

みやしろ健康福祉プラン高齢者編策定 に伴うアンケート調査 調査報告書

令和8年3月

宮代町 健康介護課

目 次

I 調査の概要	1
1 調査の目的	3
2 調査の対象	3
3 調査の方法	3
4 調査の実施時期	3
5 配布・回収の結果	4
6 報告書の表記及び注意点について	4
II 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	5
1 基本属性・生活状況について	7
(1) 調査票の記入者	7
(2) 年齢	7
(3) 性別	8
(4) 圏域	8
(5) 家族構成	9
(6) 介護・介助の必要性	9
(6)－① 介護・介助が必要になった主な原因	10
(6)－② 主な介護・介助者	11
(7) 介護・介助をしているか	11
(8) 現在の暮らしの経済的状況	12
(9) 住居の形態	12
2 からだを動かすことについて	13
(1) 階段を昇ること	13
(2) 起立	13
(3) 継続的な歩行	14
(4) 転倒した経験	14
(5) 転倒に対する不安	15
(6) 週1回以上の外出	15
(7) 外出頻度の減少	16
(8) 外出を控えているか	16
(8)－① 外出を控えている理由	17
(9) 外出する際の移動手段	18
3 食べることにについて	19
(1) 身長・体重	19
(2) 固いものが食べにくくなったか	20
(3) お茶や汁物等でむせることがあるか	20
(4) 口の渇き	21

(5) 歯磨きの習慣	21
(6) 歯の数と入れ歯の利用状況	22
(6) -① 噛み合わせ	22
(6) -② 入れ歯の手入れ	23
(7) 体重の減少	23
(8) 誰かと食事をする機会	24
4 毎日の生活について	25
(1) 物忘れ	25
(2) 電話をかけているか	25
(3) 日にちがわからないことがあるか	26
(4) 1人での外出	26
(5) 食品・日用品の買物	27
(6) 食事の用意	27
(7) 請求書の支払い	28
(8) 預貯金の出し入れ	28
(9) 年金などの書類が書けるか	29
(10) 新聞を読んでいるか	29
(11) 本や雑誌を読んでいるか	30
(12) 健康についての記事や番組への関心	30
(13) 友人宅への訪問	31
(14) 家族や友人の相談にのっているか	31
(15) 病人の見舞いができるか	32
(16) 若い人への話しかけ	32
(17) 趣味の有無	33
(18) 生きがいの有無	33
5 地域での活動について	34
(1) 会・グループへの参加状況	34
(2) 参加者としての地域活動への参加	39
(3) 企画・運営者としての地域活動への参加	39
6 就労について	40
(1) 就労状態	40
(2) 引退時期	40
7 あなたとまわりの人の「たすけあい」について	41
(1) 心配事や愚痴を聞いてくれる人	41
(2) 心配事や愚痴を聞いてあげる人	41
(3) 看病や世話をしてくれる人	42
(4) 看病や世話をしてあげる人	42
(5) 相談相手	43
(6) 友人・知人と会う頻度	43
(7) 1か月間に会った友人・知人	44

(8) よく会う友人・知人との関係	44
(9) 友人・知人とのコミュニケーション手段	45
8 健康について	47
(1) 主観的健康感	47
(2) 主観的幸福感	49
(3) 最近1か月間の気分の状態	50
(4) 最近1か月間の物事に対する心の状態	50
(5) 飲酒の状況	51
(6) 喫煙の状況	51
(7) 治療中の病気	52
9 認知症や成年後見制度について	53
(1) 自分自身や家族の認知症の症状の有無	53
(2) 認知症に関する相談窓口の認知度	53
(3) 認知症であることを打ち明けること	54
(4) 認知症の人の生活の維持	54
(5) 成年後見制度の認知度	55
(6) 成年後見制度の利用意向	55
(6) - ① 成年後見制度を利用したくない理由	56
10 耳の聞こえについて	57
(1) 耳の聞こえ	57
(2) 耳の専門医の受診	57
(3) 補聴器の利用	58
(3) - ① 補聴器を持っていない理由	58
11 福祉サービスや福祉施策について	59
(1) 町の介護保険サービスの充実度	59
(2) 介護保険サービスや介護保険制度の認知度	59
(3) 今後必要と感じる支援・サービス	60
(4) 町独自の高齢福祉サービスの重要度	62
(5) 医療や介護が必要となった場合に暮らしたい場所	63
(6) アドバンス・ケア・プランニングの認知度	64
(7) 利用しやすい情報入手手段	64
(8) 集いの場や取組みの認知度	65
(9) 基本施策の評価	66
(10) 基本施策の重要度	69
12 リスク分析	72
(1) 運動器機能の低下	72
(2) 転倒リスク	74
(3) 閉じこもり傾向	76
(4) 低栄養	78
(5) 口腔機能の低下	80

(6) 認知機能の低下	82
(7) うつ傾向	84
(8) IADL（手段的日常生活動作）の低下	86
(9) 知的能動性の低下	88
(10) 社会的役割の低下	90

Ⅲ 在宅介護実態調査 93

1 基本属性・生活状況について	95
(1) 年齢	95
(2) 性別	95
(3) 要介護度	96
(4) 圏域	96
(5) 調査票の回答者	97
2 調査対象者本人について	98
(1) 世帯類型	98
(2) 家族・親族からの介護の状況	99
(3) 主な介護者	100
(4) 主な介護者の性別	100
(5) 主な介護者の年齢	101
(6) 主な介護者が行っている介護	102
(7) 介護を理由に退職・転職をした家族や親族	103
(8) 介護保険サービス以外の支援・サービスの利用状況	104
(9) 今後必要と感じる支援・サービス	105
(10) 施設等への入所・入居の検討状況	106
(11) 現在抱えている傷病	107
(12) 訪問診療の利用状況	108
(13) 介護保険サービスの利用状況	108
(14) 介護保険サービスを利用していない理由	109
3 主な介護者について	110
(1) 主な介護者の勤務形態	110
(2) 介護者の働き方の調整	111
(3) 仕事と介護の両立のための支援	112
(4) 主な介護者の仕事と介護の両立	113
(5) 主な介護者が不安に感じる介護	114

Ⅳ 資料編 115

1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 調査票	117
2 要支援認定者・事業対象者調査 調査票	121
3 在宅介護実態調査 調査票	125

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、令和8年度に「みやしろ健康福祉プラン-高齢者編-【高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画】」を策定するため、要介護者を含む高齢者の生活状況やサービスニーズ等を把握することにより、要介護状態になるリスクの発生状況や地域の抱える課題の特定、また、必要とされるサービスの量と提供体制を確保するための検討資料とするとともに、広く高齢者が安心、安全に生活していくことができる地域づくりを行うための基礎資料とするために実施したものです。

2 調査の対象

調査対象は以下のとおりです。

調査票名	対象者	対象者数
①介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	・ 65歳以上の高齢者 ※事業対象者、要介護（支援）認定者を除く	1,000人
②在宅介護実態調査	・ 65歳以上の要介護認定を受けた方	400人
③要支援認定者・事業対象者調査	・ 65歳以上の事業対象者、要支援認定を受けた方	400人

3 調査の方法

郵送による配付・回収

4 調査の実施時期

令和7年12月3日（水）～12月24日（水）

5 配布・回収の結果

配布・回収の結果は以下のとおりです。

調査票名	対象者数	有効回収数	回収率
①介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	1,000人	756人	75.6%
②在宅介護実態調査	400人	266人	66.5%
③要支援認定者・事業対象者調査	400人	305人	76.3%

6 報告書の表記及び注意点について

1. 回答は、各質問の回答該当者数を基数とした百分率（％）で示しています。小数点第2位を四捨五入しているため、比率の合計が100.0%にならない場合があります。
2. 複数回答を許している回答項目は、その項目に対して有効な回答をした者の数を基数として比率算出を行っているため、回答比率の合計は100.0%を超えることがあります。
3. 説明文及びグラフで、選択肢の語句を一部簡略化して表しています。
4. グラフでは、その設問に対して回答することのできる対象者数を「n」と表記し、その数を表しています。
5. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の結果は「一般高齢者」として集計・表記しています。
6. 在宅介護実態調査の結果は「要介護1・2」と「要介護3～5」に区分して集計・表記しています。
7. 要支援認定者・事業対象者調査の結果は「要支援・事業対象者」として集計・表記しており、調査項目は「Ⅱ 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」及び「Ⅲ 在宅介護実態調査」を基本としているため章立ては行わず、それぞれ共通する項目で結果を併記しています。
8. 前回（令和4年度実施）の調査結果と比較している項目では、今年度の調査結果を「R7」、前回の調査結果を「R4」と表記しています。比較にあたっては、前回の調査結果からの変化が顕著に現れている項目を中心に分析しています。

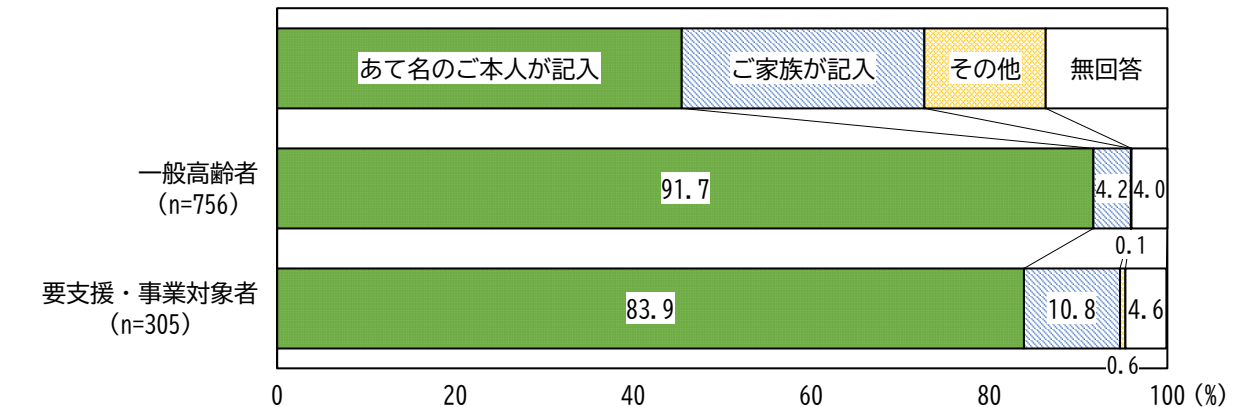
Ⅱ 介護予防・日常生活圏域二一ズ調査

1 基本属性・生活状況について

(1) 調査票の記入者

調査票を記入されたのはどなたですか（1つに○）

【ニーズ調査：（問番号なし）／要支援調査：（問番号なし）】



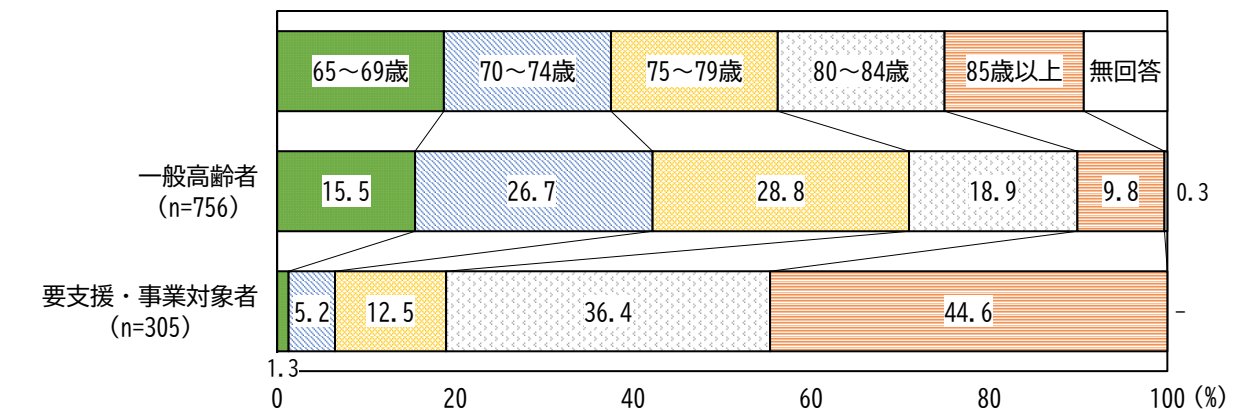
※要支援調査：「主な介護者となっている家族・親族」と「主な介護者以外の家族・親族」を「ご家族が記入」、
「調査対象者のケアマネジャー」と「その他」の合計を「その他」とした

調査票の記入者について、ともに「あて名のご本人が記入」が最も多く、一般高齢者では91.7%、要支援・事業対象者では83.9%を占めています。

(2) 年齢

あなたの年齢をお教えてください（1つに○）

【ニーズ調査：問1（1）／要支援調査：（回答者番号）】



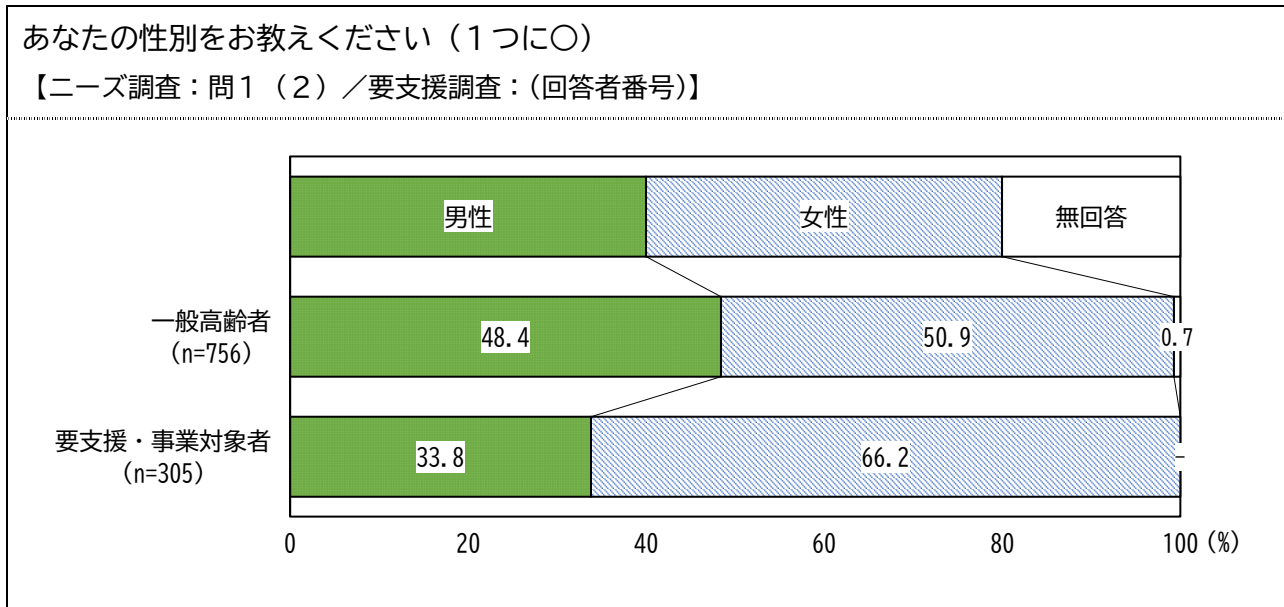
※回答者番号により集計している項目は、無回答が存在しないため「-」と表記しています（以降同じ）

年齢について、一般高齢者では「75~79歳」が28.8%で最も多く、次いで「70~74歳」が26.7%となっています。

要支援・事業対象者では「85歳以上」が44.6%で最も多く、次いで「80~84歳」が36.4%となっています。

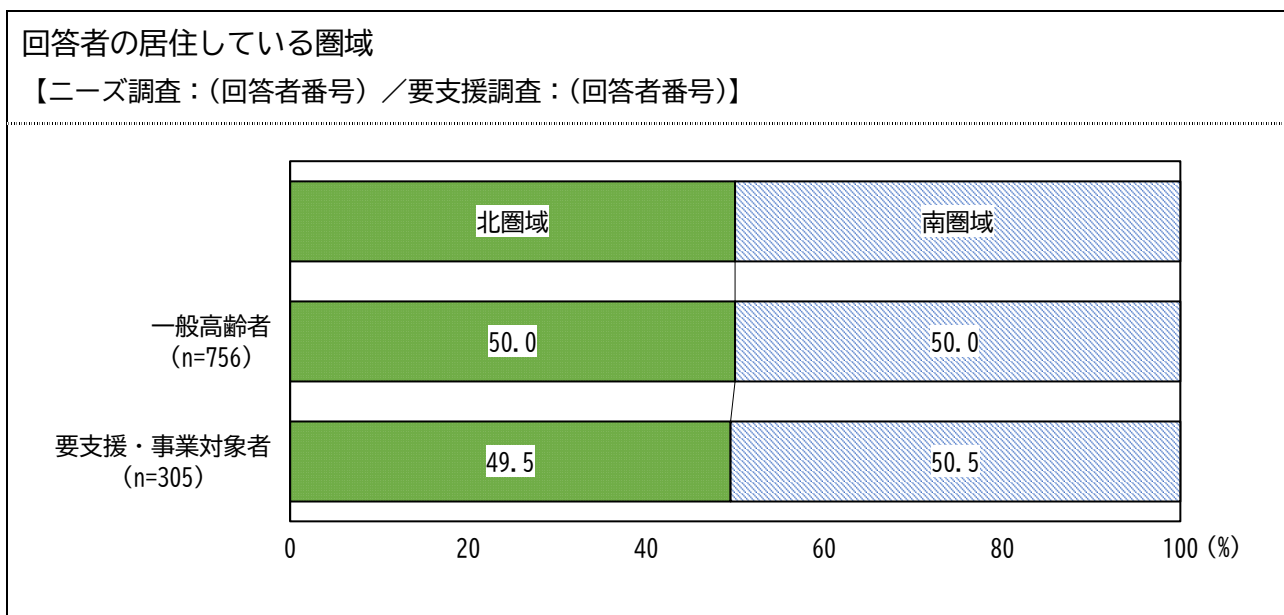
一般高齢者では70歳代、要支援・事業対象者では80歳以上の回答が多くなっています。

(3) 性別



性別について、一般高齢者では「女性」が50.9%、「男性」が48.4%となっています。
要支援・事業対象者では「女性」が66.2%、「男性」が33.8%となっています。

(4) 圏域

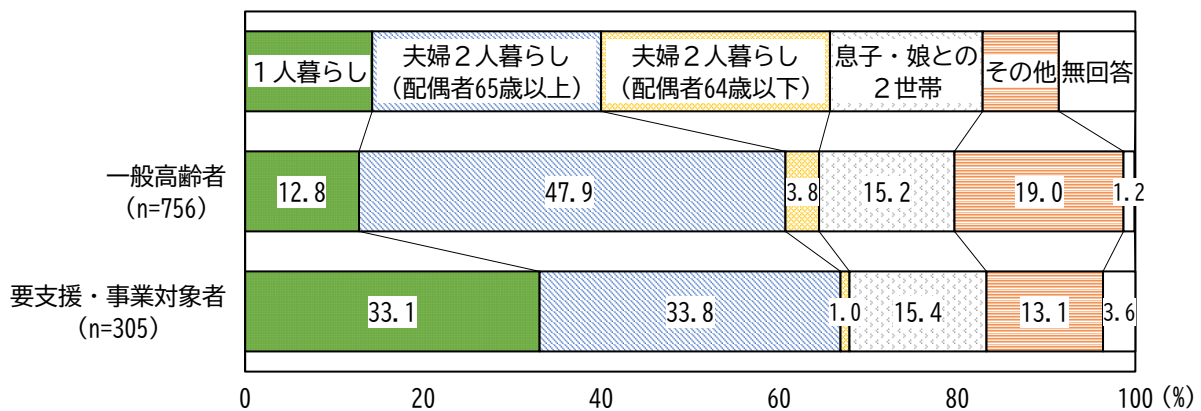


圏域について、ともに「北圏域」と「南圏域」が約半数ずつとなっています。

(5) 家族構成

家族構成をお教えてください（1つに○）

【ニーズ調査：問1（4）／要支援調査：問1（1）】

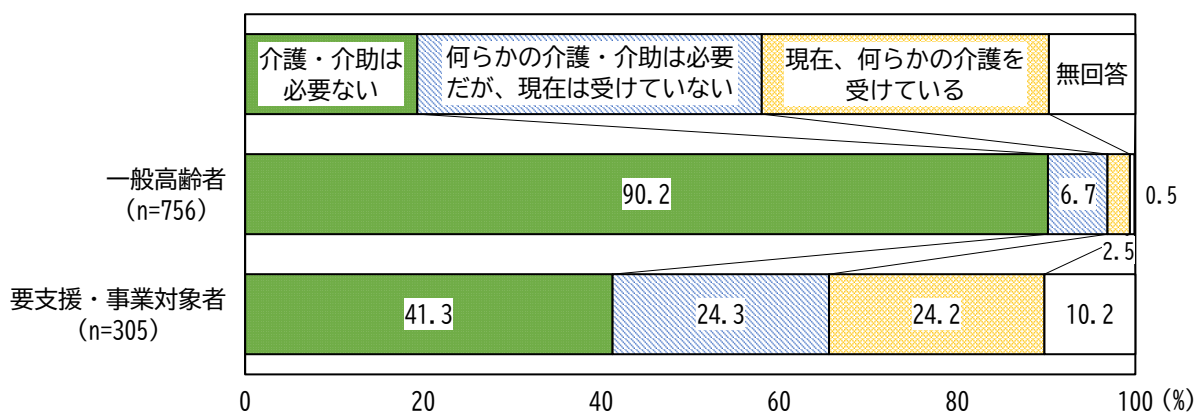


家族構成について、ともに「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が最も多く、一般高齢者では47.9%、要支援・事業対象者では33.8%となっています。以下、一般高齢者では「息子・娘との2世帯」が15.2%、要支援・事業対象者では「1人暮らし」が33.1%で、要支援・事業対象者は「1人暮らし」が一般高齢者よりも多くなっています。

(6) 介護・介助の必要性

あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか（1つに○）

【ニーズ調査：問1（5）／要支援調査：問1（4）】



※要支援調査：「家族・親族の介護はあるが、週に1日より少ない」、「週に1～2日ある」、「週に3～4日ある」、「ほぼ毎日ある」の合計を「現在、何らかの介護を受けている」とした

普段の生活における介護・介助の必要性について、一般高齢者では「介護・介助は必要ない」が90.2%を占めています。

要支援・事業対象者では、「介護・介助は必要ない」が41.3%で最も多く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が24.3%、「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」が24.2%となっています。これらを合わせると、48.5%が介護・介助が必要な状況にあります。

(6) -① 介護・介助が必要になった主な原因

【(6) において「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」または「現在、何らかの介護を受けている」を選んだ介護・介助を必要とする方のみ】

介護・介助が必要になった主な原因はなんですか（いくつでも）

【ニーズ調査：問1（5）-①／要支援調査：問1（4）-①】

	n	高齢による衰弱	骨折・転倒	心臓病	糖尿病	関節の病気（リウマチ等）	呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）	認知症（アルツハイマー病等）	視覚・聴覚障害
一般高齢者	70	37.1	18.6	17.1	17.1	12.9	10.0	10.0	8.6
要支援・事業対象者	148	34.5	26.4	7.4	5.4	8.1	2.7	2.7	8.1

	n	がん（悪性新生物）	脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	脊椎損傷	腎疾患（透析）	パーキンソン病	その他	不明	無回答
一般高齢者	70	7.1	5.7	4.3	1.4	0.0	10.0	0.0	11.4
要支援・事業対象者	148	5.4	12.8	7.4	0.7	0.7	18.9	0.7	8.1

介護・介助が必要になった原因について、ともに「高齢による衰弱」が最も多く、一般高齢者では37.1%、要支援・事業対象者では34.5%となっています。また、ともに「骨折・転倒」が次いで多く、一般高齢者では18.6%、要支援・事業対象者では26.4%となっています。以下、一般高齢者では「心臓病」と「糖尿病」がそれぞれ17.1%などとなっています。

一方、要支援・事業対象者では「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」が12.8%、「関節の病気（リウマチ等）」と「視覚・聴覚障害」がそれぞれ8.1%などとなっており、一般高齢者との違いがみられます。

(6) -② 主な介護・介助者

【(6) において「現在、何らかの介護を受けている」を選んだ方のみ】

主にどなたから介護、介助を受けていますか (いくつでも)

【ニーズ調査：問1 (5) -②／要支援調査：問1 (4) -②】

		(%)								
	n	配偶者 (夫・妻)	息子	娘	介護サービスのヘルパー	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	その他	無回答
一般高齢者	19	42.1	31.6	31.6	10.5	5.3	5.3	0.0	0.0	0.0
要支援・事業対象者	74	27.0	16.2	33.8	18.9	10.8	1.4	0.0	4.1	12.2

主な介護者・介助者について、一般高齢者では「配偶者 (夫・妻)」が42.1%で最も多く、以下「息子」と「娘」がそれぞれ31.6%、「介護サービスのヘルパー」が10.5%などとなっています。

要支援・事業対象者では「娘」が33.8%で最も多く、以下、「配偶者 (夫・妻)」が27.0%、「介護サービスのヘルパー」が18.9%、「息子」が16.2%などとなっています。

(7) 介護・介助をしているか

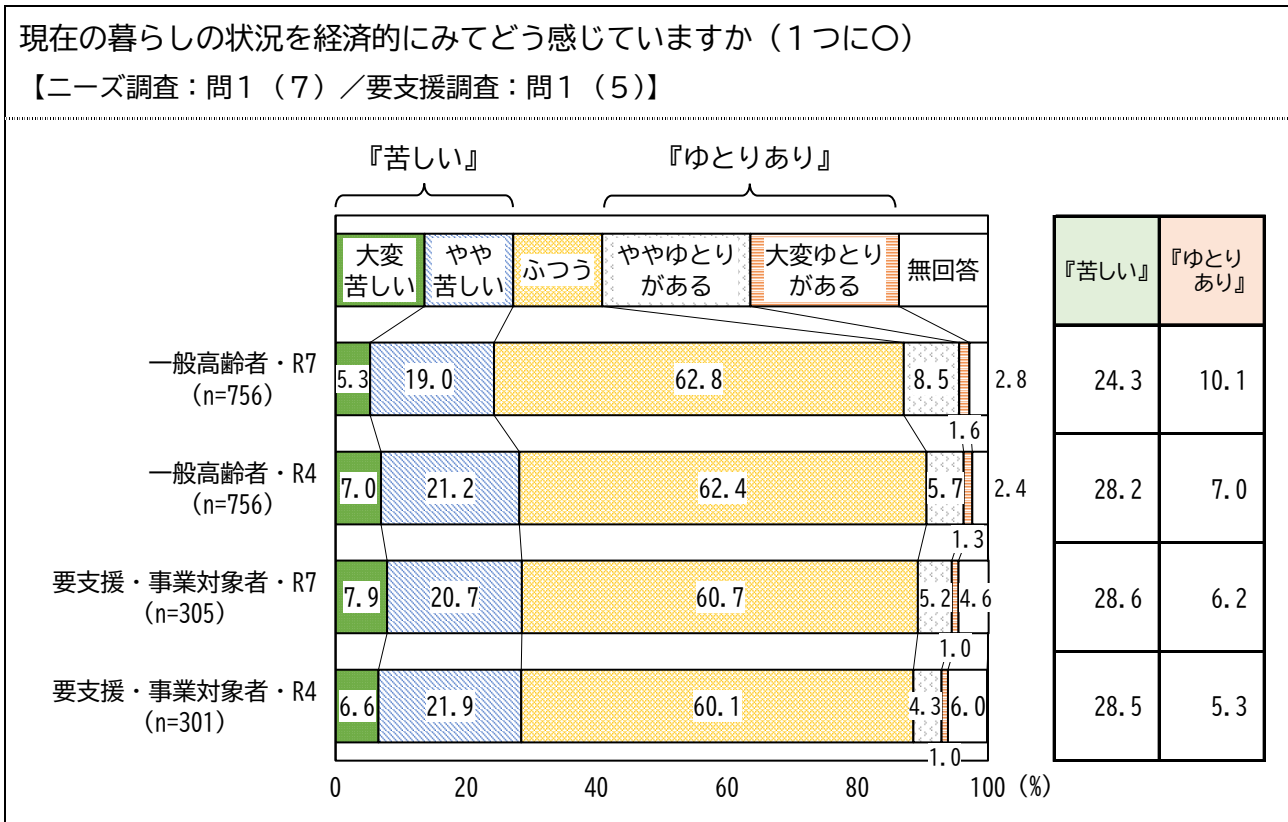
あなたは、どなたかの介護・介助をしていますか (いくつでも)

【ニーズ調査：問1 (6)／要支援調査：問1 (3)】

		(%)						
	n	配偶者	親	子	兄弟姉妹	その他	していない	無回答
一般高齢者	756	6.3	2.5	0.9	0.7	0.5	77.4	11.9
要支援・事業対象者	305	13.1	1.6	3.6	0.3	2.6	73.1	5.9

調査対象者が介護・介助をしているかについて、ともに「していない」が最も多く、一般高齢者では77.4%、要支援・事業対象者では73.1%を占めています。また、ともに「配偶者」が次いで多く、一般高齢者では6.3%、要支援・事業対象者では13.1%となっています。

(8) 現在の暮らしの経済的状況

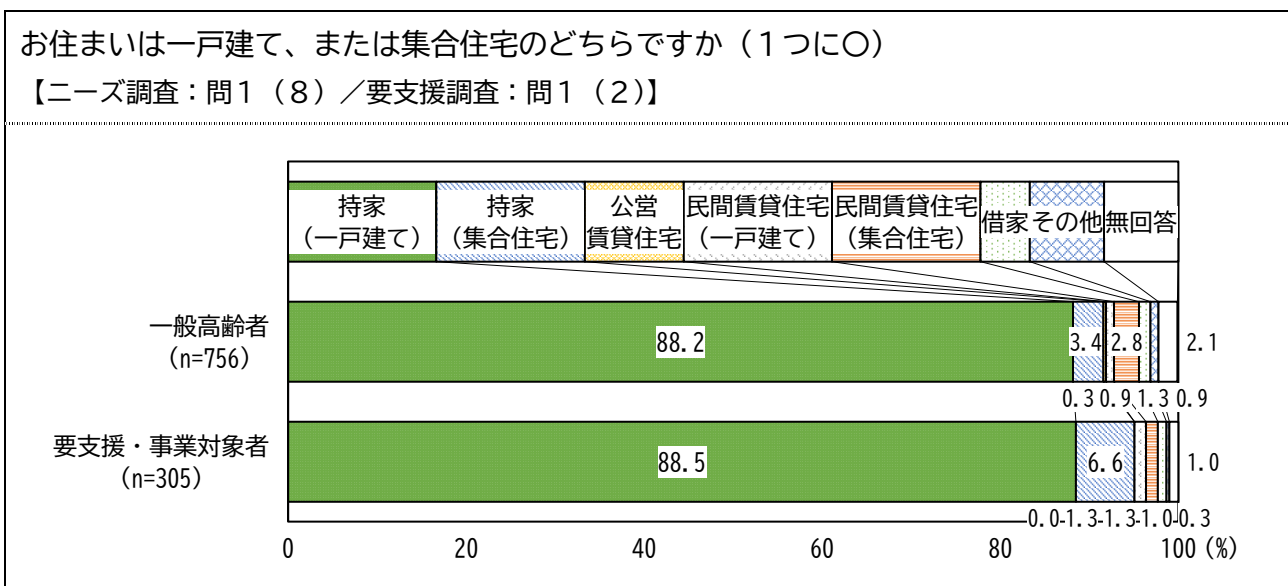


現在の暮らしの経済的状況について、ともに「ふつう」が最も多く、一般高齢者では62.8%、要支援・事業対象者では60.7%を占めています。

『苦しい』と『ゆとりあり』を比較すると、『苦しい』は一般高齢者では24.3%、要支援・事業対象者では28.6%で、ともに『ゆとりあり』より多くなっています。

また、前回の調査と比較すると、『苦しい』は一般高齢者で3.9ポイント減となっています。

(9) 住居の形態



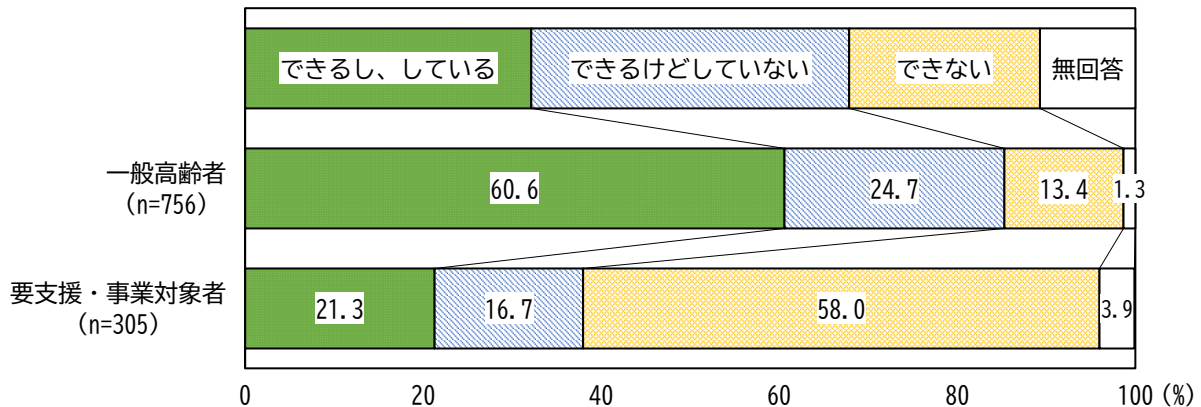
住居の形態について、ともに「持家（一戸建て）」が最も多く、一般高齢者では88.2%、要支援・事業対象者では88.5%を占めています。

2 からだを動かすことについて

(1) 階段を昇ること

階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか（1つに○）

【ニーズ調査：問2（1）／要支援調査：問2（1）】

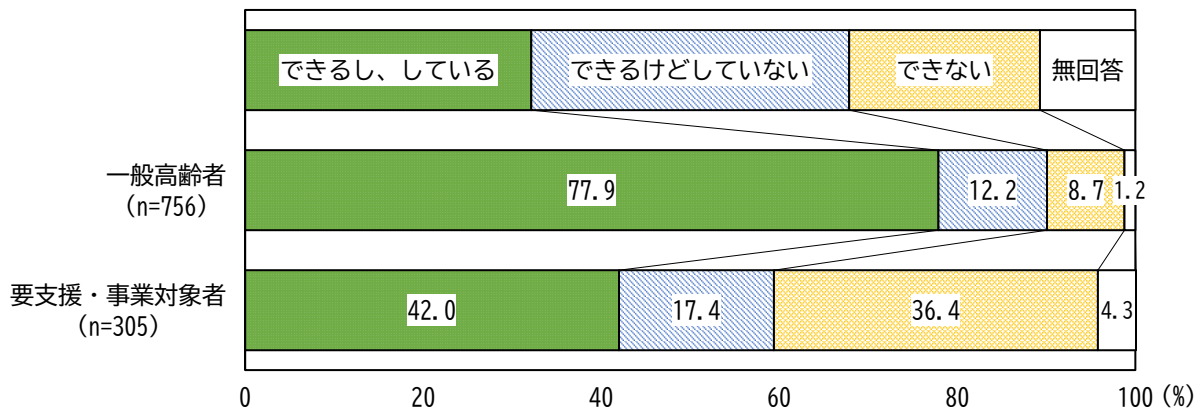


階段を昇ることについて、運動器機能低下のチェック該当となる「できない」の割合は、一般高齢者では13.4%、要支援・事業対象者では58.0%となっています。

(2) 起立

椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか（1つに○）

【ニーズ調査：問2（2）／要支援調査：問2（2）】

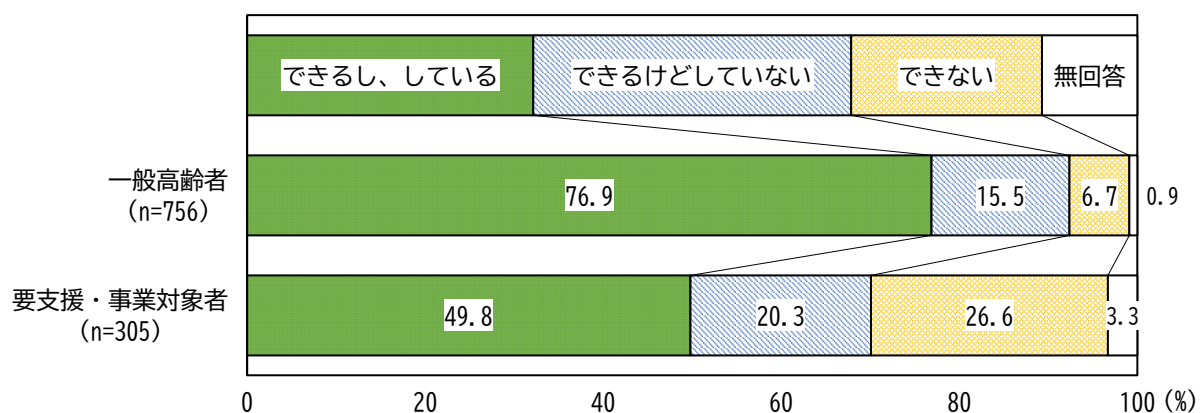


起立について、運動器機能低下のチェック該当となる「できない」の割合は、一般高齢者では8.7%、要支援・事業対象者では36.4%となっています。

(3) 継続的な歩行

15分位続けて歩いていますか（1つに○）

【ニーズ調査：問2（3）／要支援調査：問2（3）】

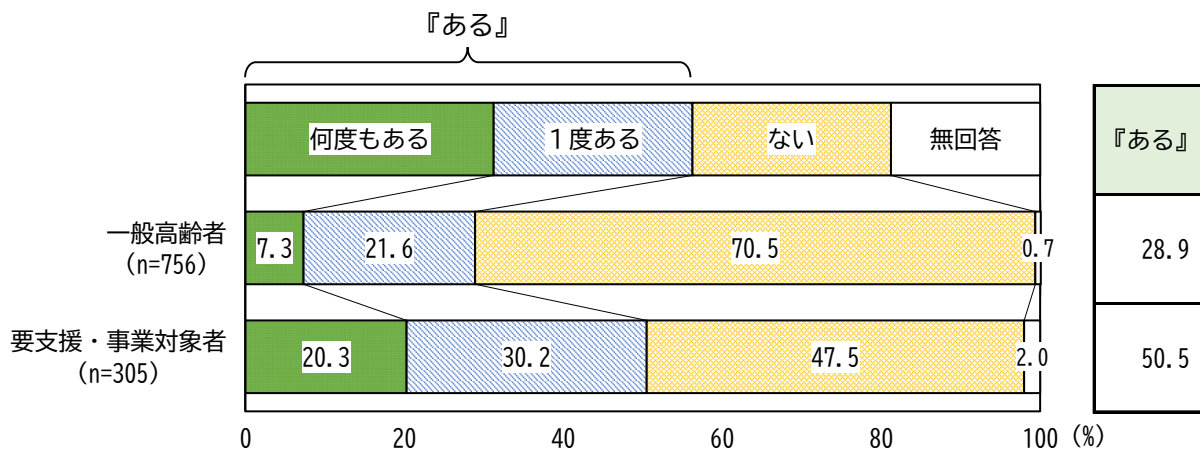


継続的な歩行について、運動器機能低下のチェック該当となる「できない」の割合は、一般高齢者では6.7%、要支援・事業対象者では26.6%となっています。

(4) 転倒した経験

過去1年間に転んだ経験がありますか（1つに○）

【ニーズ調査：問2（4）／要支援調査：問2（4）】

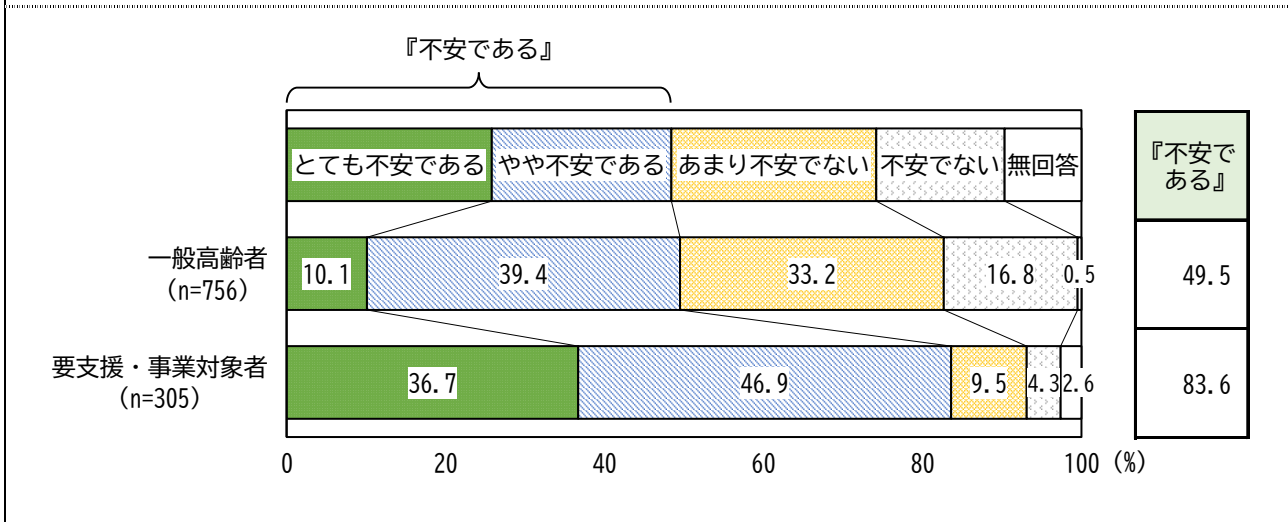


転倒した経験について、運動器機能低下及び転倒リスクのチェック該当となる『ある』の割合は、一般高齢者では28.9%、要支援・事業対象者では50.5%となっています。

(5) 転倒に対する不安

転倒に対する不安は大きいですか（1つに○）

【ニーズ調査：問2（5）／要支援調査：問2（5）】

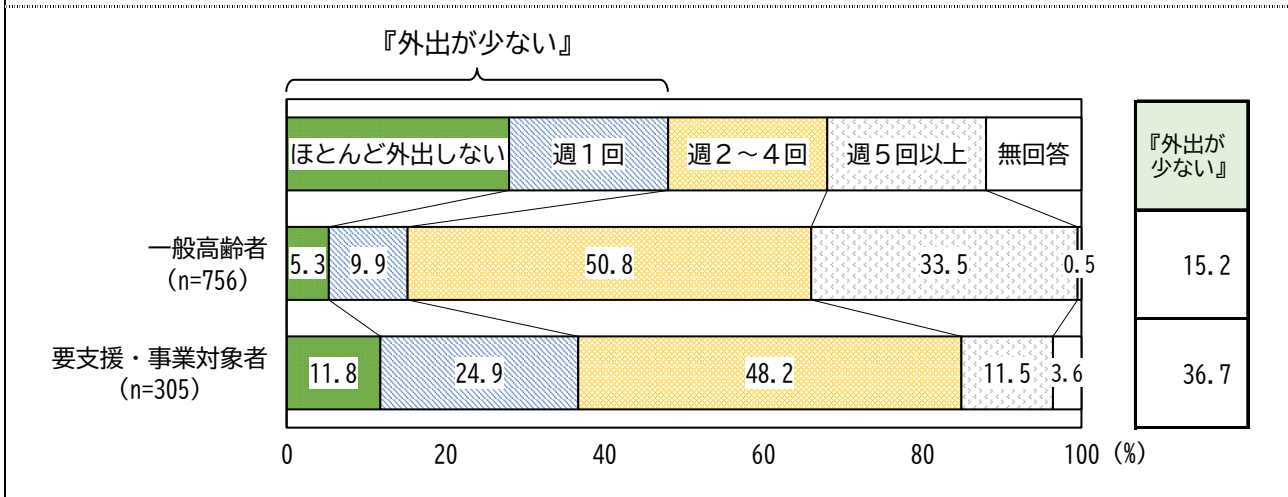


転倒に対する不安について、運動器機能低下及び転倒リスクのチェック該当となる『不安である』の割合は、一般高齢者では49.5%、要支援・事業対象者では83.6%となっています。

(6) 週1回以上の外出

週に1回以上は外出していますか（1つに○）

【ニーズ調査：問2（6）／要支援調査：問2（6）】

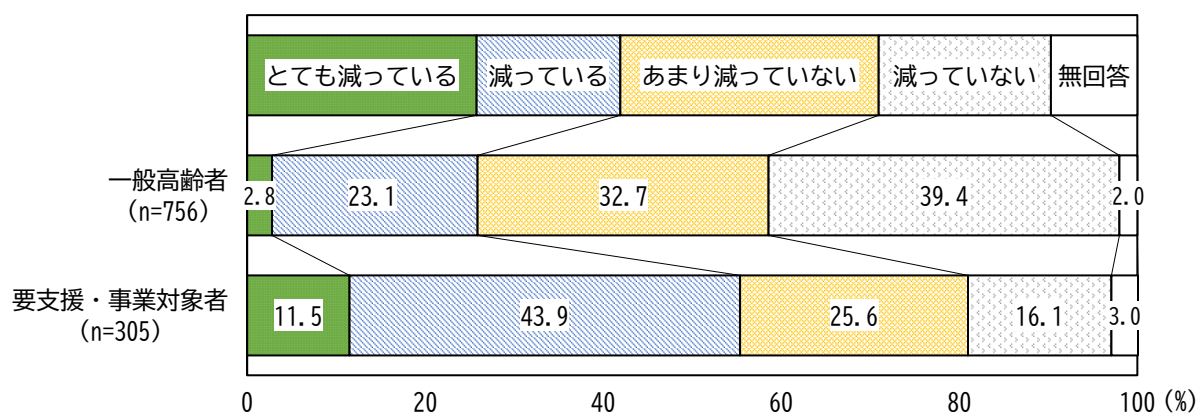


週1回以上の外出について、閉じこもり傾向のチェック該当となる『外出が少ない』の割合は、一般高齢者では15.2%、要支援・事業対象者では36.7%となっています。

(7) 外出頻度の減少

昨年と比べて外出の回数が減っていますか（1つに○）

【ニーズ調査：問2（7）／要支援調査：問2（7）】



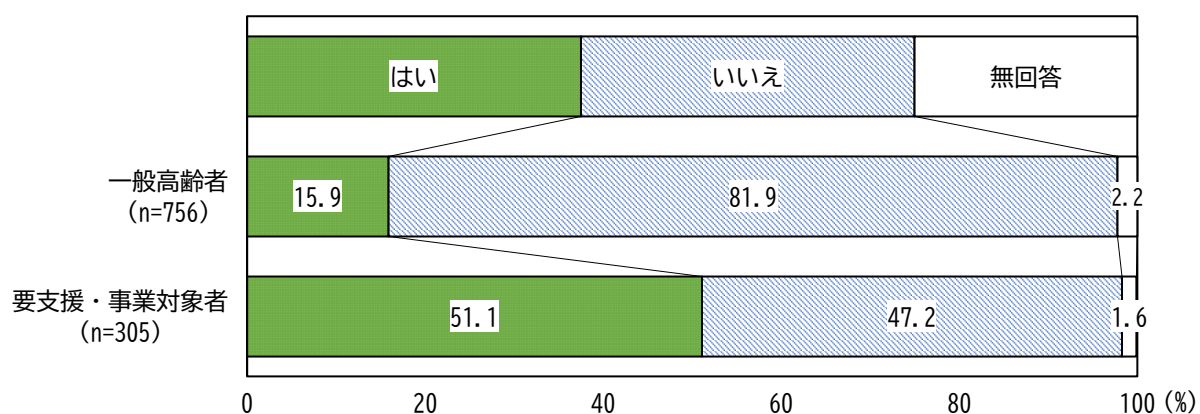
外出頻度の減少について、一般高齢者では「減っていない」が39.4%で最も多く、以下「あまり減っていない」が32.7%、「減っている」が23.1%などとなっています。

一方、要支援・事業対象者では「減っている」が43.9%で最も多く、以下「あまり減っていない」が25.6%などとなっています。

(8) 外出を控えているか

外出を控えていますか（1つに○）

【ニーズ調査：問2（8）／要支援調査：問2（8）】



外出を控えているかについて、一般高齢者では「いいえ」が81.9%となっているのに対し、要支援・事業対象者では「はい」が51.1%となっています。

(8) - ① 外出を控えている理由

【(8) において「はい」を選んだ外出を控えている方のみ】

外出を控えている理由は、次のどれですか（いくつでも）

【ニーズ調査：問2（8）-①／要支援調査：問2（8）-①】

		(%)											
	n	足腰などの痛み	感染症対策	トイレの心配（失禁など）	病気	外での楽しみがない	経済的に出られない	交通手段がない	目の障がい	耳の障がい（聞こえの問題など）	障がい（脳卒中の後遺症など）	その他	無回答
一般高齢者	120	48.3	18.3	17.5	15.8	15.8	8.3	7.5	6.7	5.8	3.3	15.0	2.5
要支援・事業対象者	156	66.7	15.4	19.2	5.8	9.6	7.1	27.6	7.7	11.5	3.2	5.8	0.6

外出を控えている理由について、ともに「足腰などの痛み」が最も多く、一般高齢者では48.3%、要支援・事業対象者では66.7%となっています。以下、一般高齢者では「感染症対策」が18.3%、「トイレの心配（失禁など）」が17.5%などとなっています。

一方、要支援・事業対象者では「交通手段がない」が27.6%、「トイレの心配（失禁など）」が19.2%などとなっており、一般高齢者との違いがみられます。

(9) 外出する際の移動手段

外出する際の移動手段は何ですか（いくつでも）

【ニーズ調査：問2（9）／要支援調査：問2（9）】

	n	徒歩	自動車 (自分で運転)	電車	自転車	自動車 (人に乗せてもらう)	バス	タクシー
一般高齢者	756	59.9	57.4	39.7	36.0	27.1	12.0	12.0
要支援・事業対象者	305	46.6	17.7	23.0	17.4	44.9	18.4	35.7

	n	バイク	病院や施設のバス	歩行器・シルバーカー	車いす	電動車いす (カート)	その他	無回答
一般高齢者	756	2.4	0.7	0.7	0.1	0.0	0.7	3.0
要支援・事業対象者	305	1.0	9.2	14.8	1.0	0.3	3.6	2.3

外出する際の移動手段については、ともに「徒歩」が最も多く、一般高齢者では59.9%、要支援・事業対象者では46.6%となっています。以下、一般高齢者では「自動車（自分で運転）」が57.4%、「電車」が39.7%、「自転車」が36.0%などとなっています。

一方、要支援・事業対象者では「自動車（人に乗せてもらう）」が44.9%、「タクシー」が35.7%、「電車」が23.0%などとなっています。

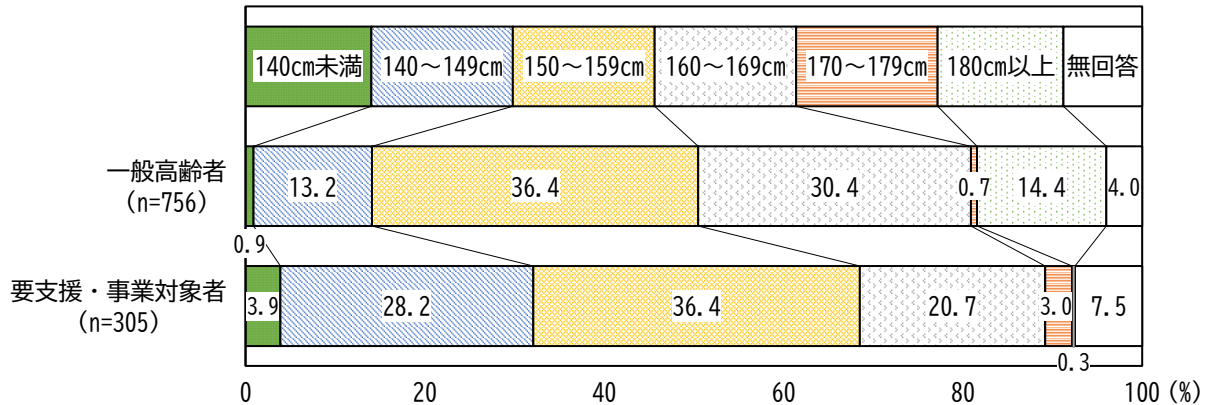
3 食べることについて

(1) 身長・体重

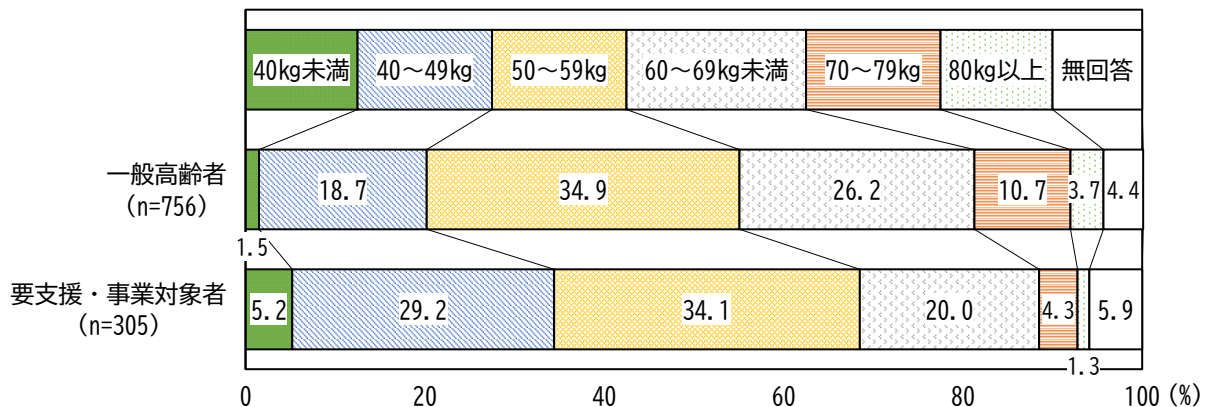
身長・体重をお答えください（それぞれ数値を記入）

【ニーズ調査：問3（1）／要支援調査：問3（1）】

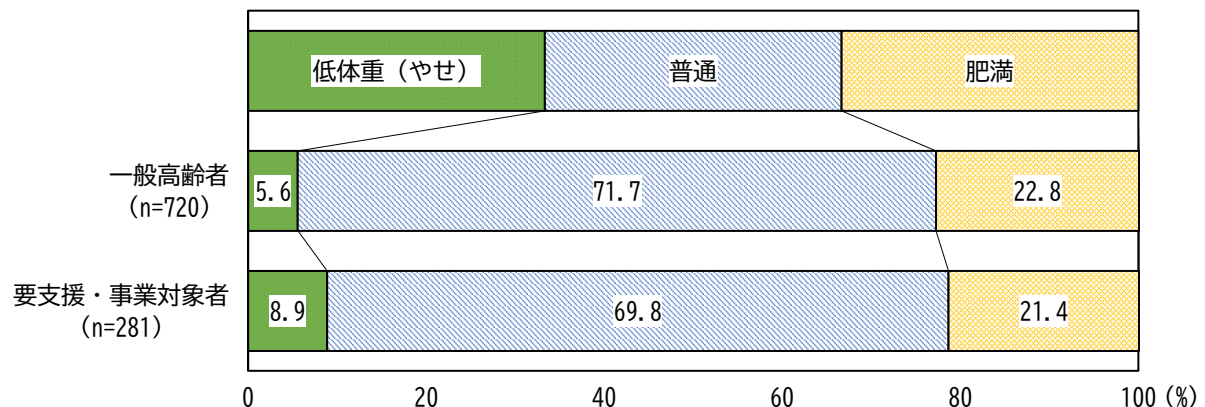
○身長



○体重

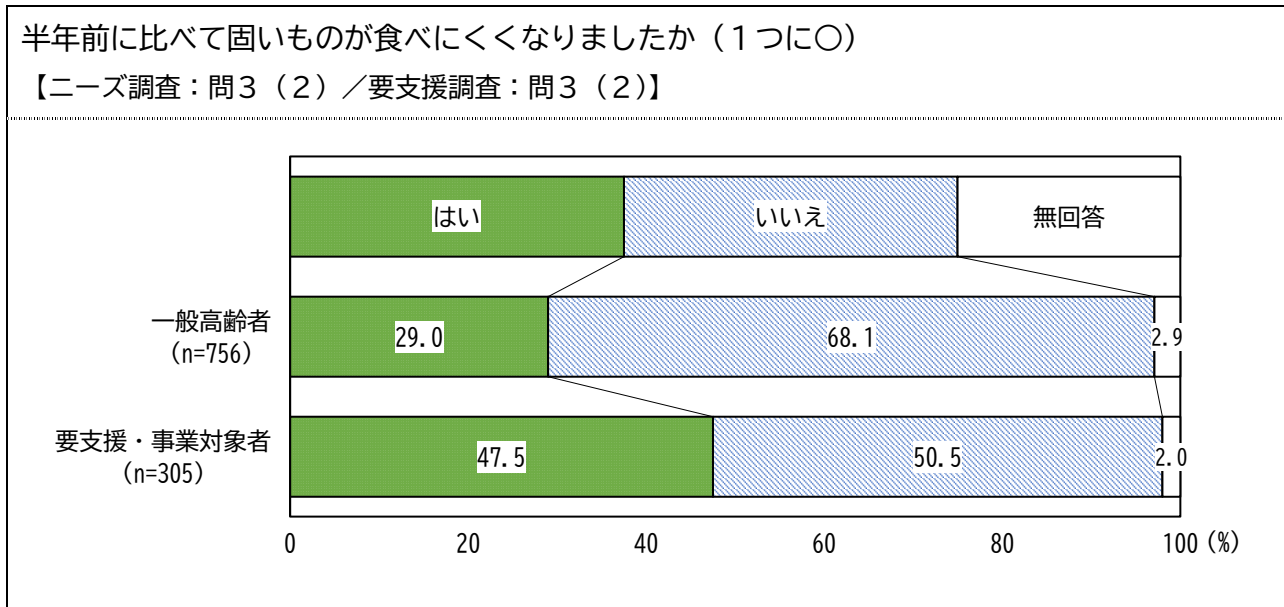


○BMI（Body Mass Index）＝体重(kg)÷{身長(m)×身長(m)}：肥満度を表す指標として国際的に用いられている体格指数



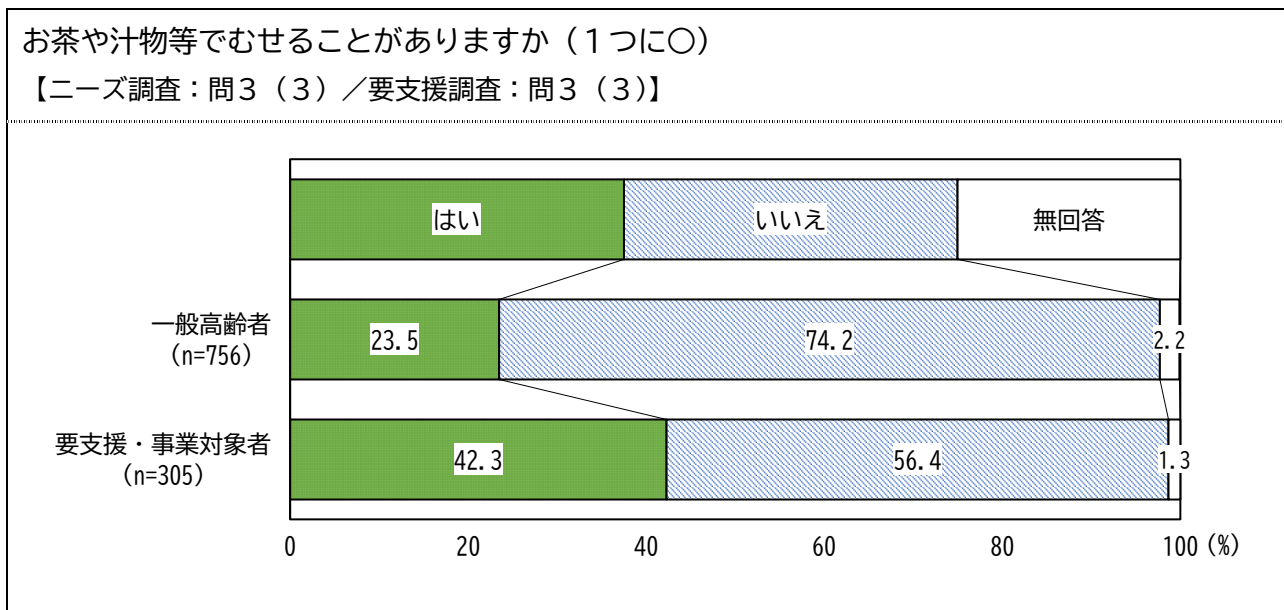
BMIについて、ともに「普通」が最も多く、一般高齢者では71.7%、要支援・事業対象者では69.8%を占めています。「低体重（やせ）」と「肥満」は、ともに10%未満、20%台となっており、一般高齢者と要支援・事業対象者による差はみられません。

(2) 固いものが食べにくくなったか



固いものが食べにくくなったかについて、口腔機能の低下リスクのチェック該当となる「はい」の割合（咀嚼機能の低下が疑われる人）は、一般高齢者では29.0%、要支援・事業対象者では47.5%となっています。

(3) お茶や汁物等でむせることがあるか

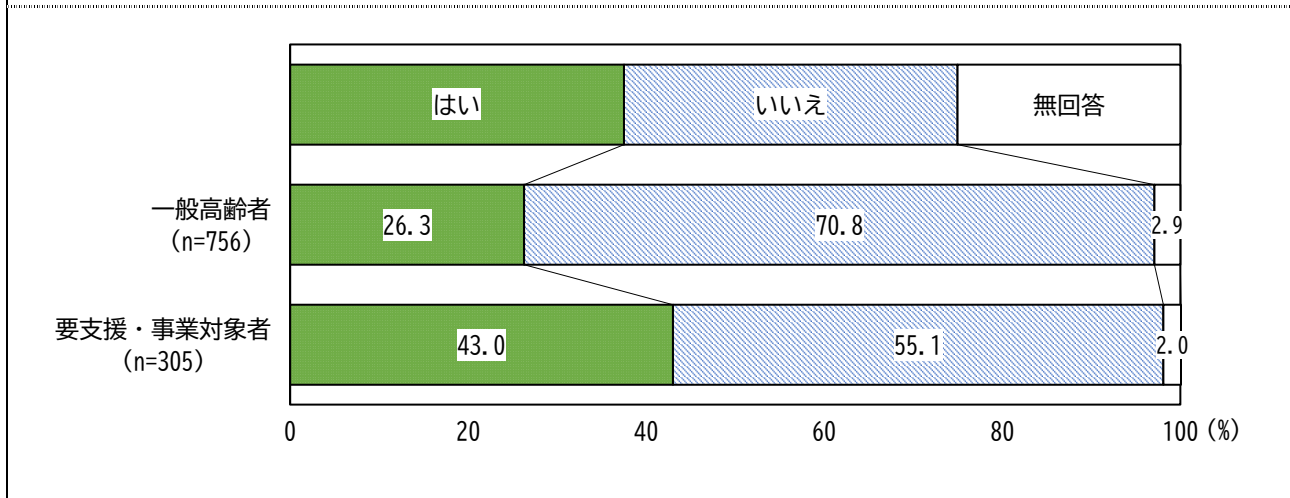


お茶や汁物等でむせることがあるかについて、口腔機能低下のチェック該当となる「はい」の割合（嚥下機能の低下が疑われる人）は、一般高齢者では23.5%、要支援・事業対象者では42.3%となっています。

(4) 口の渇き

口の渇きが気になりますか（1つに○）

【ニーズ調査：問3（4）／要支援調査：問3（4）】

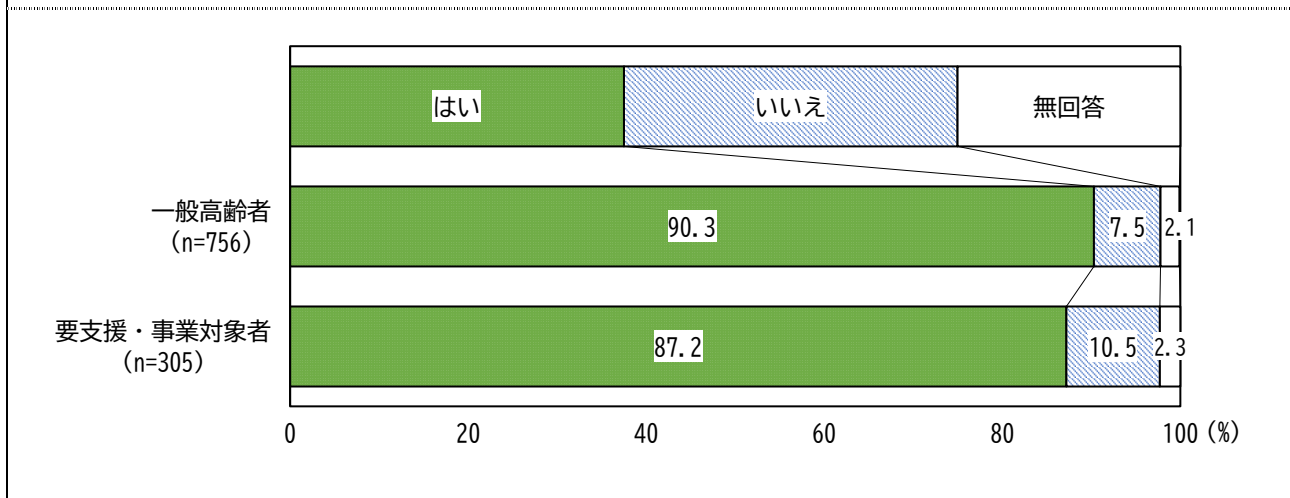


口の渇きが気になるかについて、口腔機能低下のチェック該当となる「はい」の割合（肺炎発症リスクのある人）は、一般高齢者では26.3%、要支援・事業対象者では43.0%となっています。

(5) 歯磨きの習慣

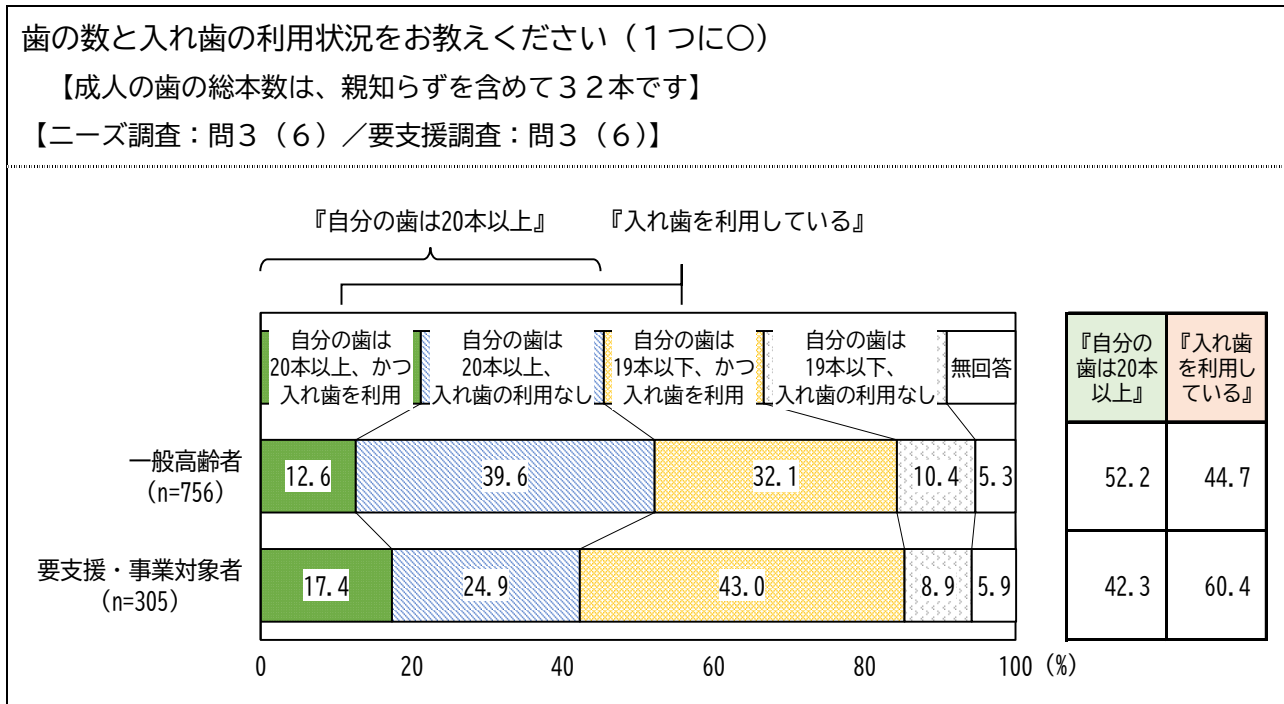
歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか（1つに○）

【ニーズ調査：問3（5）／要支援調査：問3（5）】



歯磨きを毎日しているかについて、ともに「はい」が「いいえ」より多く、一般高齢者では90.3%、要支援・事業対象者では87.2%を占めています。

(6) 歯の数と入れ歯の利用状況

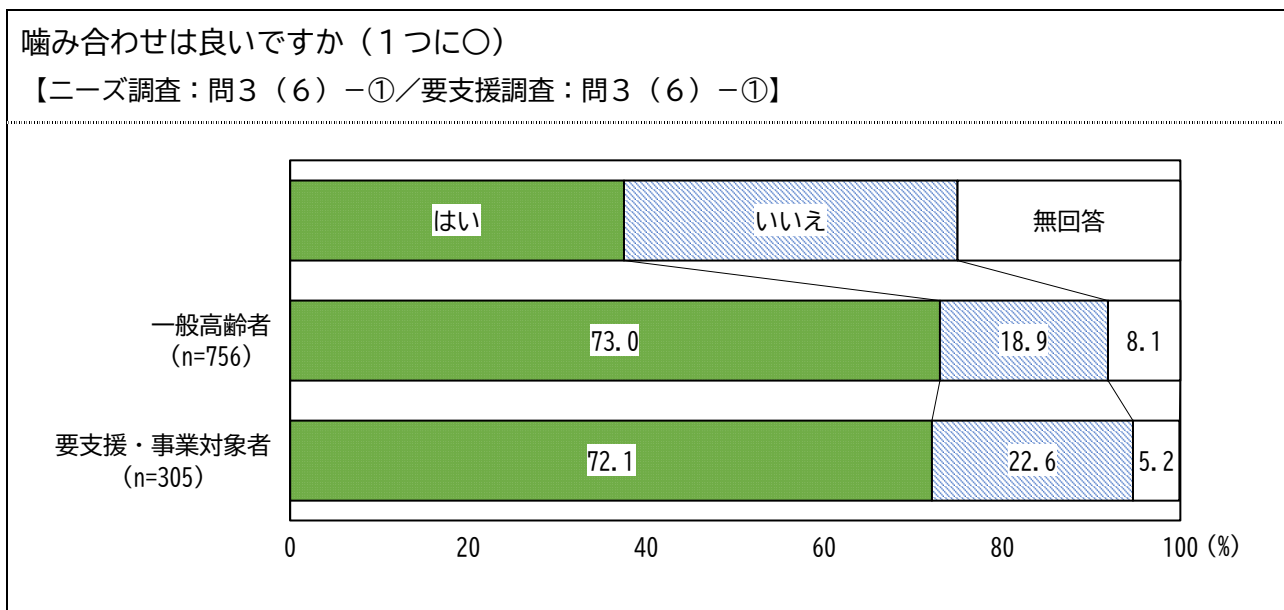


歯の数と入れ歯の利用状況について、一般高齢者では「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が39.6%で最も多く、次いで「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が32.1%となっています。

要支援・事業対象者では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が43.0%で最も多く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が24.9%となっています。

なお、『自分の歯は20本以上』の割合は、一般高齢者では52.2%、要支援・事業対象者では42.3%となっています。また、『入れ歯を利用している』の割合は、一般高齢者では44.7%、要支援・事業対象者では60.4%となっています。

(6) -① 噛み合わせ



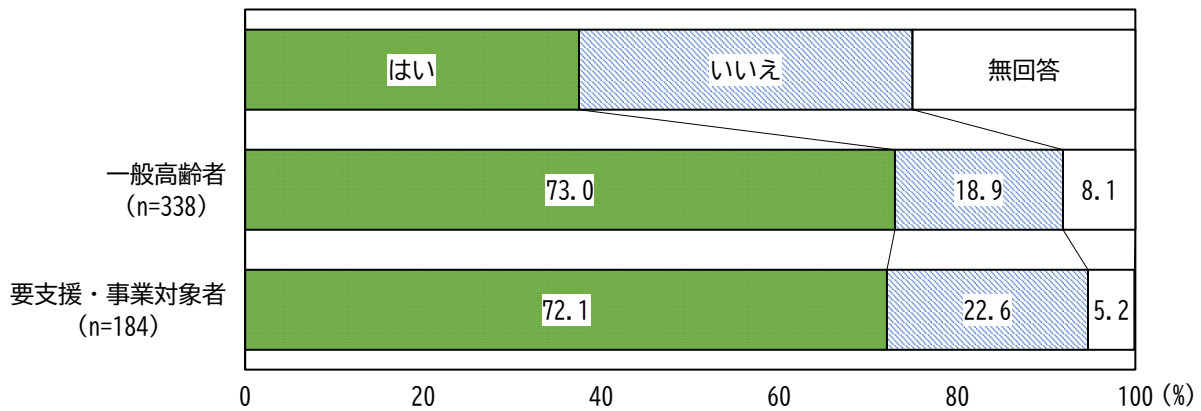
噛み合わせは良いかについて、ともに「はい」が「いいえ」より多く、一般高齢者では73.0%、要支援・事業対象者では72.1%を占めています。

(6) -② 入れ歯の手入れ

【(6)で「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」または
「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」を選んだ入れ歯を利用している方のみ】

毎日入れ歯の手入れをしていますか（1つに○）

【ニーズ調査：問3（6）-②／要支援調査：問3（6）-②】

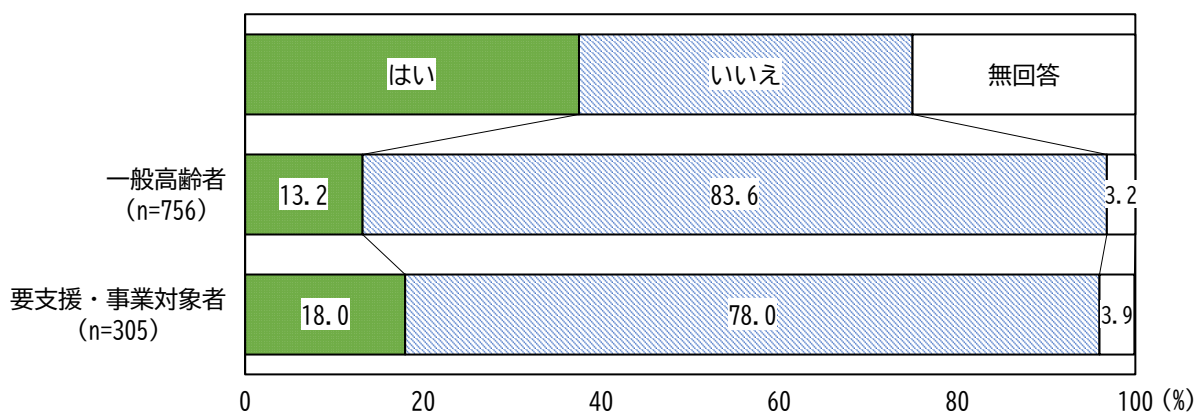


毎日入れ歯の手入れをしているかについて、ともに「はい」が「いいえ」より多く、一般高齢者では87.6%、要支援・事業対象者では84.8%を占めています。

(7) 体重の減少

6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか（1つに○）

【ニーズ調査：問3（7）／要支援調査：問3（7）】

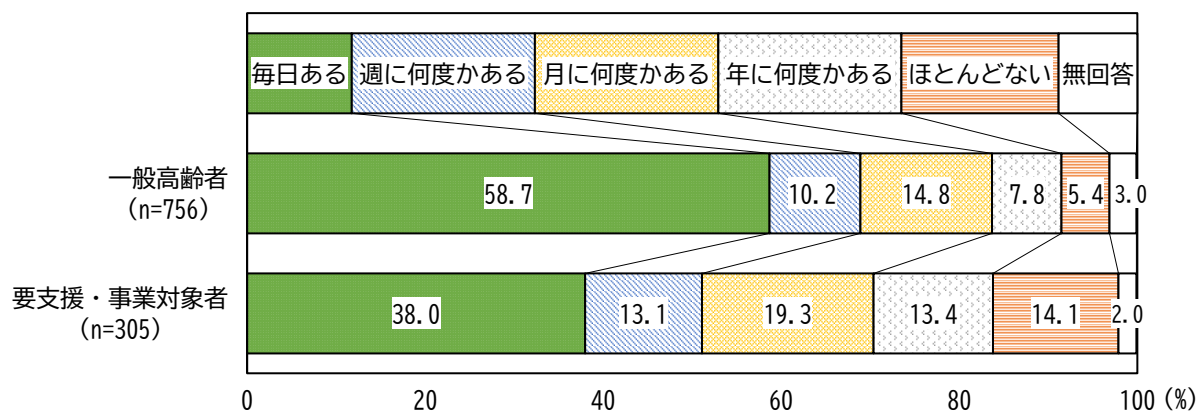


6か月間の体重の減少があったかについて、低栄養傾向のチェック該当となる「はい」の割合は、一般高齢者では13.2%、要支援・事業対象者では18.0%となっています。

(8) 誰かと食事をする機会

どなたかと食事をともにする機会がありますか（1つに○）

【ニーズ調査：問3（8）／要支援調査：問3（8）】



誰かと食事をする機会について、ともに「毎日ある」が最も多く、一般高齢者では58.7%、要支援・事業対象者では38.0%となっています。

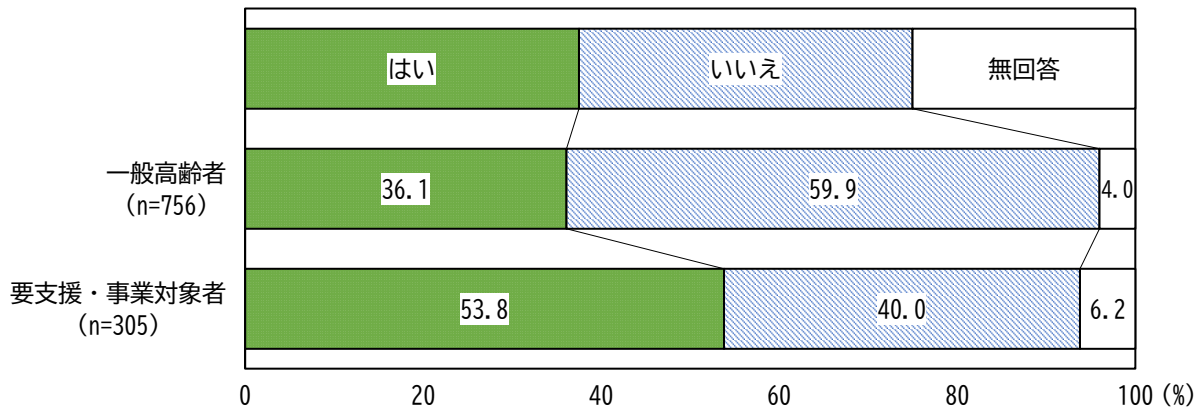
一方、「ほとんどない」は、一般高齢者では5.4%、要支援・事業対象者では14.1%となっています。

4 毎日の生活について

(1) 物忘れ

物忘れが多いと感じますか（1つに○）

【ニーズ調査：問4（1）／要支援調査：問4（1）】

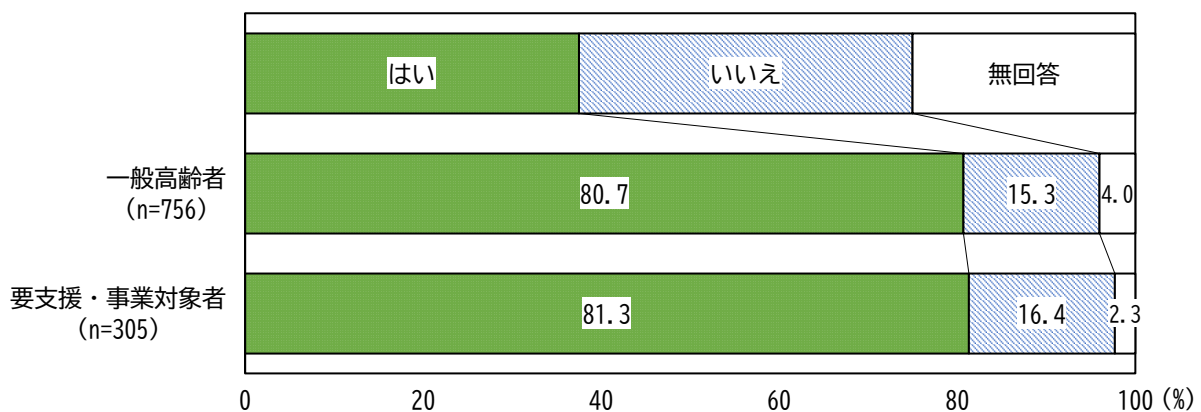


物忘れが多いと感じるかについて、認知機能低下のチェック該当となる「はい」の割合は、一般高齢者では36.1%、要支援・事業対象者では53.8%となっています。

(2) 電話をかけているか

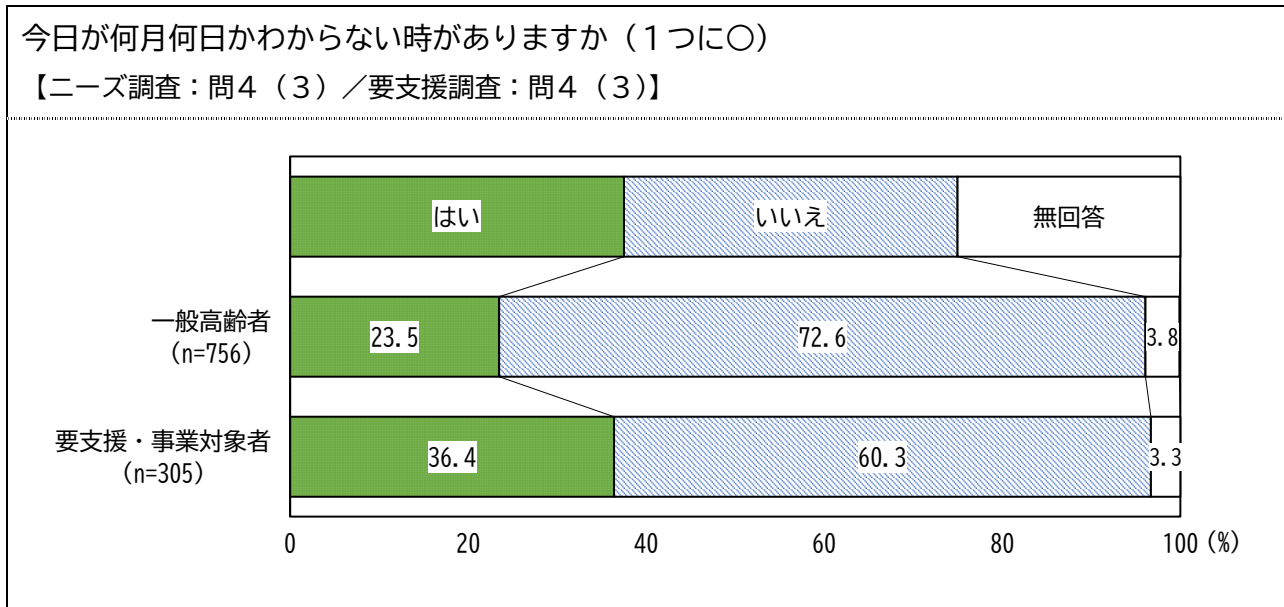
自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか（1つに○）

【ニーズ調査：問4（2）／要支援調査：問4（2）】



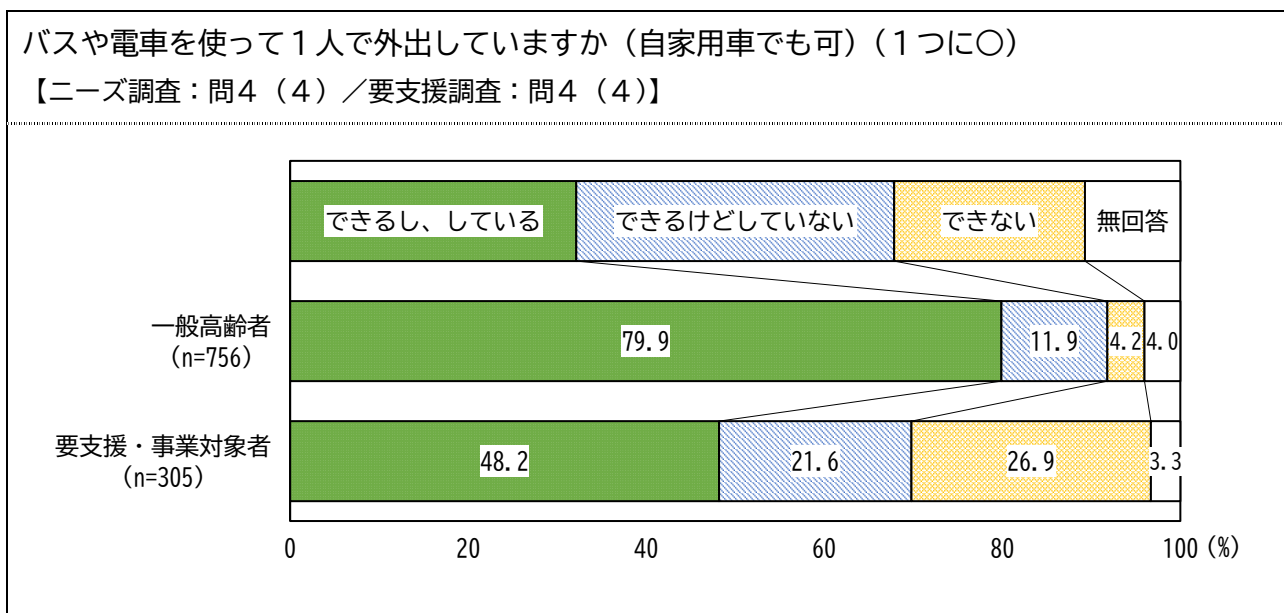
電話をかけているかについて、認知機能低下のチェック該当となる「いいえ」の割合は、一般高齢者では15.3%、要支援・事業対象者では16.4%となっています。

(3) 日にちがわからないことがあるか



日にちがわからないことがあるかについて、認知機能低下のチェック該当となる「はい」の割合は、一般高齢者では23.5%、要支援・事業対象者では36.4%となっています。

(4) 1人での外出

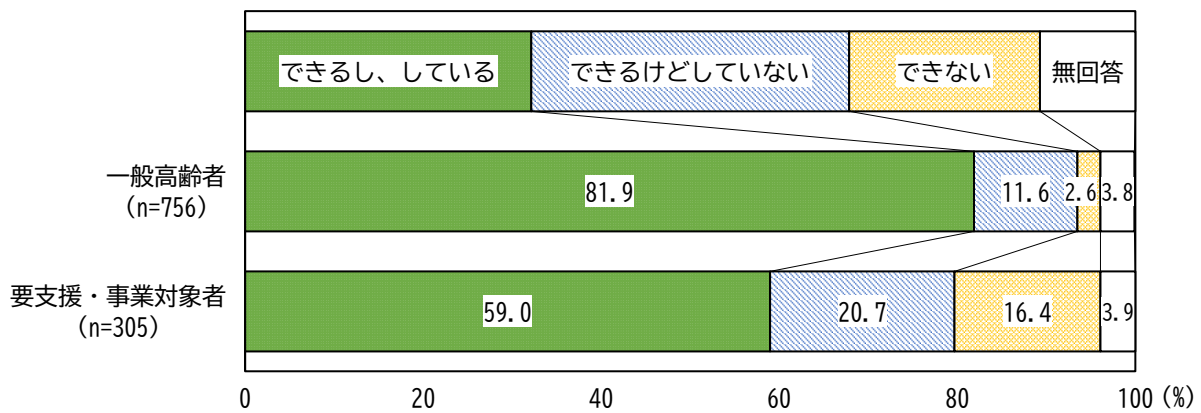


1人での外出について、IADL（手段的日常生活動作）低下のチェック該当となる「できない」の割合は、一般高齢者では4.2%、要支援・事業対象者では26.9%となっています。

(5) 食品・日用品の買物

自分で食品・日用品の買物をしていますか（1つに○）

【ニーズ調査：問4（5）／要支援調査：問4（5）】

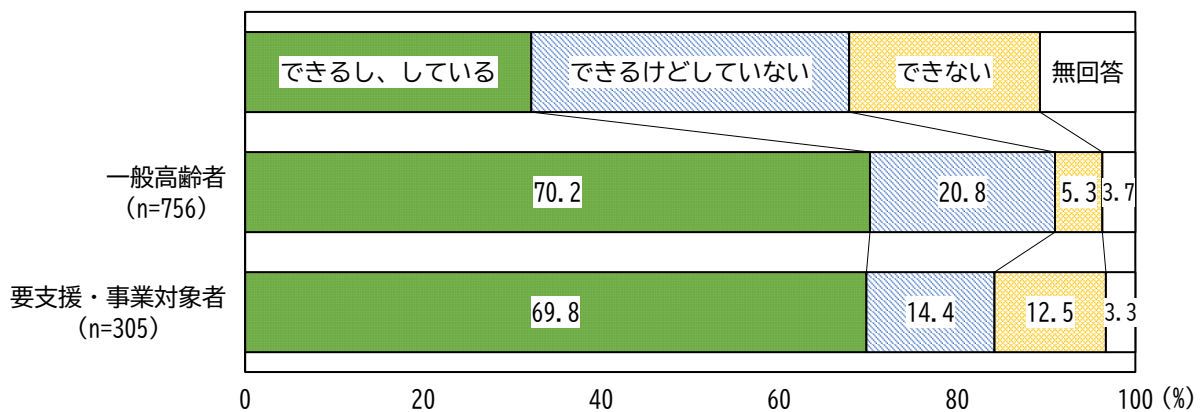


食品・日用品の買物について、IADL（手段的日常生活動作）低下のチェック該当となる「できない」の割合は、一般高齢者では2.6%、要支援・事業対象者では16.4%となっています。

(6) 食事の用意

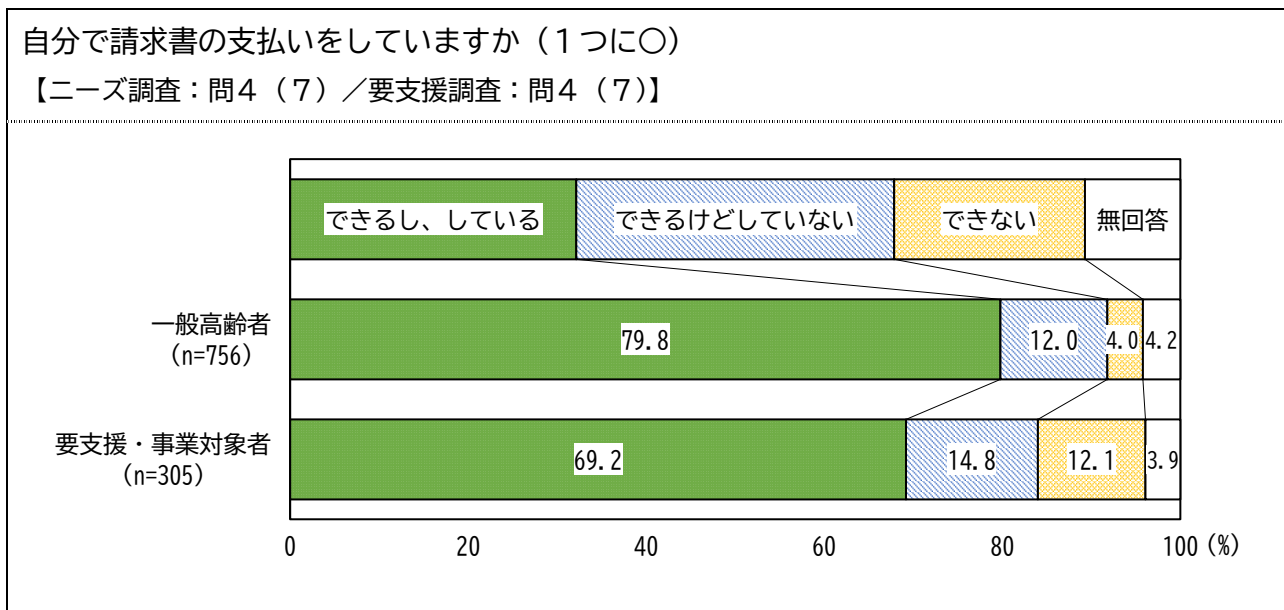
自分で食事の用意をしていますか（1つに○）

【ニーズ調査：問4（6）／要支援調査：問4（6）】



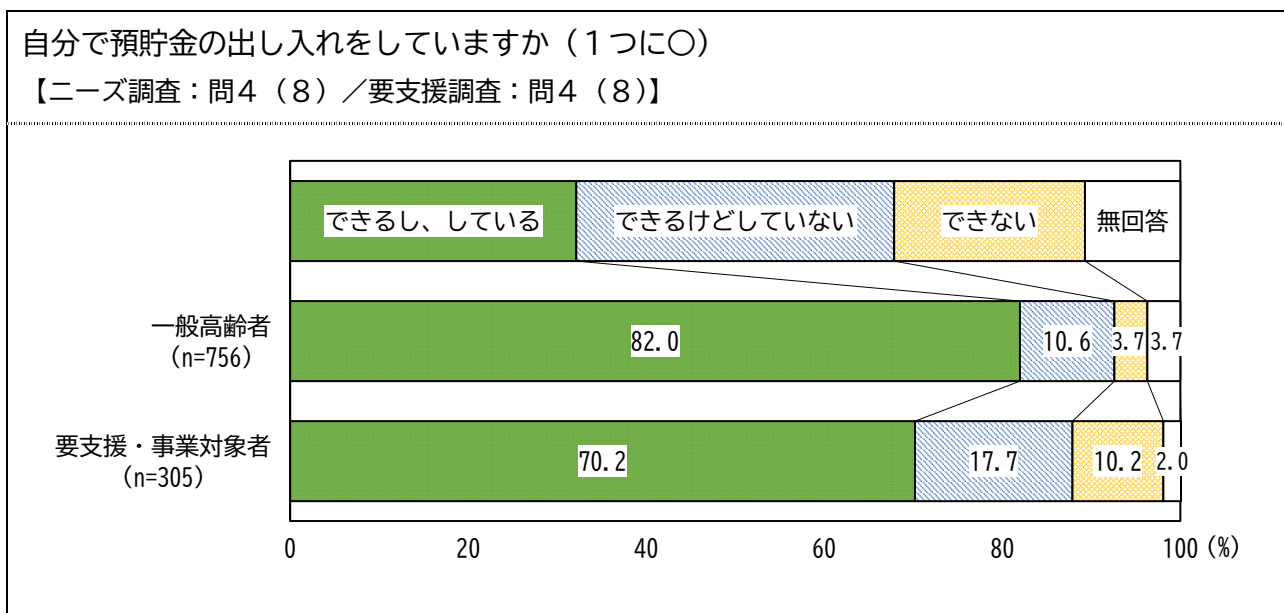
食事の用意について、IADL（手段的日常生活動作）低下のチェック該当となる「できない」の割合は、一般高齢者では5.3%、要支援・事業対象者では12.5%となっています。

(7) 請求書の支払い



請求書の支払いについて、IADL（手段的日常生活動作）低下のチェック該当となる「できない」の割合は、一般高齢者では4.0%、要支援・事業対象者では12.1%となっています。

(8) 預貯金のおし入れ

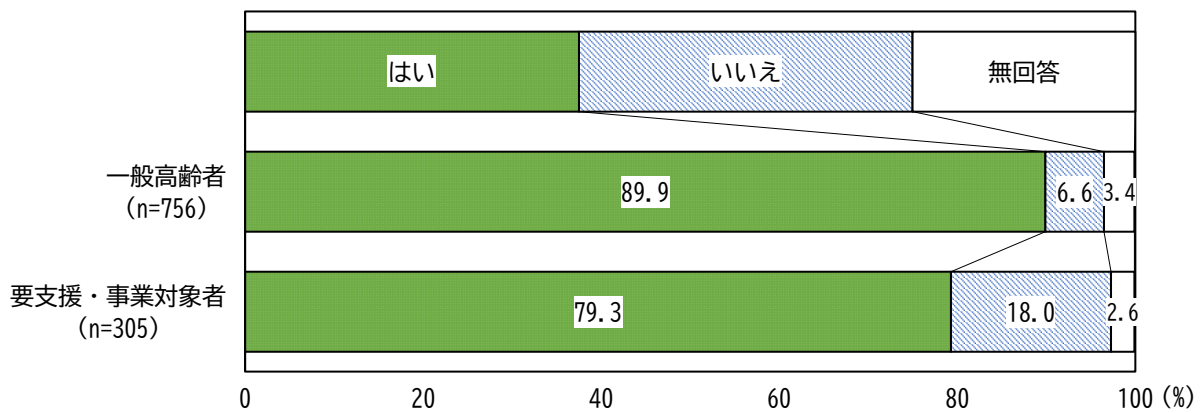


預貯金のおし入れについて、IADL（手段的日常生活動作）低下のチェック該当となる「できない」の割合は、一般高齢者では3.7%、要支援・事業対象者では10.2%となっています。

(9) 年金などの書類が書けるか

年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか（1つに○）

【ニーズ調査：問4（9）／要支援調査：問4（9）】

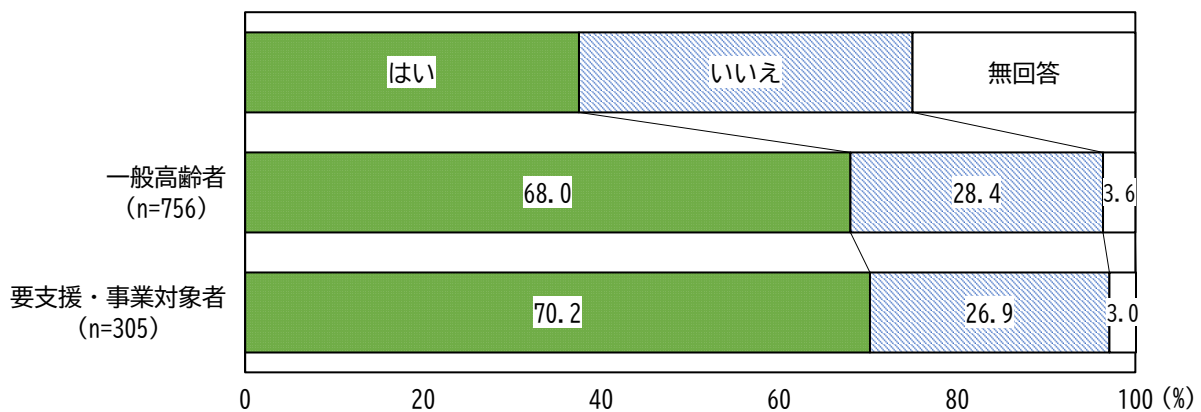


年金などの書類が書けるかについて、知的能動性低下のチェック該当となる「いいえ」の割合は、一般高齢者では6.6%、要支援・事業対象者では18.0%となっています。

(10) 新聞を読んでいるか

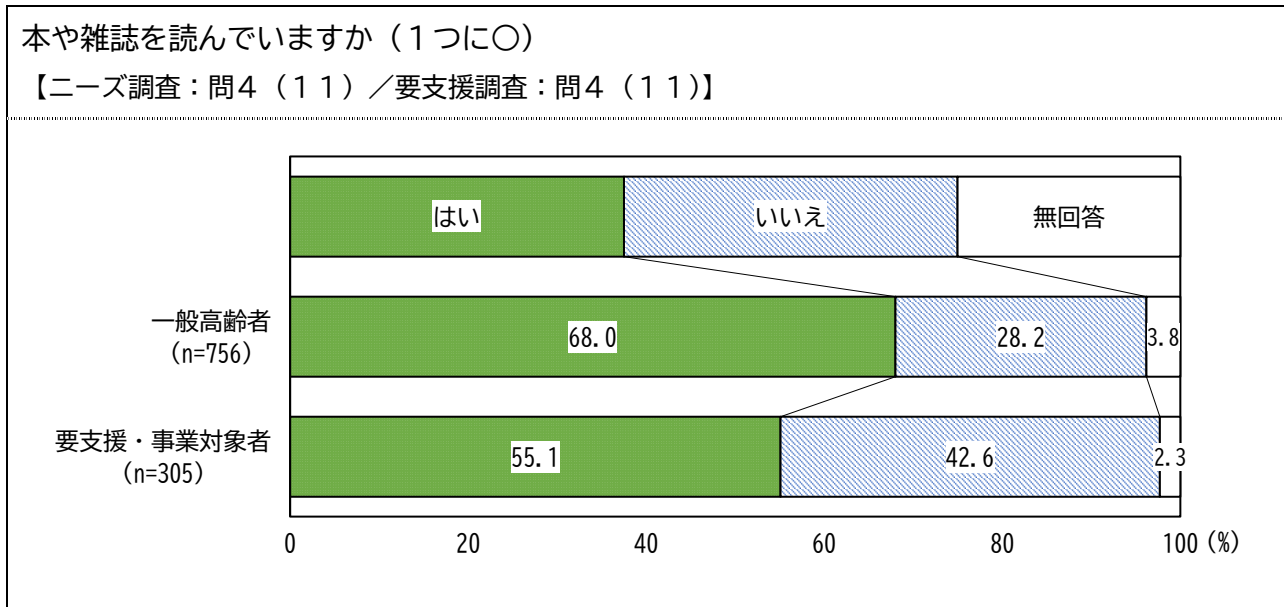
新聞を読んでいますか（1つに○）

【ニーズ調査：問4（10）／要支援調査：問4（10）】



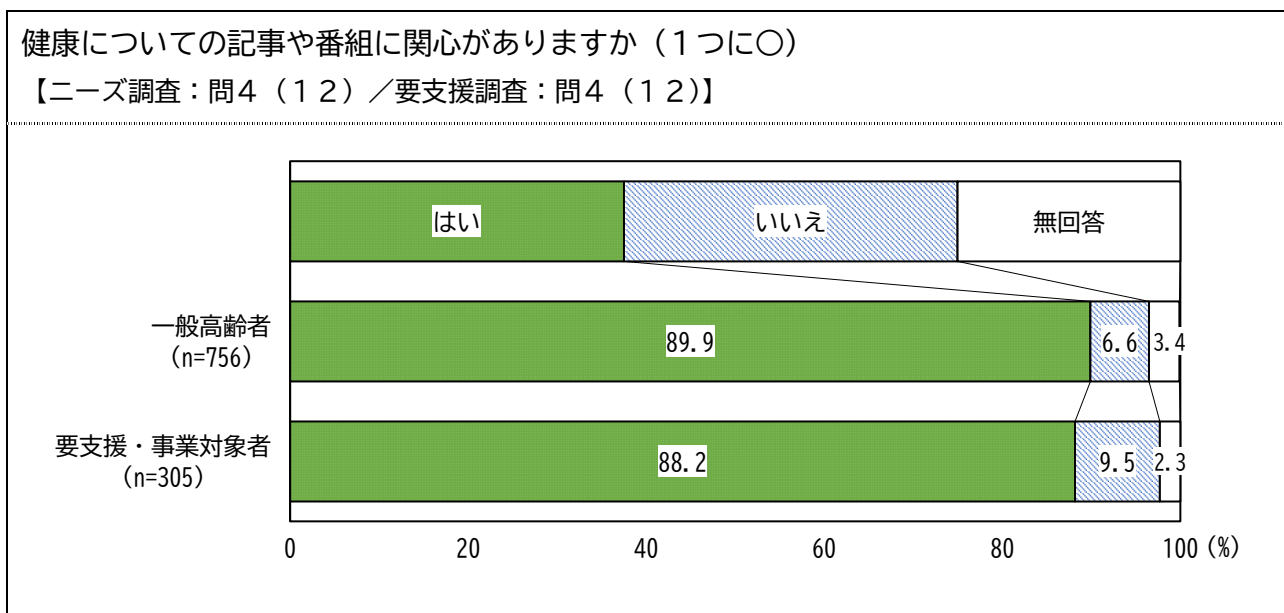
新聞を読んでいるかについて、知的能動性低下のチェック該当となる「いいえ」の割合は、一般高齢者では28.4%、要支援・事業対象者では26.9%となっています。

(11) 本や雑誌を読んでいるか



本や雑誌を読んでいるかについて、知的能動性低下のチェック該当となる「いいえ」の割合は、一般高齢者では28.2%、要支援・事業対象者では42.6%となっています。

(12) 健康についての記事や番組への関心

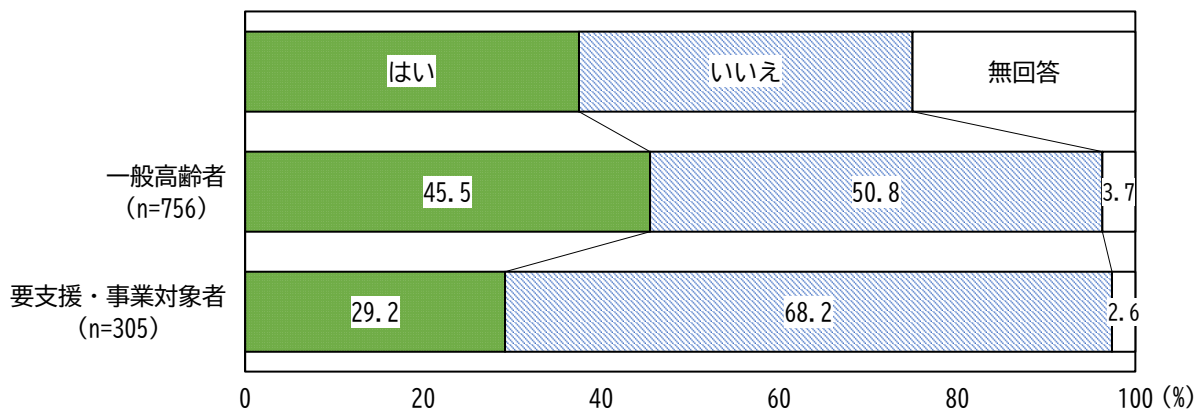


健康についての記事や番組に関心があるかについて、知的能動性低下のチェック該当となる「いいえ」の割合は、一般高齢者では6.6%、要支援・事業対象者では9.5%となっています。

(13) 友人宅への訪問

友人の家を訪ねていますか（１つに○）

【ニーズ調査：問４（１３）／要支援調査：問４（１３）】

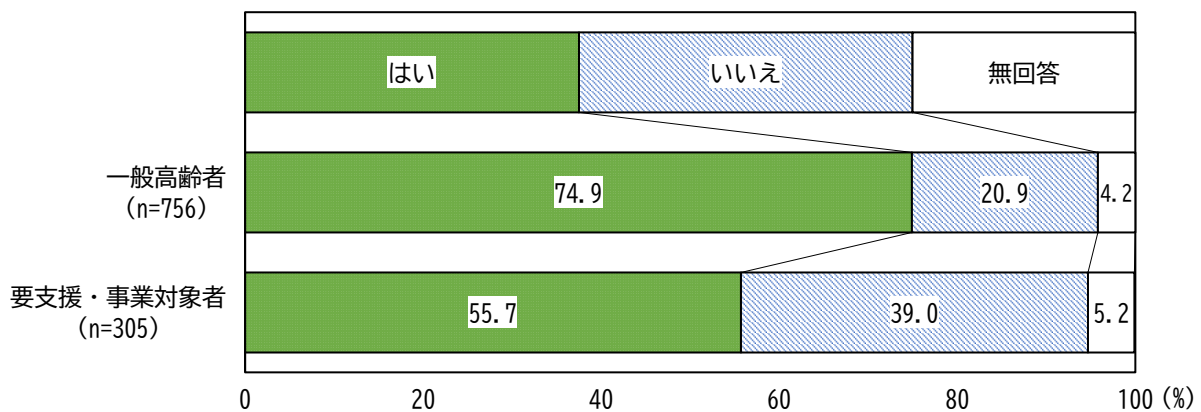


友人宅を訪ねているかについて、社会的役割の低下のチェック該当となる「いいえ」の割合は、一般高齢者では50.8%、要支援・事業対象者では68.2%を占めています。

(14) 家族や友人の相談にのっているか

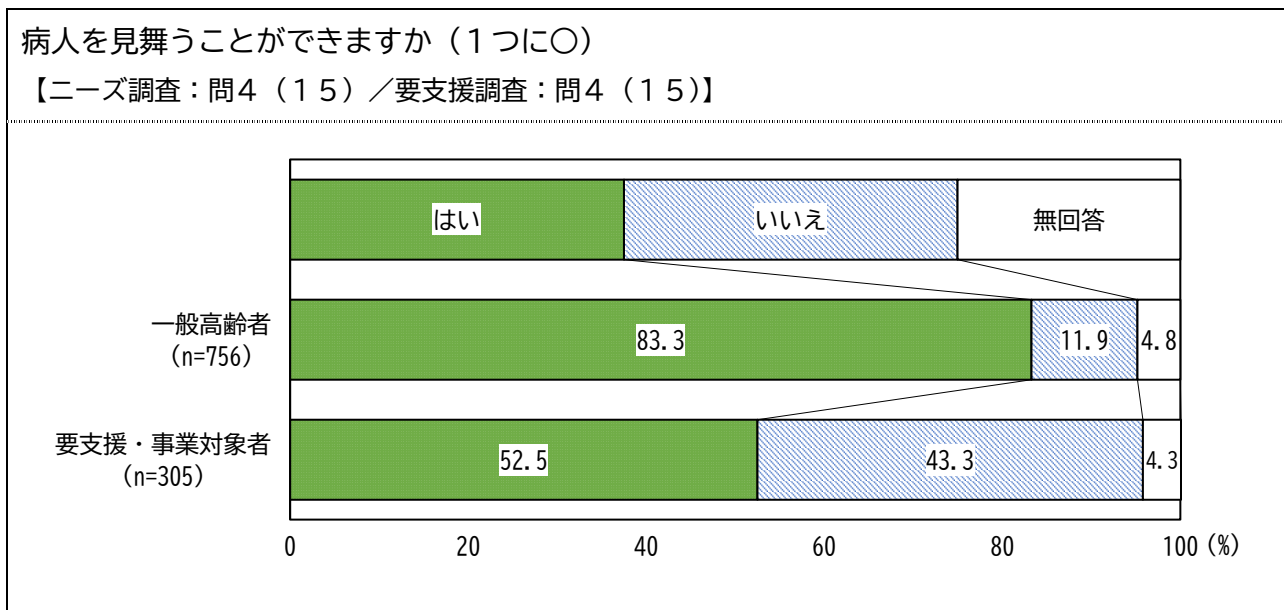
家族や友人の相談にのっていますか（１つに○）

【ニーズ調査：問４（１４）／要支援調査：問４（１４）】



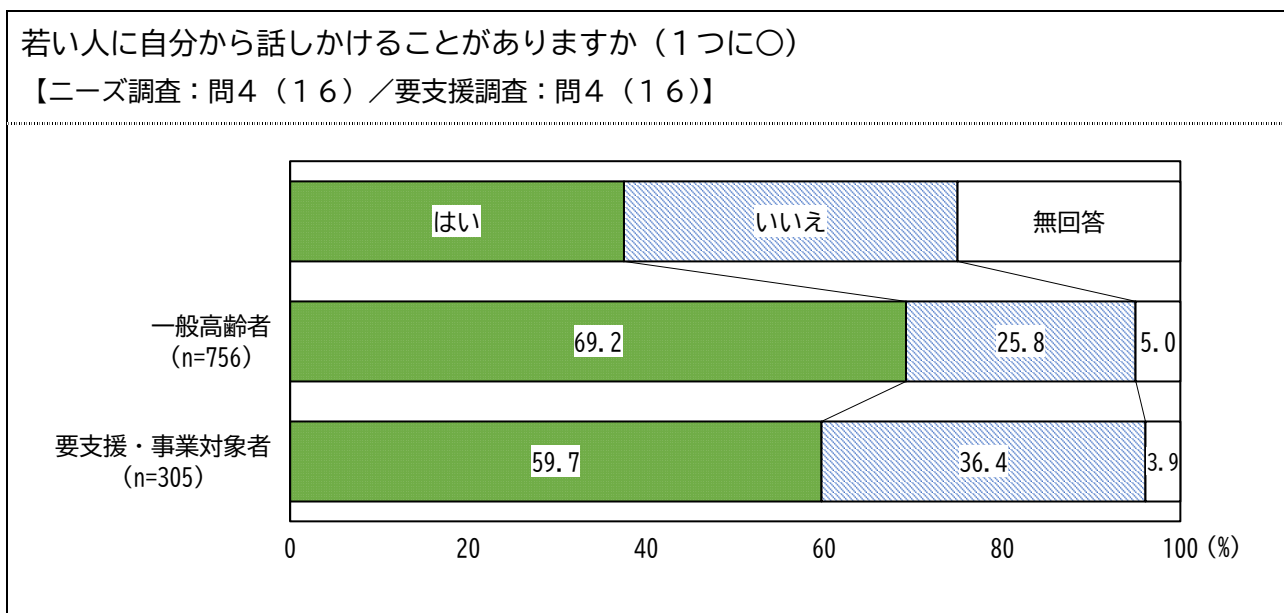
家族や友人の相談にのっているかについて、社会的役割の低下のチェック該当となる「いいえ」の割合は、一般高齢者では20.9%、要支援・事業対象者では39.0%となっています。

(15) 病人の見舞いができるか



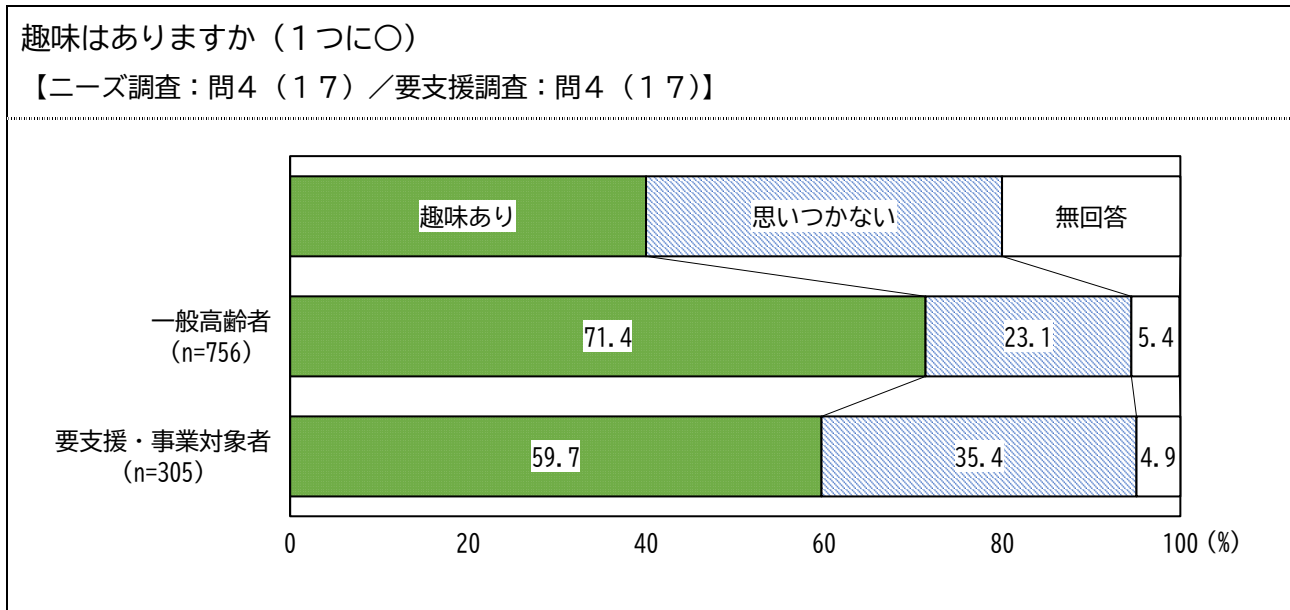
病人の見舞いができるかについて、社会的役割の低下のチェック該当となる「いいえ」の割合は、一般高齢者では11.9%、要支援・事業対象者では43.3%となっています。

(16) 若い人への話しかけ



若い人に話しかけることがあるかについて、社会的役割低下のチェック該当となる「いいえ」の割合は、一般高齢者では25.8%、要支援・事業対象者では36.4%となっています。

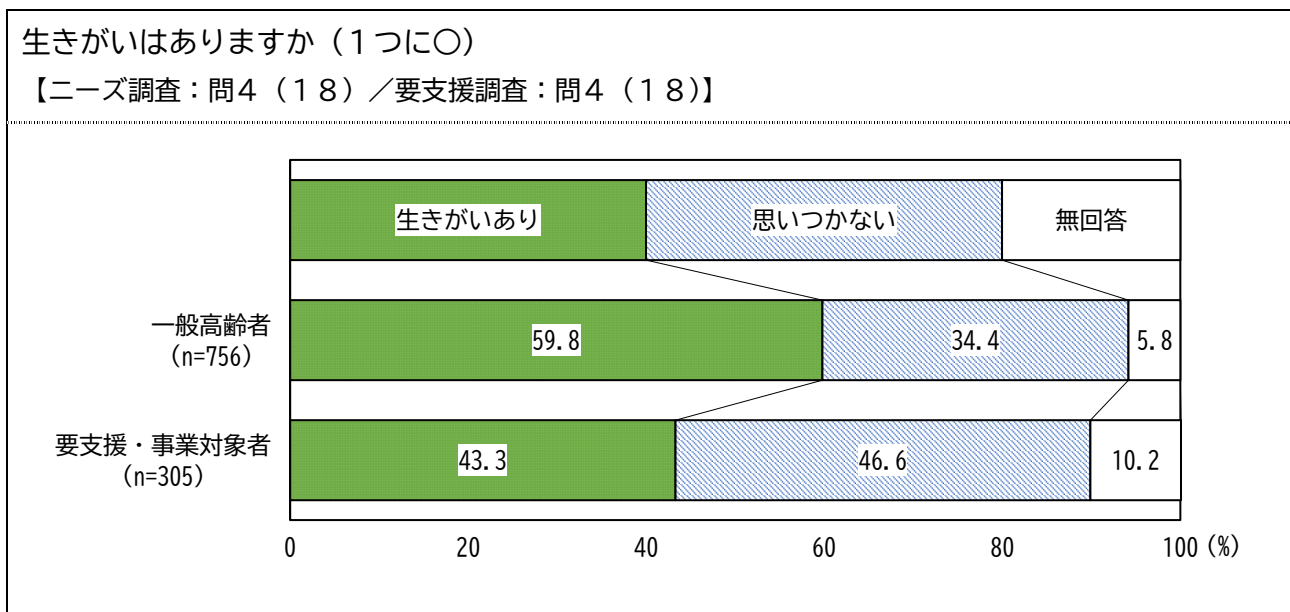
(17) 趣味の有無



趣味の有無について、ともに「趣味あり」が「思いつかない」よりも多く、一般高齢者では71.4%、要支援・事業対象者では59.7%を占めています。

具体的には「園芸」が特に多く、以下、「読書」、「ゴルフ（グラウンドゴルフ等含む）」、「手芸・編み物」、「旅行」、「歌を歌うこと（カラオケ、コーラス等）」などが多く挙げられています。

(18) 生きがいの有無



生きがいの有無について、一般高齢者では「生きがいあり」が59.8%を占めています。

一方、要支援・事業対象者では「思いつかない」が46.6%で「生きがいあり」の43.3%よりも多くなっています。

具体的には「孫」が特に多く、以下、「趣味」、「家族」、「旅行、外出」、「園芸」、「友人、知人、趣味の仲間」などが多く挙げられています。

5 地域での活動について

(1) 会・グループへの参加状況

以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか

(①～⑧それぞれ1つに○)

【ニーズ調査：問5(1)／要支援調査：問5(1)】

①ボランティアのグループ

	n								(%)	
		週4回以上	週2～3回	週1回	週1回以上	月1～3回	年に数回	参加している	参加していない	無回答
一般高齢者	756	0.5	0.9	0.9	2.3	3.6	4.9	10.8	69.2	20.0
要支援・事業対象者	305	0.7	1.0	1.3	3.0	1.0	2.3	6.3	61.6	32.1

ボランティアのグループについて、『参加している』の割合は、一般高齢者では10.8%、要支援・事業対象者では6.3%となっています。

②スポーツ関係のグループやクラブ

	n								(%)	
		週4回以上	週2～3回	週1回	週1回以上	月1～3回	年に数回	参加している	参加していない	無回答
一般高齢者	756	3.4	7.4	5.6	16.4	4.2	2.6	23.2	60.1	16.7
要支援・事業対象者	305	2.3	2.3	3.6	8.2	3.3	0.7	12.2	58.0	29.8

スポーツ関係のグループやクラブについて、『参加している』の割合は、一般高齢者では23.2%、要支援・事業対象者では12.2%となっています。

③趣味関係のグループ

	n								(%)	
		週4回以上	週2～3回	週1回	週1回以上	月1～3回	年に数回	参加している	参加していない	無回答
一般高齢者	756	1.7	4.1	5.4	11.2	12.4	5.2	28.8	54.6	16.5
要支援・事業対象者	305	1.6	3.9	3.9	9.4	7.9	1.3	18.6	54.8	26.6

趣味関係のグループについて、『参加している』の割合は、一般高齢者では28.8%、要支援・事業対象者では18.6%となっています。

④学習・教養サークル

	n								(%)	
		週4回以上	週2～3回	週1回	週1回以上	月1～3回	年に数回	参加している	参加していない	無回答
一般高齢者	756	0.3	0.3	1.6	2.2	2.4	3.3	7.9	71.2	21.0
要支援・事業対象者	305	0.7	0.7	1.3	2.7	2.3	1.0	6.0	61.3	32.8

学習・教養サークルについて、『参加している』の割合は、一般高齢者では7.9%、要支援・事業対象者では6.0%となっています。

⑤介護予防や健康づくりのための通いの場（いきいき百歳体操など）

	n								(%)	
		週4回以上	週2～3回	週1回	週1回以上	月1～3回	年に数回	参加している	参加していない	無回答
一般高齢者	756	0.8	2.0	2.6	5.4	2.2	0.9	8.5	71.6	19.8
要支援・事業対象者	305	2.6	7.5	8.5	18.6	3.3	0.7	22.6	51.5	25.9

介護予防や健康づくりのための通いの場について、『参加している』の割合は、一般高齢者では8.5%、要支援・事業対象者では22.6%となっています。

⑥地域交流サロン

	n								(%)	
		週4回以上	週2～3回	週1回	週1回以上	月1～3回	年に数回	参加している	参加していない	無回答
要支援・事業対象者	305	1.3	1.0	2.0	4.3	3.6	3.3	11.2	59.3	29.5

※要支援調査のみ

地域交流サロンについて、『参加している』の割合は、要支援・事業対象者では11.2%となっています。

⑦老人クラブ

	n								(%)	
		週4回以上	週2～3回	週1回	週1回以上	月1～3回	年に数回	参加している	参加していない	無回答
一般高齢者	756	0.1	0.3	0.7	1.1	1.2	1.3	3.6	76.3	20.1
要支援・事業対象者	305	0.3	1.0	2.0	3.3	1.0	1.3	5.6	62.3	32.1

老人クラブについて、『参加している』の割合は、一般高齢者では3.6%、要支援・事業対象者では5.6%となっています。

⑧町内会・自治会

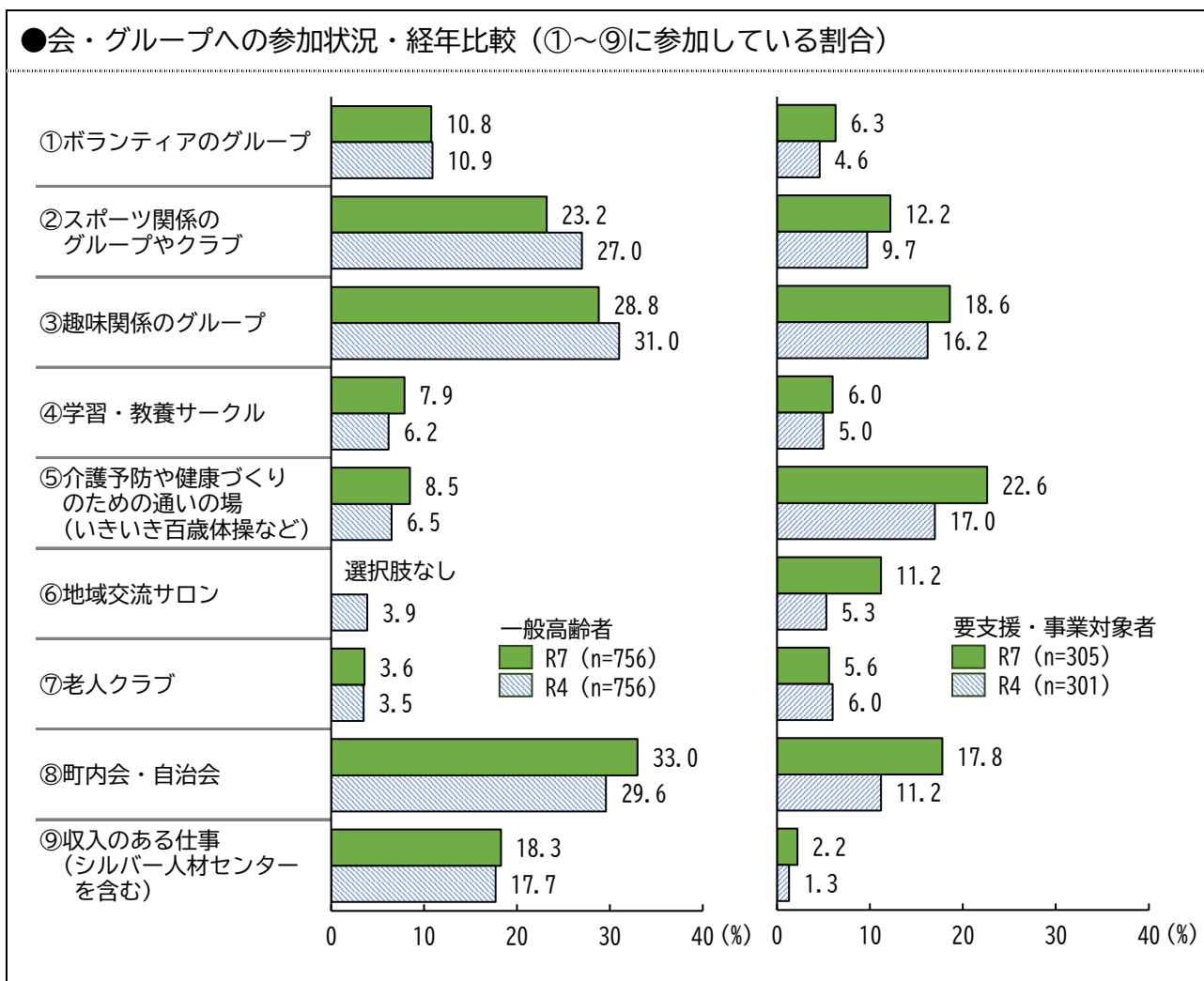
	n								(%)	
		週4回以上	週2～3回	週1回	週1回以上	月1～3回	年に数回	参加している	参加していない	無回答
一般高齢者	756	0.4	0.3	0.8	1.5	5.8	25.7	33.0	48.5	18.5
要支援・事業対象者	305	0.7	0.0	0.7	1.4	2.0	14.4	17.8	50.5	31.8

町内会・自治会について、『参加している』の割合は、一般高齢者では33.0%、要支援・事業対象者では17.8%となっています。

⑨収入のある仕事（シルバー人材センターを含む）

	n	(%)								
		週4回以上	週2～3回	週1回	週1回以上	月1～3回	年に数回	参加している	参加していない	無回答
一般高齢者	756	7.5	7.3	1.2	16.0	1.2	1.1	18.3	63.0	18.8
要支援・事業対象者	305	0.3	0.3	1.0	1.6	0.3	0.3	2.2	64.6	33.1

収入のある仕事について、『参加している』の割合は、一般高齢者では18.3%、要支援・事業対象者では2.2%となっています。



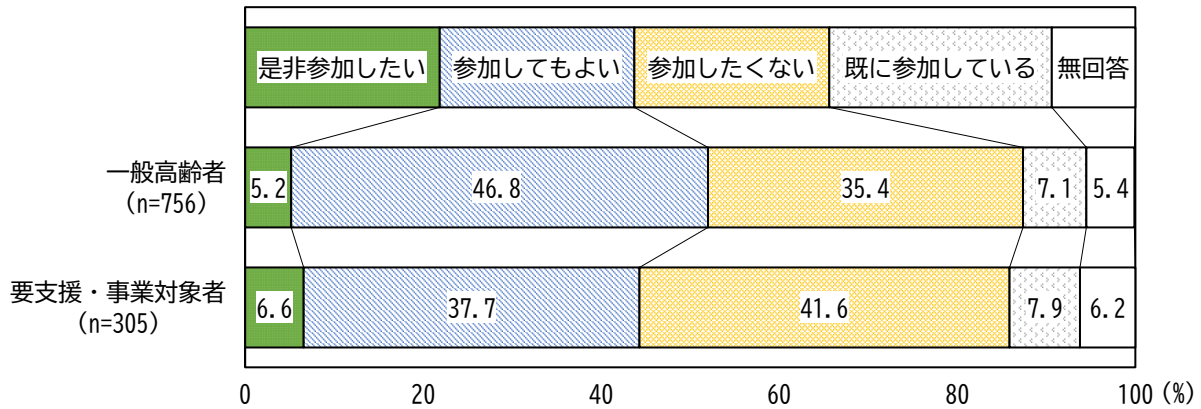
会・グループへの参加状況について、一般高齢者では「⑧町内会・自治会」が33.0%で最も多く、要支援・事業対象者では「⑤介護予防や健康づくりのための通いの場（いきいき百歳体操など）」が22.6%で最も多くなっています。

前回の調査と比較すると、一般高齢者では「⑧町内会・自治会」が3.4ポイント増、「②スポーツ関係のグループやクラブ」が3.8ポイント減となっています。要支援・事業対象者では「⑧町内会・自治会」が6.6ポイント増、「⑥地域交流サロン」が5.9ポイント増、「⑤介護予防や健康づくりのための通いの場（いきいき百歳体操など）」が5.6ポイント増など、全体的に参加率が増加しています。

(2) 参加者としての地域活動への参加

地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか（1つに○）

【ニーズ調査：問5（2）／要支援調査：問5（2）】



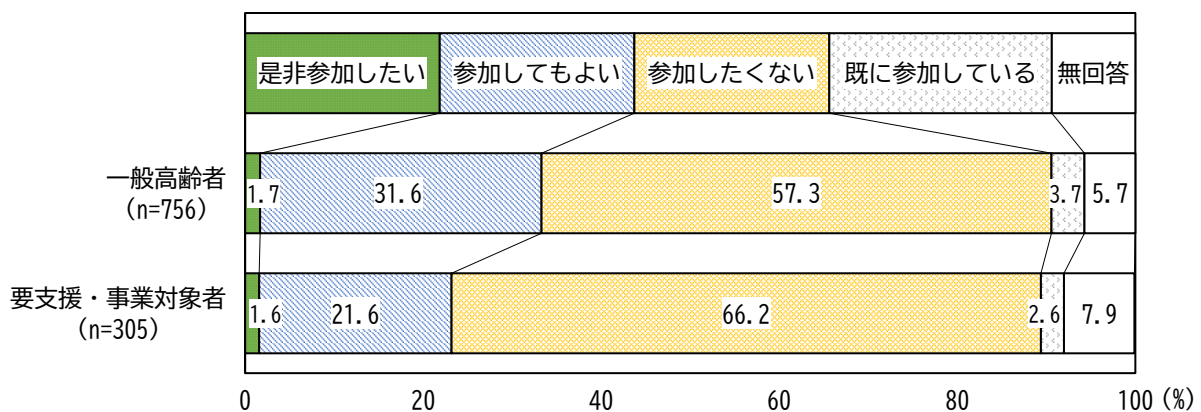
参加者としての地域活動への参加について、一般高齢者では「参加してもよい」が46.8%で最も多く、次いで「参加したくない」が35.4%などとなっています。

要支援・事業対象者では「参加したくない」が41.6%で最も多く、次いで「参加してもよい」が37.7%などとなっています。

(3) 企画・運営者としての地域活動への参加

地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか（1つに○）

【ニーズ調査：問5（3）／要支援調査：問5（3）】



企画・運営者としての地域活動への参加について、ともに「参加したくない」が最も多く、一般高齢者では57.3%、要支援・事業対象者では66.2%を占めています。

6 就労について

(1) 就労状態

現在のあなたの就労状態はどれですか（いくつでも）

【ニーズ調査：問6（1）／要支援調査：問6（1）】

	n	職に就いたことがない	引退した	非常勤 (パート・アルバイト等)	自営業	常勤(フルタイム)	休職中	その他	無回答
一般高齢者	756	5.4	56.2	14.2	8.9	5.0	1.7	8.1	5.2
要支援・事業対象者	305	11.8	65.6	2.3	3.0	2.0	1.0	7.5	10.5

就労状態について、ともに「引退した」が最も多く、一般高齢者では56.2%、要支援・事業対象者では65.6%となっています。以下、一般高齢者では「非常勤（パート・アルバイト等）」が14.2%、「自営業」が8.9%などとなっています。

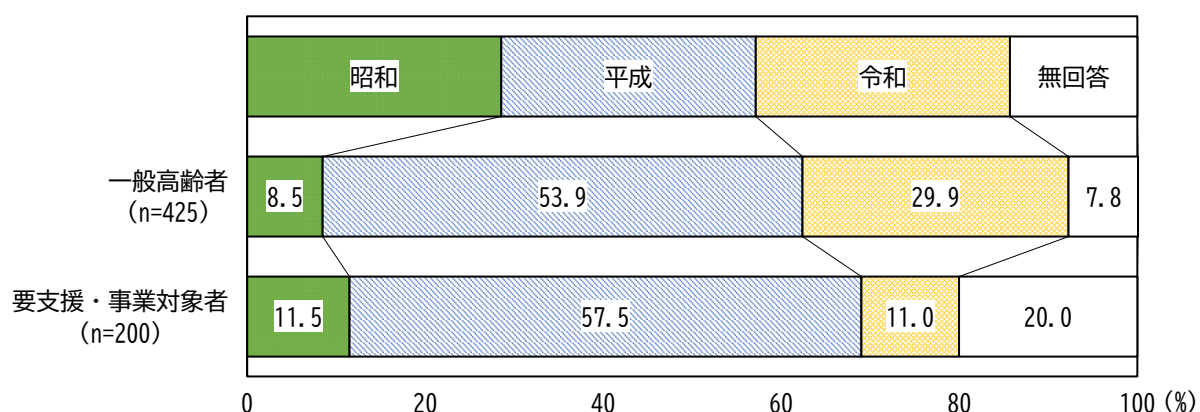
一方、要支援・事業対象者では「職に就いたことがない」が11.8%などとなっています。

(2) 引退時期

【(1)において「引退した」を選んだ方のみ】

あなたはいつ引退しましたか

【ニーズ調査：問6（2）／要支援調査：問6（2）】



引退時期を元号でみると、ともに「平成」が最も多く、一般高齢者では53.9%、要支援・事業対象者では57.5%となっています。以下、一般高齢者では「令和」が29.9%、「昭和」が8.5%となっています。

一方、要支援・事業対象者では「昭和」が11.5%、「令和」が11.0%となっています。

7 あなたとまわりの人の「たすけあい」について

(1) 心配事や愚痴を聞いてくれる人

あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（いくつでも）

【ニーズ調査：問7（1）／要支援調査：問7（1）】

	n	配偶者	友人	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	同居の子ども	近隣	その他	そのような人はいない	無回答
一般高齢者	756	62.8	45.5	38.2	34.3	18.3	13.9	1.9	2.5	2.1
要支援・事業対象者	305	34.1	31.1	43.0	30.8	20.0	17.4	3.0	7.2	3.3

心配事や愚痴を聞いてくれる人について、一般高齢者では「配偶者」が62.8%で最も多く、次いで「友人」が45.5%、「別居の子ども」が38.2%などとなっています。

要支援・事業対象者では「別居の子ども」が43.0%で最も多く、次いで「配偶者」が34.1%、「友人」が31.1%などとなっています。

(2) 心配事や愚痴を聞いてあげる人

反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（いくつでも）

【ニーズ調査：問7（2）／要支援調査：問7（2）】

	n	配偶者	友人	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	同居の子ども	近隣	その他	そのような人はいない	無回答
一般高齢者	756	59.0	45.2	35.6	35.6	18.5	15.9	1.7	4.8	2.5
要支援・事業対象者	305	30.2	31.5	32.1	29.2	13.4	16.4	1.6	9.5	4.6

心配事や愚痴を聞いてあげる人について、一般高齢者では「配偶者」が59.0%で最も多く、次いで「友人」が45.2%、「別居の子ども」と「兄弟姉妹・親戚・親・孫」がそれぞれ35.6%などとなっています。

要支援・事業対象者では「別居の子ども」が32.1%で最も多く、次いで「友人」が31.5%、「配偶者」が30.2%などとなっています。

(3) 看病や世話をしてくれる人

あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）

【ニーズ調査：問7（3）／要支援調査：問7（3）】

	n	配偶者	別居の子ども	同居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	友人	近隣	その他	そのような人はいない	無回答
一般高齢者	756	66.0	32.8	24.2	13.6	4.9	2.2	1.1	5.3	2.5
要支援・事業対象者	305	35.4	40.7	27.2	9.2	5.2	4.6	1.6	12.1	3.0

看病や世話をしてくれる人について、一般高齢者では「配偶者」が66.0%で最も多く、次いで「別居の子ども」が32.8%、「同居の子ども」が24.2%などとなっています。

要支援・事業対象者では「別居の子ども」が40.7%で最も多く、次いで「配偶者」が35.4%、「同居の子ども」が27.2%などとなっています。

(4) 看病や世話をしてあげる人

反対に、看病や世話をしてあげる人（いくつでも）

【ニーズ調査：問7（4）／要支援調査：問7（4）】

	n	配偶者	別居の子ども	同居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	友人	近隣	その他	そのような人はいない	無回答
一般高齢者	756	65.5	23.7	21.8	19.7	6.1	3.2	1.2	11.2	4.2
要支援・事業対象者	305	36.4	14.1	15.4	10.8	4.6	4.6	3.3	30.2	10.2

看病や世話をしてあげる人について、ともに「配偶者」が最も多く、一般高齢者では65.5%、要支援・事業対象者では36.4%となっています。次いで、一般高齢者では「別居の子ども」が23.7%、「同居の子ども」が21.8%などとなっています。

一方、要支援・事業対象者では「そのような人はいない」が30.2%となっています。

(5) 相談相手

家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください（いくつでも）

【ニーズ調査：問7（5）／要支援調査：問7（5）】

	n	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター・役場	自治会・町内会・老人クラブ	社会福祉協議会	ケアマネジャー	民生委員	その他	そのような人はいない	無回答
一般高齢者	756	22.1	13.1	6.3	6.2	5.0	4.0	4.5	47.9	8.6
要支援・事業対象者	305	22.6	20.7	4.3	9.2	39.0	3.9	1.0	27.9	6.9

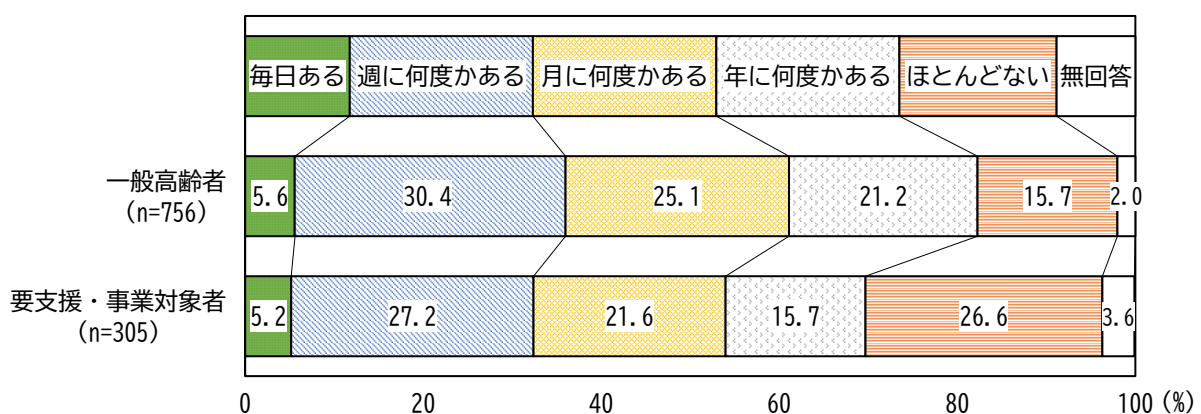
家族や友人・知人以外の相談相手について、一般高齢者では「そのような人はいない」が47.9%で最も多く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が22.1%、「地域包括支援センター・役場」が13.1%などとなっています。

要支援・事業対象者では「ケアマネジャー」が39.0%で最も多く、次いで「そのような人はいない」が27.9%、「医師・歯科医師・看護師」が22.6%などとなっています。

(6) 友人・知人と会う頻度

友人・知人と会う頻度はどれくらいですか（1つに○）

【ニーズ調査：問7（6）／要支援調査：問7（6）】



友人・知人と会う頻度について、ともに「週に何度かある」が最も多く、一般高齢者では30.4%、要支援・事業対象者では27.2%となっています。以下、一般高齢者では「月に何度かある」が25.1%、「年に何度かある」が21.2%などとなっています。

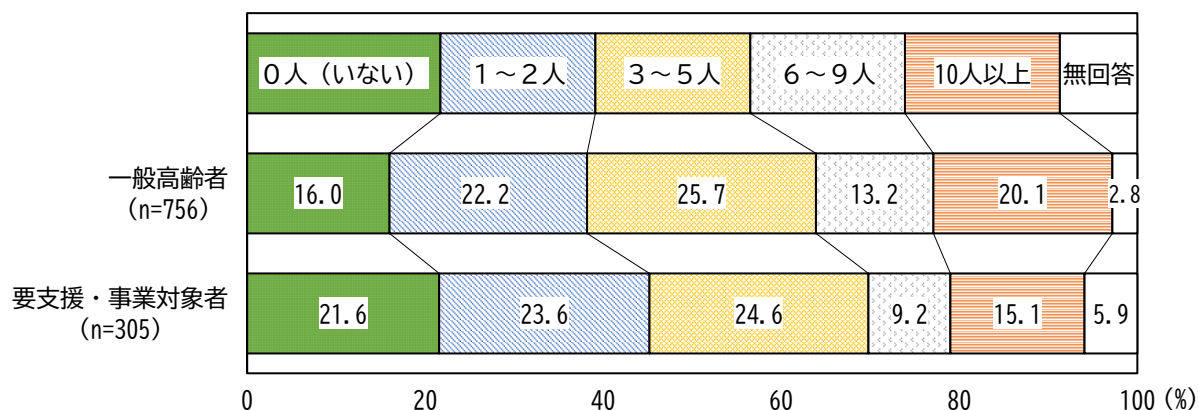
一方、要支援・事業対象者では「ほとんどない」が26.6%となっています。

(7) 1か月間に会った友人・知人

この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか（1つに○）

【同じ人には何度会っても1人と数えることとします】

【ニーズ調査：問7（7）／要支援調査：問7（7）】



1か月間に会った友人・知人について、ともに「3～5人」が最も多く、一般高齢者では25.7%、要支援・事業対象者では24.6%となっています。また、ともに「1～2人」が次いで多く、一般高齢者では22.2%、要支援・事業対象者では23.6%となっています。

一方、「0人（いない）」は、一般高齢者では16.0%、要支援・事業対象者では21.6%となっています。

(8) よく会う友人・知人との関係

よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか（いくつでも）

【ニーズ調査：問7（8）／要支援調査：問7（8）】

	n	近所・同じ地域の人	趣味や関心が同じ友人	仕事での同僚・元同僚	学生時代の友人	幼なじみ	ボランティア等の活動での友人	その他	いない	無回答
一般高齢者	756	51.6	35.3	29.9	18.1	8.5	6.6	7.0	8.1	2.4
要支援・事業対象者	305	56.1	24.3	9.2	7.5	3.0	1.6	9.5	13.4	6.2

よく会う友人・知人との関係について、ともに「近所・同じ地域の人」が最も多く、一般高齢者では51.6%、要支援・事業対象者では56.1%となっています。また、ともに「趣味や関心が同じ友人」が次いで多く、一般高齢者では35.3%、要支援・事業対象者では24.3%となっています。

(9) 友人・知人とのコミュニケーション手段

友人・知人とどのようにコミュニケーションをとっていますか（いくつでも）

【ニーズ調査：問7（9）／要支援調査：問7（9）】

	n	直接対話	電話	LINEなどのSNS	メール	その他	とっていない	無回答	(%)
一般高齢者	756	66.5	52.4	37.6	31.0	1.6	8.3	2.4	
要支援・事業対象者	305	56.4	49.5	15.7	17.7	0.7	12.1	5.6	

友人・知人とのコミュニケーション手段について、ともに「直接対話」が最も多く、一般高齢者では66.5%、要支援・事業対象者では56.4%となっています。また、ともに「電話」が次いで多く、一般高齢者では52.4%、要支援・事業対象者では49.5%となっています。

一般高齢者では「LINEなどのSNS」が37.6%、「メール」が31.0%で、いずれも要支援・事業対象者より10ポイント以上多くなっています。

●友人・知人とのコミュニケーション手段×性別・年齢・圏域（一般高齢者）

	n	直接対話	電話	LINEなどのSNS	メール	その他	とっていない	無回答	(%)
全体	756	66.5	52.4	37.6	31.0	1.6	8.3	2.4	
性別	男性	60.7	45.1	32.2	30.9	1.9	12.0	2.7	
	女性	71.9	59.2	42.6	31.2	1.3	4.9	2.1	
年齢別	65～69歳	64.1	43.6	63.2	28.2	1.7	6.0	1.7	
	70～74歳	68.3	48.5	49.0	37.1	0.5	7.4	2.0	
	75～79歳	67.0	59.2	33.9	33.5	0.9	10.1	0.5	
	80～84歳	67.1	56.6	21.0	28.0	4.2	4.9	6.3	
	85歳以上	62.2	47.3	9.5	17.6	1.4	16.2	2.7	
圏域別	北圏域	70.1	50.5	38.6	30.7	1.1	8.2	1.9	
	南圏域	63.0	54.2	36.5	31.2	2.1	8.5	2.9	

●友人・知人とのコミュニケーション手段×性別・年齢・圏域（要支援・事業対象者）

		n	直接対話	電話	LINEなどのSNS	メール	その他	とっていない	無回答
			(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
全体		305	56.4	49.5	17.7	15.7	0.7	12.1	5.6
性別	男性	103	42.7	35.0	15.5	14.6	1.9	25.2	4.9
	女性	202	63.4	56.9	15.8	19.3	0.0	5.4	5.9
年齢別	65～69歳	4	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	70～74歳	16	50.0	50.0	31.3	25.0	0.0	6.3	6.3
	75～79歳	38	52.6	55.3	21.1	39.5	0.0	10.5	2.6
	80～84歳	111	58.6	56.8	20.7	20.7	0.0	9.0	5.4
	85歳以上	136	58.1	41.9	8.8	8.8	1.5	14.7	6.6
圏域別	北圏域	151	56.3	47.7	14.6	18.5	0.7	11.9	4.6
	南圏域	154	56.5	51.3	16.9	16.9	0.6	12.3	6.5

属性別でみると、一般高齢者では、属性を問わず「直接対話」が最も多くなっています。すべての手段で女性が男性よりも多い一方、男性は「とっていない」が女性よりも多くなっています。「LINEなどのSNS」や「メール」は年齢が低いほど多くなる傾向がみられ、65～69歳では「LINEなどのSNS」が63.2%と、「電話」を上回り、「直接対話」の64.1%に迫る割合となっています。「直接対話」は北圏域の方が多く、「電話」は南圏域の方がやや多くなっています。

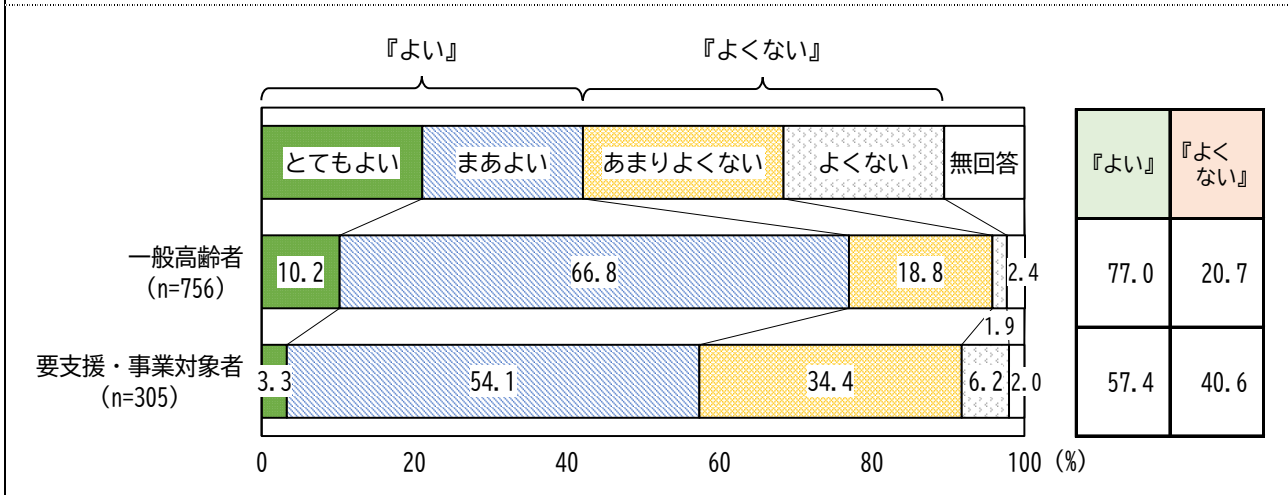
要支援・事業対象者では、65～69歳、70～74歳、75～79歳で「電話」が「直接対話」と同率以上となっています。

8 健康について

(1) 主観的健康感

現在のあなたの健康状態はいかがですか（1つに○）

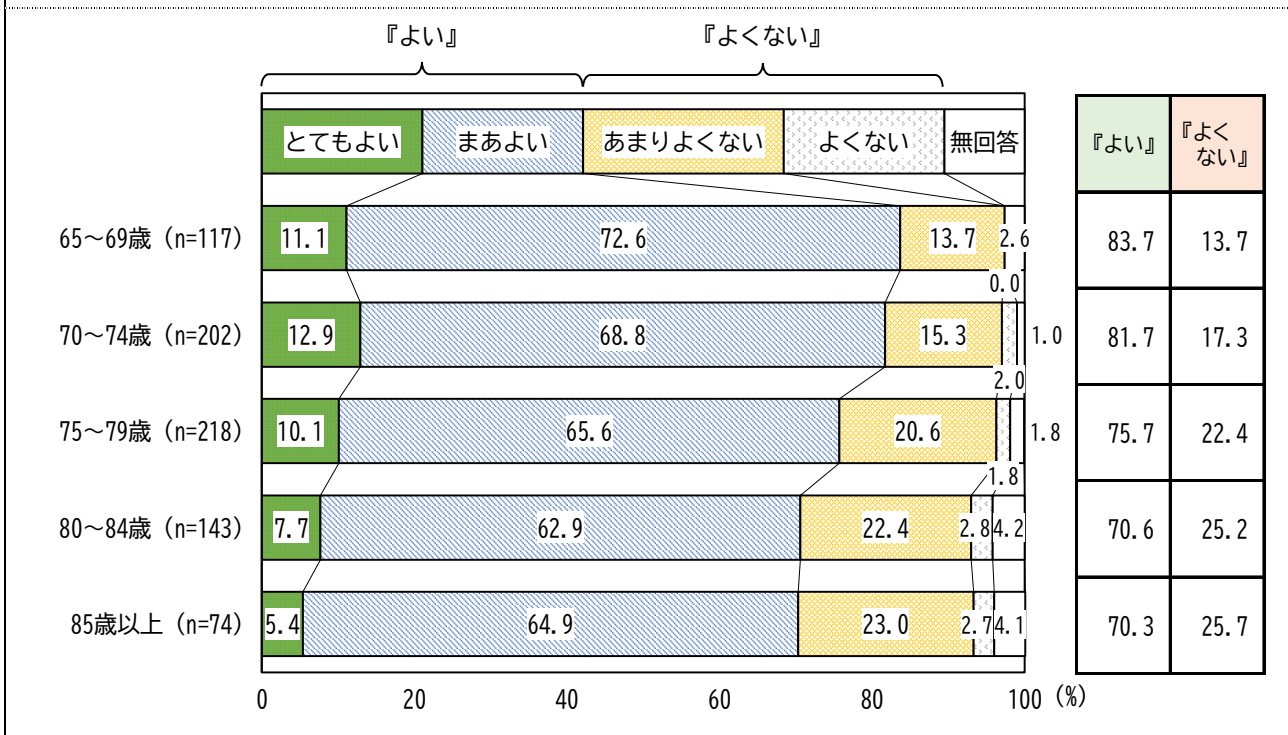
【ニーズ調査：問8（1）／要支援調査：問8（1）】

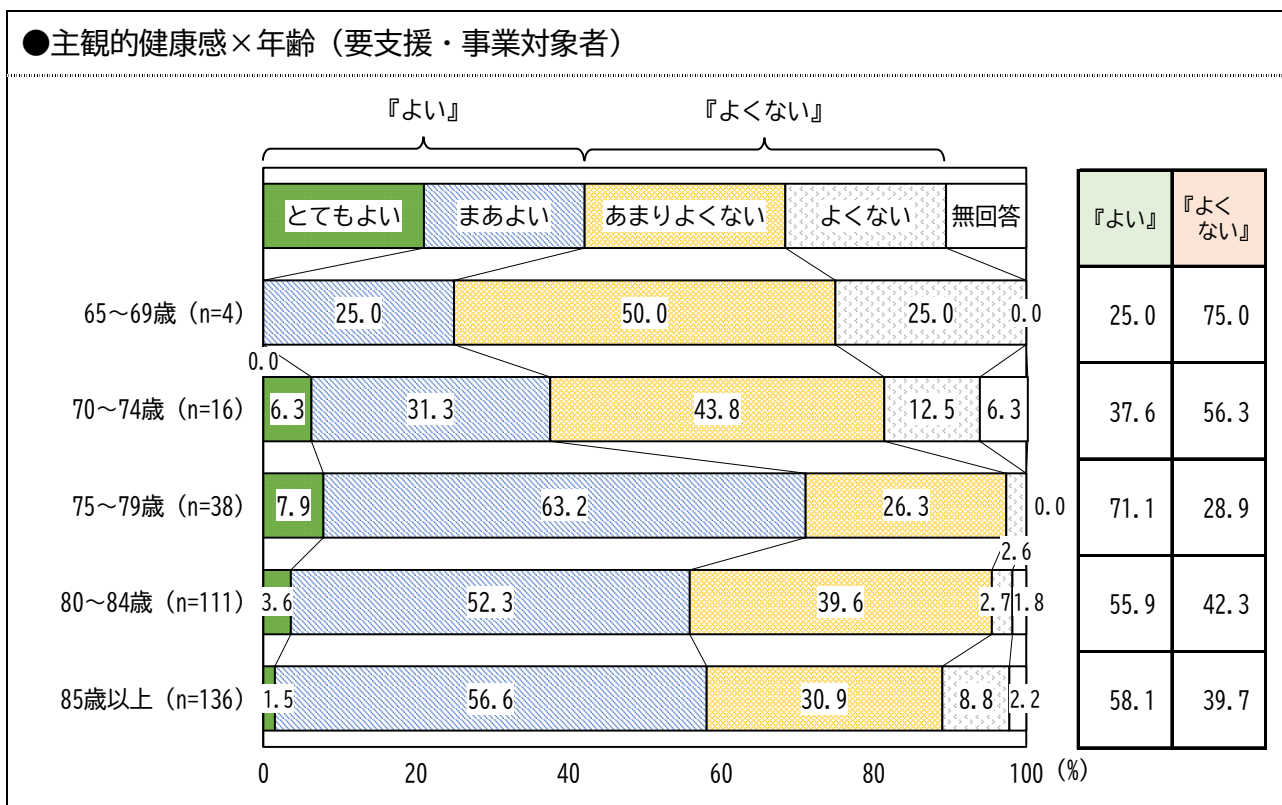


主観的健康感について、ともに「まあよい」が最も多く、一般高齢者では66.8%、要支援・事業対象者では54.1%となっています。また、ともに「あまりよくない」が次いで多く、一般高齢者では18.8%、要支援・事業対象者では34.4%となっています。

一般高齢者では『よい』が77.0%を占めているのに対し、要支援・事業対象者では57.4%にとどまっており、『よくない』が40.6%となっています。

●主観的健康感×年齢（一般高齢者）





一般高齢者では、年齢が高いほど主観的健康感が低くなる傾向がみられます。特に80歳以上では『よくない』が比較的多く、80～84歳では25.2%、85歳以上では25.7%となっています。

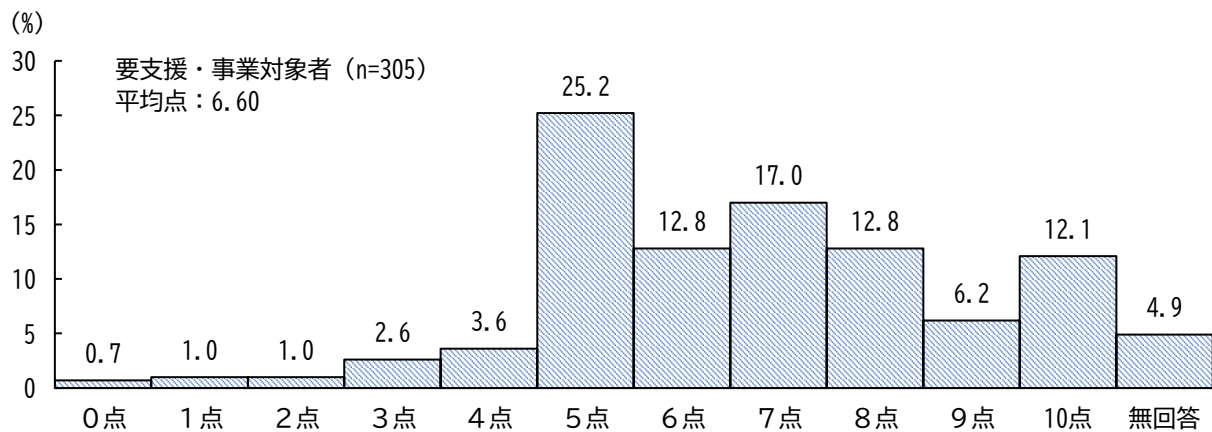
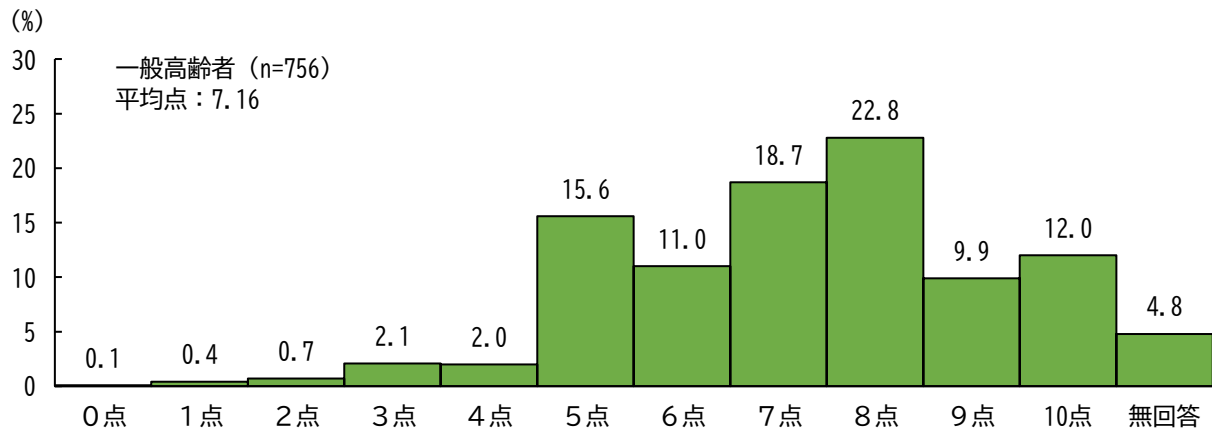
要支援・事業対象者では、75～79歳で『よい』が71.1%と多くなっています。

一方、65～69歳と70～74歳で『よくない』が過半数を占めて多くなっています。

(2) 主観的幸福感

あなたは、現在どの程度幸せですか（あてはまる点数1つに○）

【ニーズ調査：問8（2）／要支援調査：問8（2）】



※主観的幸福感…本人が現在の生活をどの程度幸せと感じているかを表す指標

主観的幸福感、一般高齢者では「8点」が22.8%で最も多く、次いで「7点」が18.7%などとなっています。

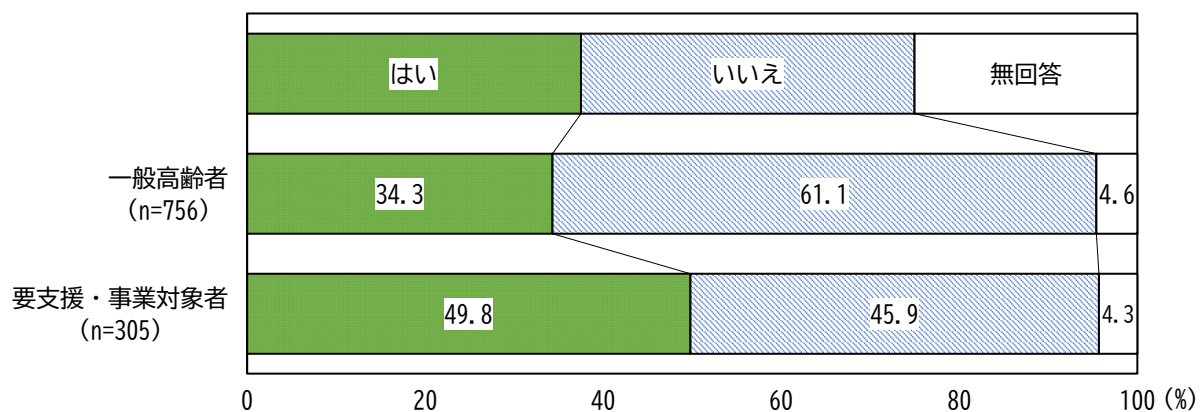
要支援・事業対象者では「5点」が25.2%で最も多く、次いで「7点」が17.0%などとなっています。

平均点を算出すると、一般高齢者では7.16点、要支援・事業対象者では6.60点となっており、一般高齢者の方が0.56点高くなっています。

(3) 最近1か月の気分の状態

この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか
(1つに○)

【ニーズ調査：問8(3)／要支援調査：問8(3)】

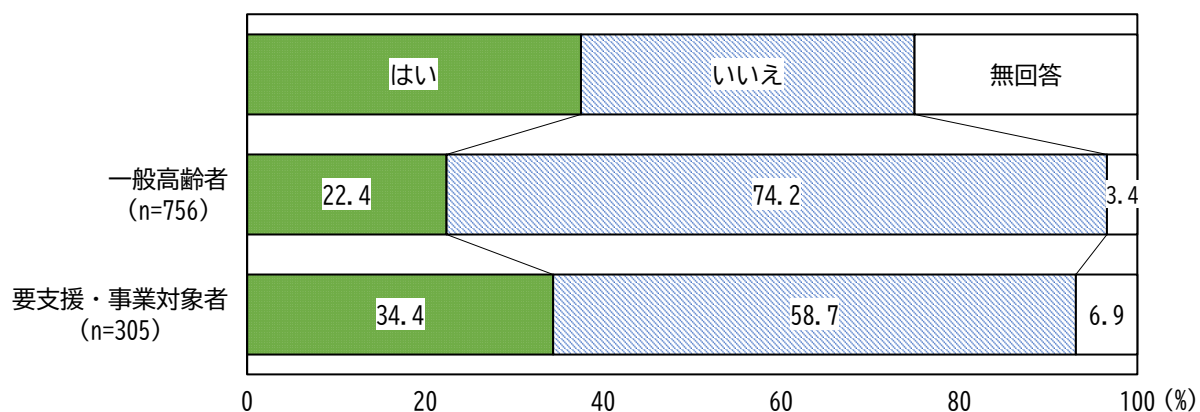


最近1か月の気分の状態について、うつ傾向のチェック該当となる「はい」の割合は、一般高齢者では34.3%、要支援・事業対象者では49.8%となっています。

(4) 最近1か月の物事に対する心の状態

この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか (1つに○)

【ニーズ調査：問8(4)／要支援調査：問8(4)】

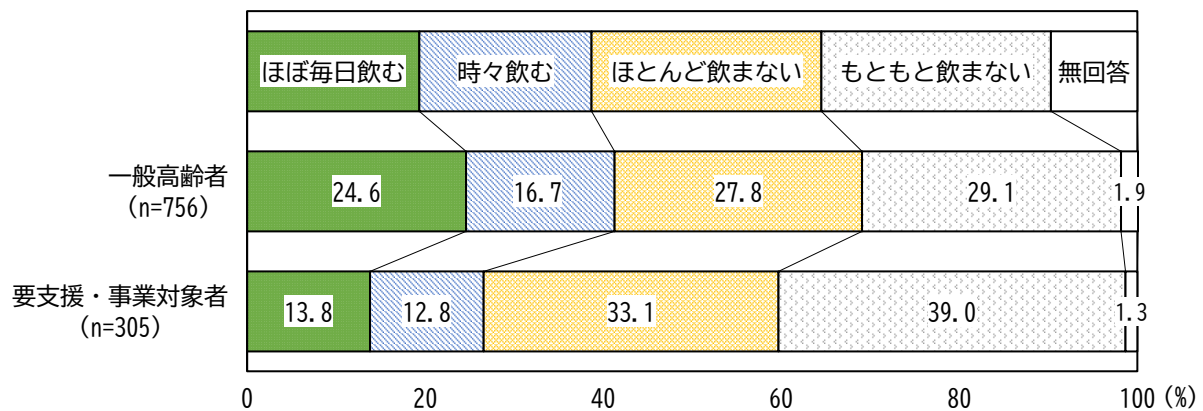


最近1か月の物事に対する心の状態について、うつ傾向のチェック該当となる「はい」の割合は、一般高齢者では22.4%、要支援・事業対象者では34.4%となっています。

(5) 飲酒の状況

お酒は飲みますか（1つに○）

【ニーズ調査：問8（5）／要支援調査：問8（5）】

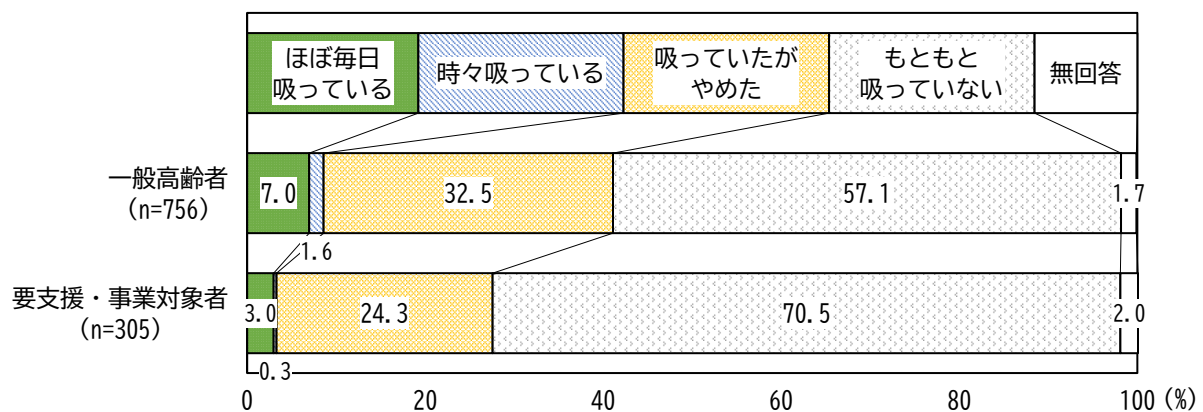


飲酒の状況について、ともに「もともと飲まない」が最も多く、一般高齢者では29.1%、要支援・事業対象者では39.0%となっています。また、ともに「ほとんど飲まない」が次いで多く、一般高齢者では27.8%、要支援・事業対象者では33.1%となっています。

(6) 喫煙の状況

タバコは吸っていますか（1つに○）

【ニーズ調査：問8（6）／要支援調査：問8（6）】



喫煙の状況について、ともに「もともと吸っていない」が最も多く、一般高齢者では57.1%、要支援・事業対象者では70.5%を占めています。また、ともに「吸っていたがやめた」が次いで多く、一般高齢者では32.5%、要支援・事業対象者では24.3%となっています。

(7) 治療中の病気

現在治療中、または後遺症のある病気はありますか（いくつでも）

【ニーズ調査：問8（7）／要支援調査：問8（7）】

	n	高血圧	高脂血症（脂質異常）	目の病気	糖尿病	筋骨格の病気 （骨粗しょう症、関節症等）	心臓病	腎臓・前立腺の病気	耳の病気	呼吸器の病気 （肺炎や気管支炎等）	胃腸・肝臓・胆のうの病気
一般高齢者	756	46.3	19.4	18.8	16.7	12.8	11.0	7.9	6.3	5.8	5.8
要支援・事業対象者	305	54.8	13.4	26.2	15.4	30.8	18.0	10.8	11.5	7.9	8.9

	n	がん（悪性新生物）	脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	外傷（転倒・骨折等）	血液・免疫の病気	うつ病	認知症 （アルツハイマー病等）	パーキンソン病	その他	ない	無回答
一般高齢者	756	4.6	2.9	1.9	1.2	1.2	0.9	0.1	8.1	12.8	3.6
要支援・事業対象者	305	7.2	9.2	8.2	1.6	2.0	3.3	0.7	10.8	3.9	2.6

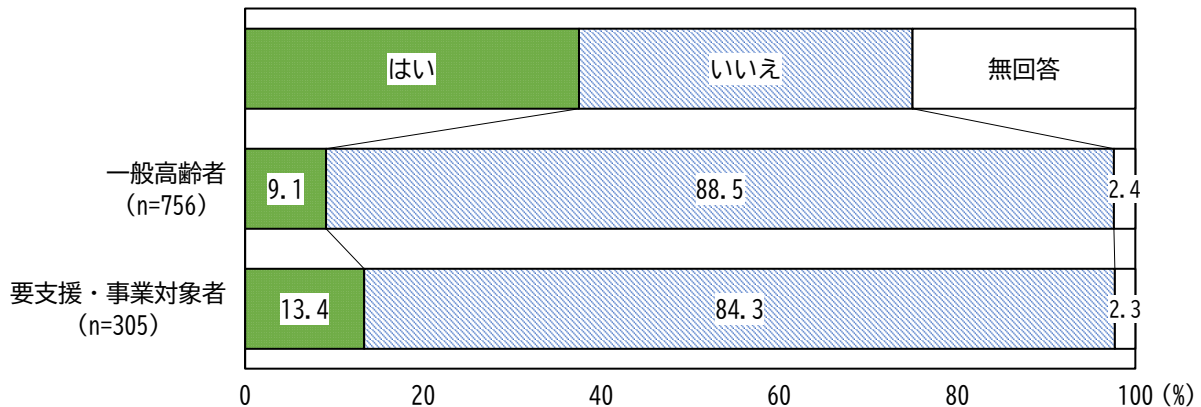
治療中の病気について、ともに「高血圧」が最も多く、一般高齢者では46.3%、要支援・事業対象者では54.8%となっています。以下、一般高齢者では「高脂血症（脂質異常）」が19.4%、「目の病気」が18.8%、「糖尿病」が16.7%、要支援・事業対象者では「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」が30.8%、「目の病気」が26.2%、「心臓病」が18.0%などとなっています。

9 認知症や成年後見制度について

(1) 自分自身や家族の認知症の症状の有無

認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか（1つに○）

【ニーズ調査：問9（1）／要支援調査：問9（1）】

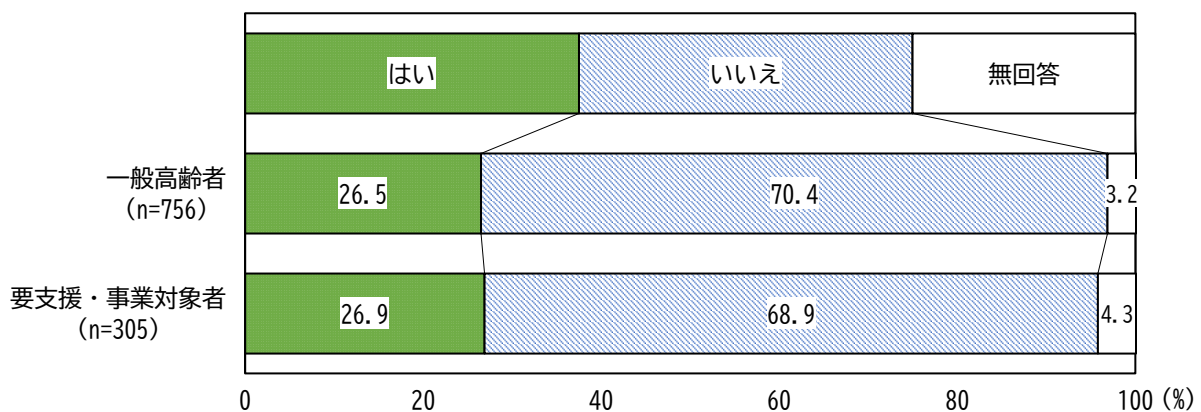


自分自身や家族の認知症の症状の有無について、「はい」は一般高齢者では9.1%、要支援・事業対象者では13.4%となっています。

(2) 認知症に関する相談窓口の認知度

認知症に関する相談窓口を知っていますか（1つに○）

【ニーズ調査：問9（2）／要支援調査：問9（2）】

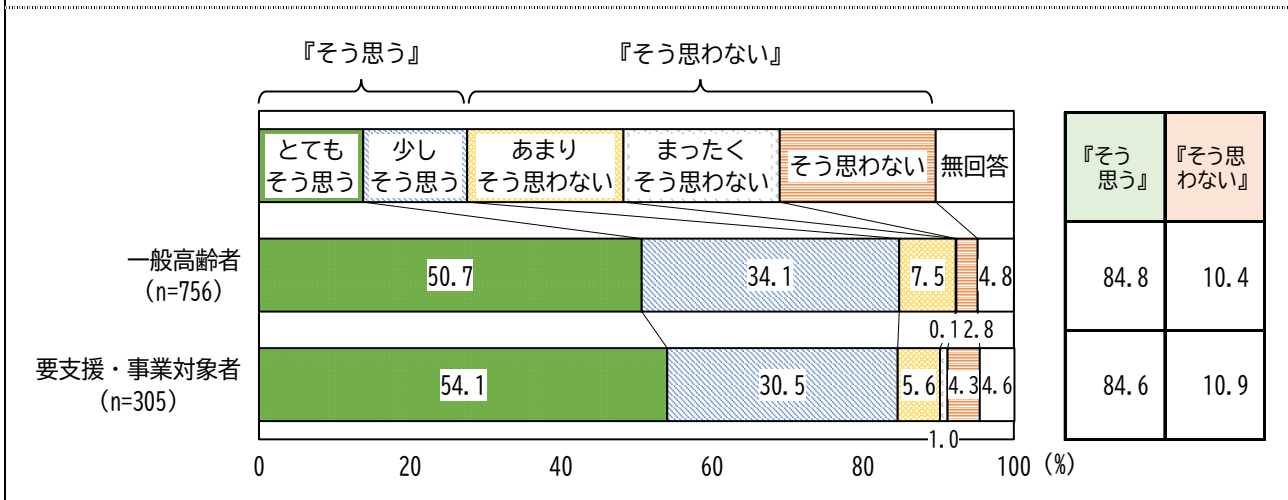


認知症に関する相談窓口を知っているかについて、「はい」は一般高齢者では26.5%、要支援・事業対象者では26.9%で、認知度の差はみられません。

(3) 認知症であることを打ち明けること

あなたが認知症になった場合に、あなたにとって大切な人に認知症であることを打ち明けることができますか（1つに○）

【ニーズ調査：問9（3）／要支援調査：問9（3）】



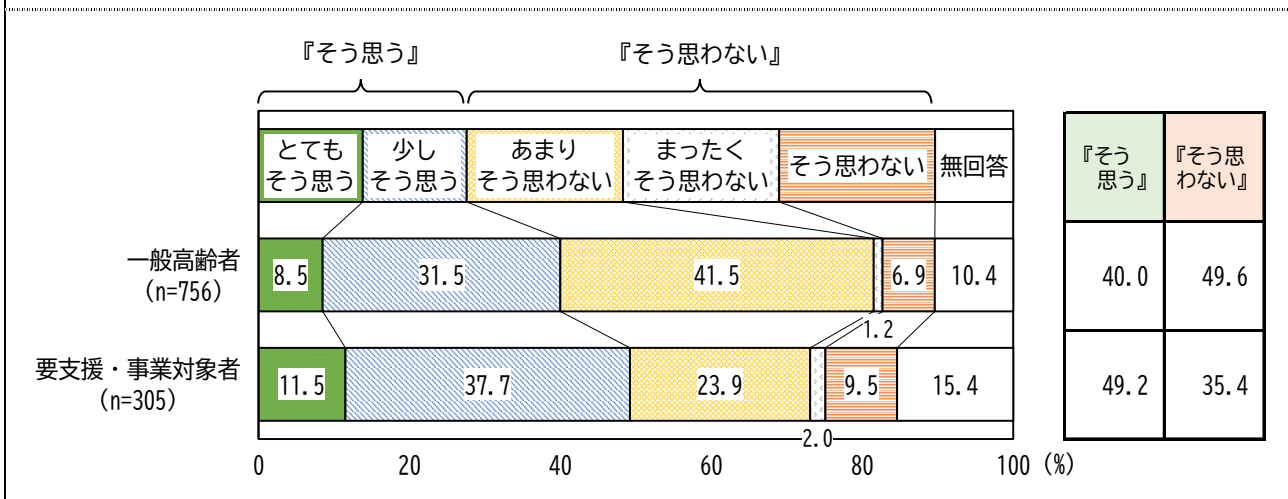
認知症であることを打ち明けることについて、ともに「とてもそう思う」が最も多く、一般高齢者では50.7%、要支援・事業対象者では54.1%となっています。また、ともに「少しそう思う」が次いで多く、一般高齢者では34.1%、要支援・事業対象者では30.5%となっています。

『そう思う』は一般高齢者では84.8%、要支援・事業対象者では84.6%を占めています。

(4) 認知症の人の生活の維持

日常生活の様々な場面において、認知症の人の意思が尊重されるなど、これまでの生活が維持できていると思いますか（1つに○）

【ニーズ調査：問9（4）／要支援調査：問9（4）】



認知症になった場合の生活の維持について、一般高齢者では「あまりそう思わない」が41.5%で最も多く、次いで「少しそう思う」が31.5%となっています。

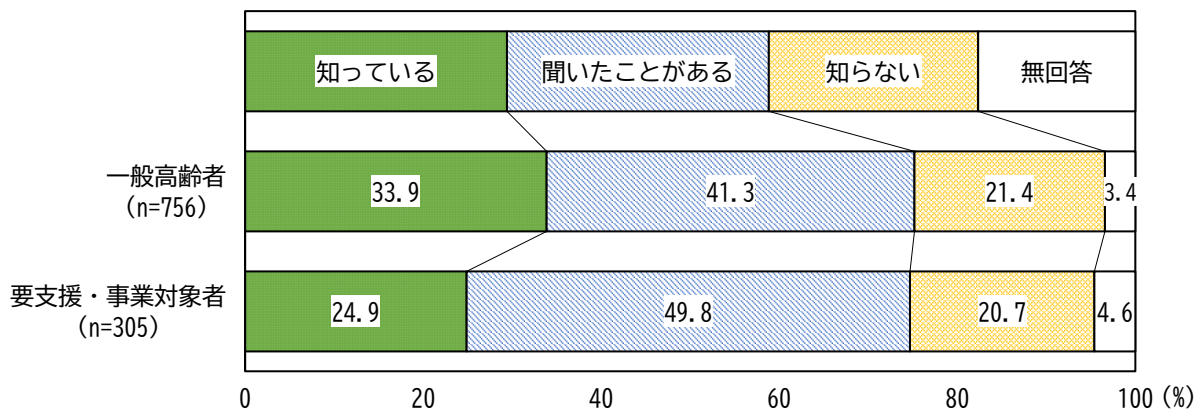
要支援・事業対象者では「少しそう思う」が37.7%で最も多く、次いで「あまりそう思わない」が23.9%となっています。

一般高齢者では『そう思わない』が49.6%で『そう思う』の40.0%を上回っている一方、要支援・事業対象者では『そう思う』が49.2%で『そう思わない』の35.4%よりも多くなっています。

(5) 成年後見制度の認知度

成年後見制度をご存知ですか（1つに○）

【ニーズ調査：問9（5）／要支援調査：問9（5）】



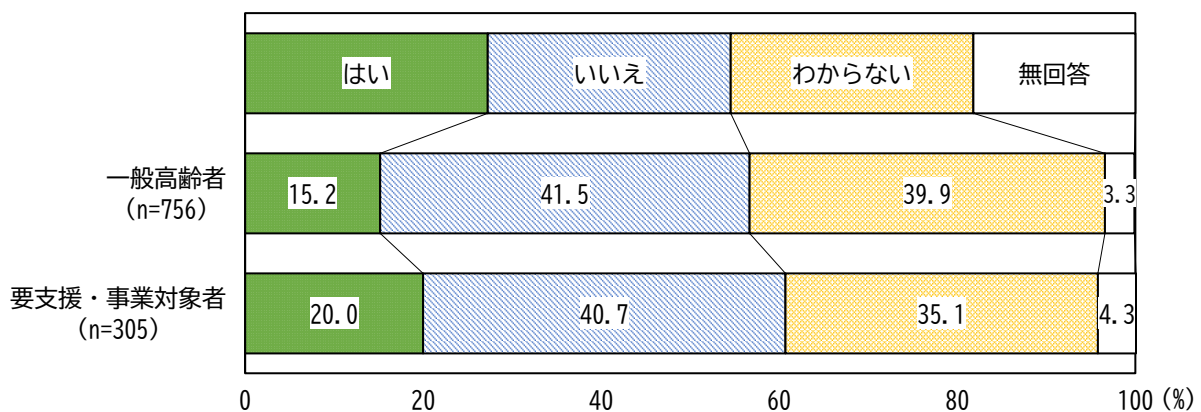
成年後見制度の認知度について、ともに「聞いたことがある」が最も多く、一般高齢者では41.3%、要支援・事業対象者では49.8%となっています。また、ともに「知っている」が次いで多く、一般高齢者では33.9%、要支援・事業対象者では24.9%となっています。

(6) 成年後見制度の利用意向

あなた自身が認知症などで判断が十分にできなくなったとき、「成年後見制度」を利用したいと思いますか（1つに○）

【成年後見制度とは、判断力の不十分になった方に対し、家庭裁判所で選任した成年後見人が、本人の代理人として財産の管理や契約の手続きなどを行う制度です】

【ニーズ調査：問9（6）／要支援調査：問9（6）】



成年後見制度を利用したいかについて、ともに「いいえ」が最も多く、一般高齢者では41.5%、要支援・事業対象者では40.7%となっています。また、ともに「わからない」が次いで多く、一般高齢者では39.9%、要支援・事業対象者では35.1%となっており、利用意向は限定的となっています。

(6) - ① 成年後見制度を利用したくない理由

【(6)で「いいえ」と回答した方のみ】

「成年後見制度」を利用したくない理由は何ですか（いくつでも）

【ニーズ調査：問9（6）-①／要支援調査：問9（6）-①】

		(%)									
	n	後見人でなくても家族がいる	他人（家族を含む）に財産などを任せることに不安がある	費用がどのくらいかかるか心配	手続きが大変そう	後見人になって欲しい人が見当たらない	どうしてもときに利用して良いかわからない	家族・親族との信頼関係が崩れるおそれがある	家庭裁判所に申し立てることに抵抗がある	その他	無回答
一般高齢者	314	94.9	16.2	13.1	11.5	10.8	7.0	6.4	4.8	3.5	1.0
要支援・事業対象者	124	88.7	7.3	7.3	12.9	10.5	6.5	8.9	8.1	4.8	0.8

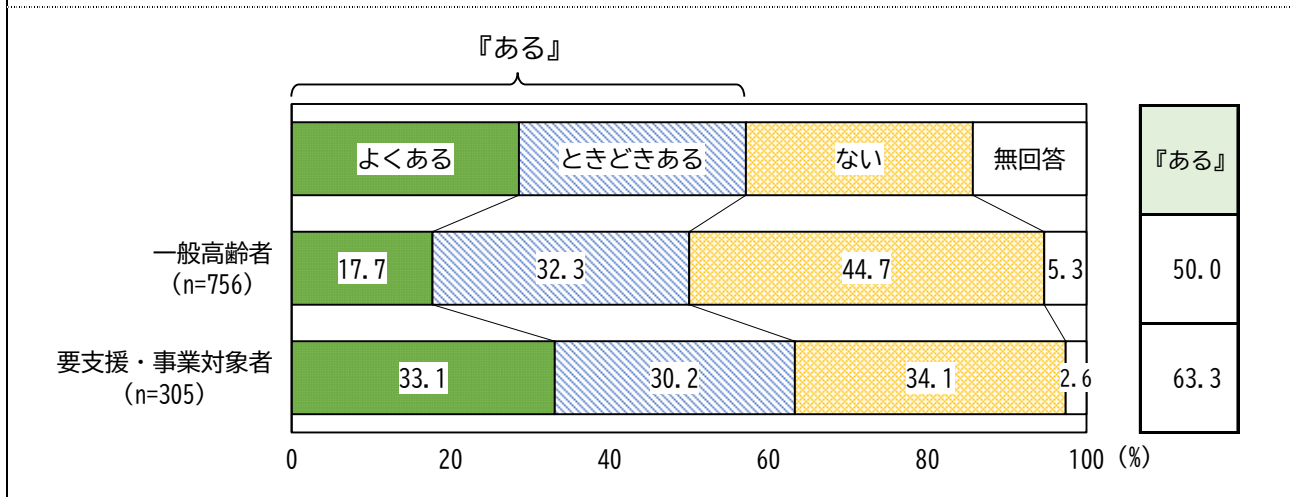
成年後見制度を利用したくない理由について、ともに「後見人でなくても家族がいる」が最も多く、一般高齢者では94.9%、要支援・事業対象者では88.7%を占めています。以下、一般高齢者では「他人（家族を含む）に財産などを任せることに不安がある」が16.2%、「費用がどのくらいかかるか心配」が13.1%、要支援・事業対象者では「手続きが大変そう」が12.9%、「後見人になって欲しい人が見当たらない」が10.5%などとなっています。

10 耳の聞こえについて

(1) 耳の聞こえ

耳が聞こえにくくなったと感じることはありますか（1つに○）

【ニーズ調査：問10（1）／要支援調査：問10（1）】



耳が聞こえにくくなったと感じることについて、ともに「ない」が最も多く、一般高齢者では44.7%、要支援・事業対象者では34.1%となっています。以下、一般高齢者では「ときどきある」が32.3%、「よくある」が17.7%、要支援・事業対象者では「よくある」が33.1%、「ときどきある」が30.2%となっています。

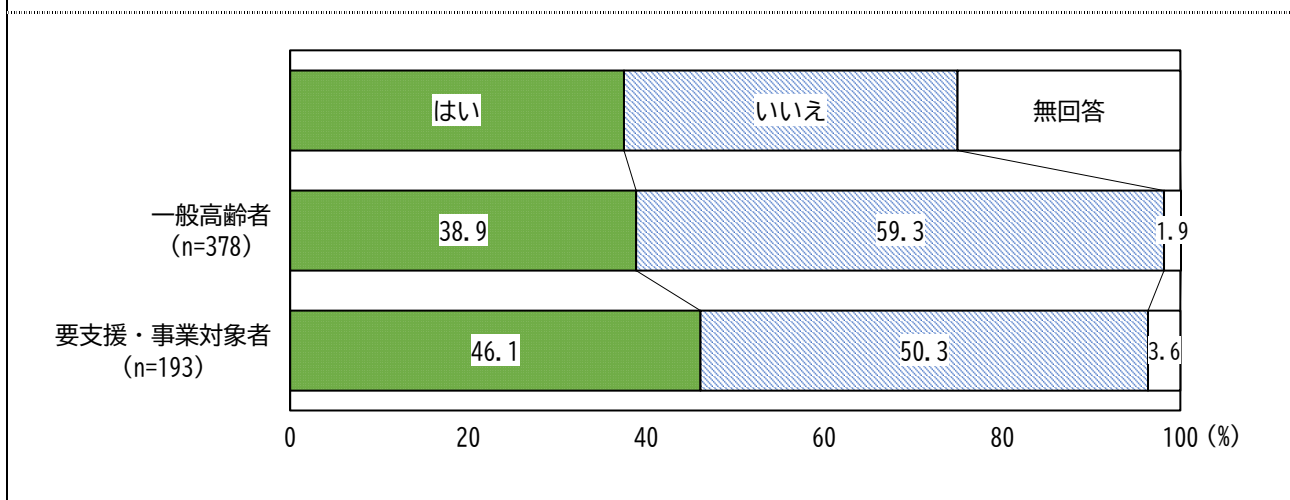
『ある』は一般高齢者で50.0%、要支援・事業対象者で63.3%となっています。

(2) 耳の専門医の受診

【(1)において「よくある」または「ときどきある」を選んだ方のみ】

耳に関して専門医を受診したことがありますか（1つに○）

【ニーズ調査：問10（2）／要支援調査：問10（2）】



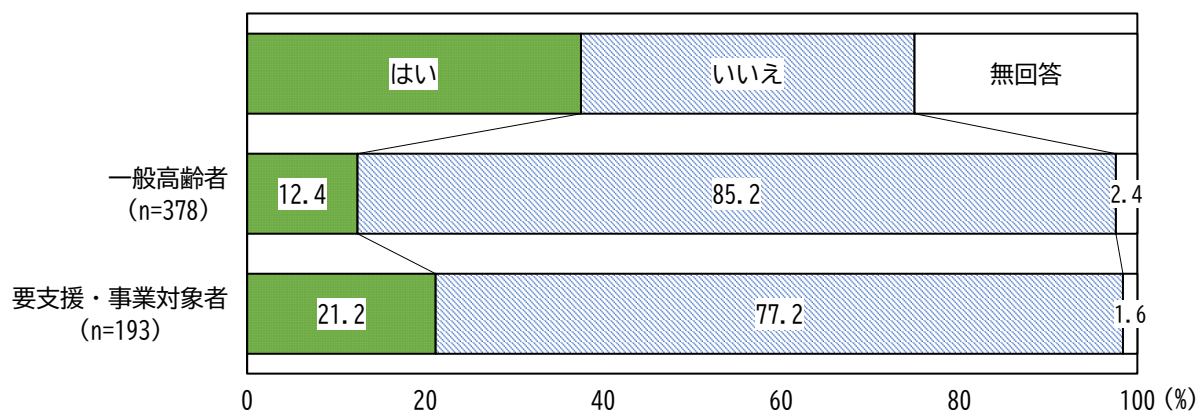
耳の専門医の受診について、「はい」は一般高齢者では38.9%、要支援・事業対象者では46.1%となっています。

(3) 補聴器の利用

【(1) において「よくある」または「ときどきある」を選んだ方のみ】

補聴器を利用していますか（1つに○）

【ニーズ調査：問10（3）／要支援調査：問10（3）】



補聴器の利用について、「はい」は一般高齢者では12.4%、要支援・事業対象者では21.2%となっています。

(3) -① 補聴器を持っていない理由

【(3) において「いいえ」を選んだ方のみ】

補聴器を持っていない理由は何ですか（いくつでも）

【ニーズ調査：問10（3）-①／要支援調査：問10（3）-①】

	n	日常生活の困りごとが少ない	わずらわしい	補聴器に効果があるか疑問に感じている	購入する経済的な余裕がない	周囲に補聴器を使用していることを知られたくないため	その他	無回答
一般高齢者	322	71.1	12.4	7.5	4.0	0.9	10.9	7.1
要支援・事業対象者	149	59.1	19.5	14.1	16.1	1.3	12.8	6.0

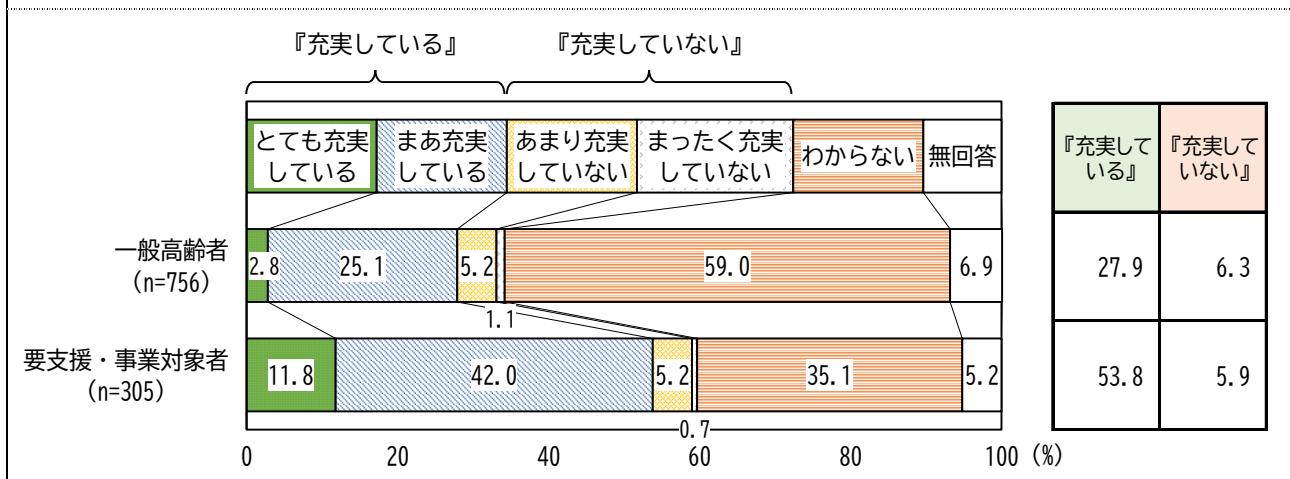
補聴器を持っていない理由について、ともに「日常生活の困りごとが少ない」が最も多く、一般高齢者では71.1%、要支援・事業対象者では59.1%となっています。また、ともに「わずらわしい」が次いで多く、一般高齢者では12.4%、要支援・事業対象者では19.5%となっています。

11 福祉サービスや福祉施策について

(1) 町の介護保険サービスの充実度

町の介護保険サービスは充実していると思いますか（1つに○）

【ニーズ調査：問11（1）／要支援調査：問11（1）】



町の介護保険サービスの充実度について、一般高齢者では「わからない」が59.0%で最も多く、次いで「まあ充実している」が25.1%となっています。

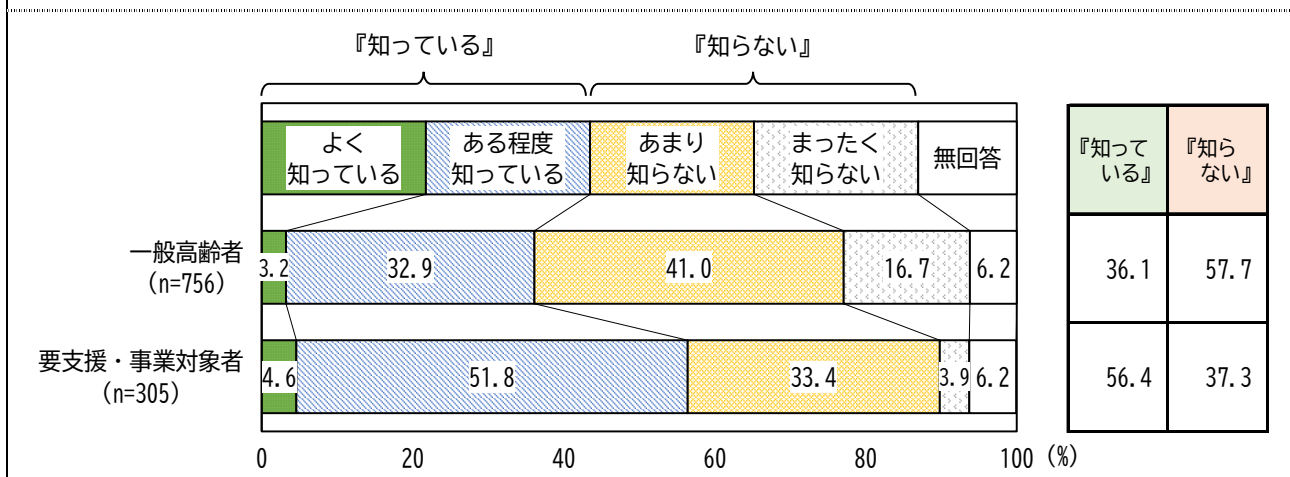
要支援・事業対象者では「まあ充実している」が42.0%で最も多く、次いで「わからない」が35.1%となっています。

『充実している』は一般高齢者では27.9%、要支援・事業対象者では53.8%となっています。

(2) 介護保険サービスや介護保険制度の認知度

介護保険サービスや介護保険制度についてどの程度ご存じですか（1つに○）

【ニーズ調査：問11（2）／要支援調査：問11（2）】



介護保険サービスや介護保険制度の認知度について、一般高齢者では「あまり知らない」が41.0%で最も多く、次いで「ある程度知っている」が32.9%となっています。

要支援・事業対象者では「ある程度知っている」が51.8%で最も多く、次いで「あまり知らない」が33.4%となっています。

『知っている』は一般高齢者では36.1%、要支援・事業対象者では56.4%となっています。

(3) 今後必要と感じる支援・サービス

今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用していて、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください（いくつでも）

【介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに含みます】

【ニーズ調査：問11（3）／要支援調査：問11（4）】

（ベースは在宅介護実態調査の項目であるため、105頁には要介護認定者との比較を掲載）

									(%)
	n	移送サービス (介護・福祉タクシー等)	緊急時通報システム	配食	見守り、声かけ	掃除・洗濯	買物 (宅配は含まない)	外出同行 (通院・買い物など)	
一般高齢者	756	 32.9	 32.0	 28.8	 24.9	 21.7	 20.2	 19.8	
要支援・事業対象者	305	 23.0	 20.7	 13.8	 14.4	 13.4	 10.8	 20.7	

									(%)
	n	介護用品支給 (紙おむつ等)	ゴミ出し	調理	サロンなどの定期的な 通いの場	その他	特になし	無回答	
一般高齢者	756	 19.3	 18.1	 12.6	 9.9	 5.7	 19.3	 14.0	
要支援・事業対象者	305	 12.8	 15.1	 6.2	 7.5	 2.3	 24.6	 21.0	

今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスについて、一般高齢者では「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が32.9%で最も多く、次いで「緊急時通報システム」が32.0%、「配食」が28.8%、「見守り、声かけ」が24.9%などとなっています。

要支援・事業対象者では「特になし」が24.6%で最も多く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が23.0%、「緊急時通報システム」と「外出同行（通院・買い物など）」がそれぞれ20.7%などとなっています。

「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」や「外出同行（通院・買い物など）」といった外出支援、「緊急時通報システム」や「見守り、声かけ」といった緊急時の備えを必要とする割合が高くなっています。

●今後必要と感じる支援・サービス×年齢・圏域・介護・介助の有無（一般高齢者）

		n	移送サービス (介護・福祉タクシー等)	緊急時通報システム	配食	見守り、声かけ	掃除・洗濯	買物(宅配は含まない)	外出同行 (通院・買い物など)
全体		756	32.9	32.0	28.8	24.9	21.7	20.2	19.8
年齢別	65～69歳	117	45.3	42.7	36.8	32.5	29.1	25.6	29.1
	70～74歳	202	39.1	33.7	30.2	24.8	19.3	23.3	20.8
	75～79歳	218	27.1	32.1	25.7	26.6	22.0	17.4	17.4
	80～84歳	143	28.0	27.3	25.9	21.7	21.7	16.1	17.5
	85歳以上	74	24.3	20.3	27.0	14.9	16.2	18.9	14.9
圏域別	北圏域	378	33.6	31.2	30.7	23.8	23.8	20.6	19.3
	南圏域	378	32.3	32.8	27.0	25.9	19.6	19.8	20.4
介護・介助の有無別	介護・介助している	81	42.0	33.3	29.6	22.2	19.8	18.5	21.0
	介護・介助していない	585	32.0	32.5	30.8	24.1	22.9	21.0	20.2

		n	介護用品支給 (紙おむつ等)	ゴミ出し	調理	通いの場 サロンなどの定期的な	その他	特になし	無回答
全体		756	19.3	18.1	12.6	9.9	5.7	19.3	14.0
年齢別	65～69歳	117	29.1	25.6	15.4	15.4	6.0	16.2	11.1
	70～74歳	202	20.8	19.8	11.9	11.4	5.0	21.8	8.9
	75～79歳	218	14.2	19.3	11.0	8.7	5.0	18.3	14.2
	80～84歳	143	17.5	13.3	13.3	7.7	5.6	23.1	18.2
	85歳以上	74	18.9	8.1	13.5	5.4	9.5	13.5	23.0
圏域別	北圏域	378	19.8	19.8	14.0	9.8	4.8	18.5	11.6
	南圏域	378	18.8	16.4	11.1	10.1	6.6	20.1	16.4
介護・介助の有無別	介護・介助している	81	29.6	17.3	14.8	11.1	8.6	16.0	14.8
	介護・介助していない	585	19.1	19.1	13.0	10.3	5.6	20.0	12.5

属性別でみると、上位項目はいずれも65～69歳などの比較的若い年齢層で多く、今後必要とする程度が高いことが分かります。

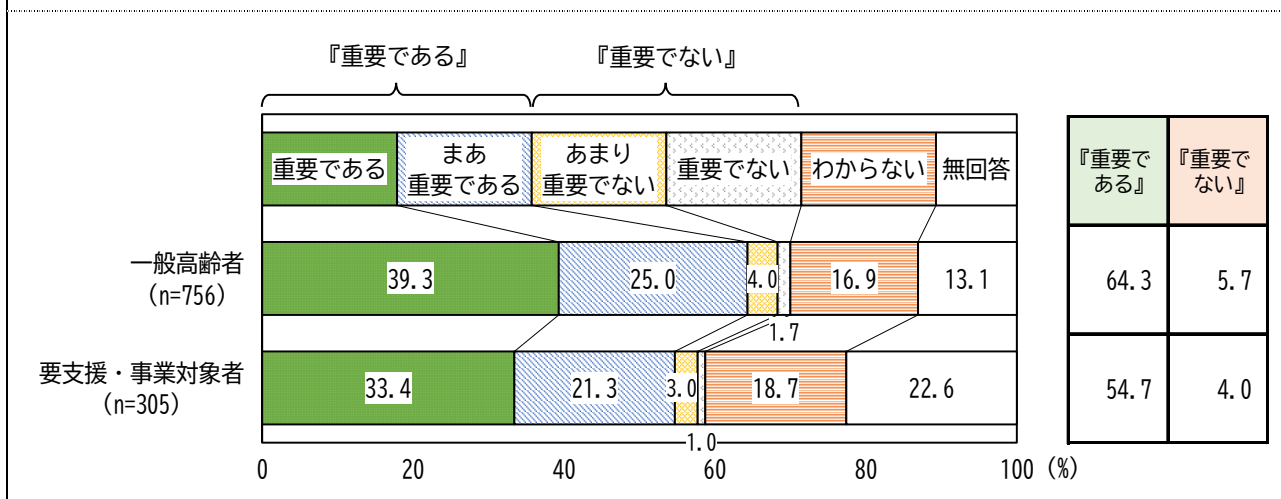
また、介護・介助している層では「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」及び「介護用品支給（紙おむつ等）」が介護・介助していない層よりも10ポイント以上多くなっています。

(4) 町独自の高齢福祉サービスの重要度

町独自の高齢福祉サービスについて、高齢者にとってどのくらい重要だと思いますか
(1つに○)

【ニーズ調査：問11(4)／要支援調査：問11(5)】

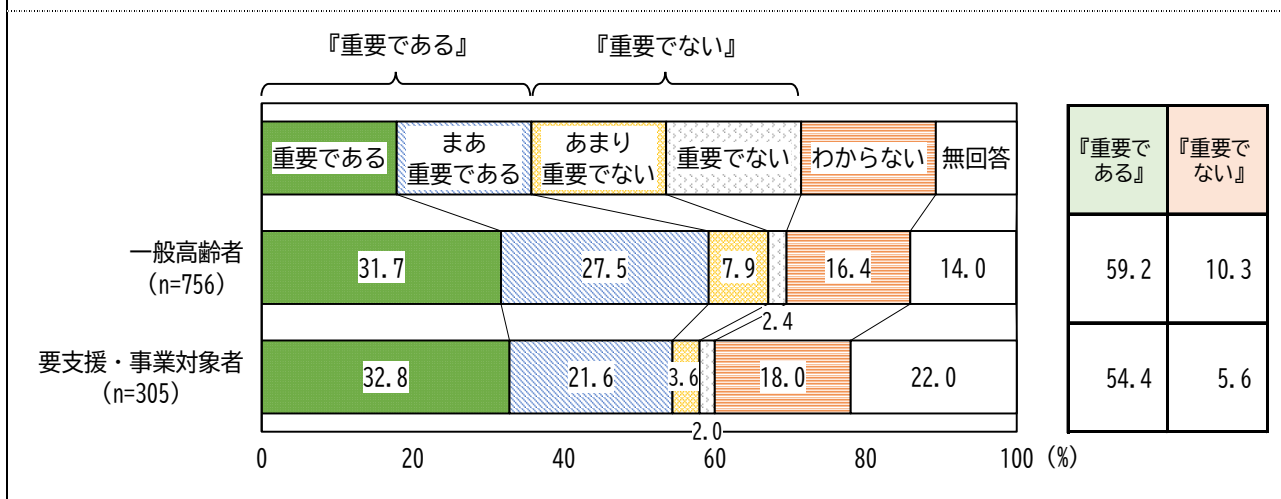
①介護用品の支給（おむつ・ドライシャンプー等）



町独自の高齢福祉サービスの重要度として、介護用品の支給については、ともに「重要である」が最も多く、一般高齢者では39.3%、要支援・事業対象者では33.4%となっています。また、ともに「まあ重要である」が次いで多く、一般高齢者では25.0%、要支援・事業対象者では21.3%となっています。

『重要である』は一般高齢者では64.3%、要支援・事業対象者では54.7%となっています。

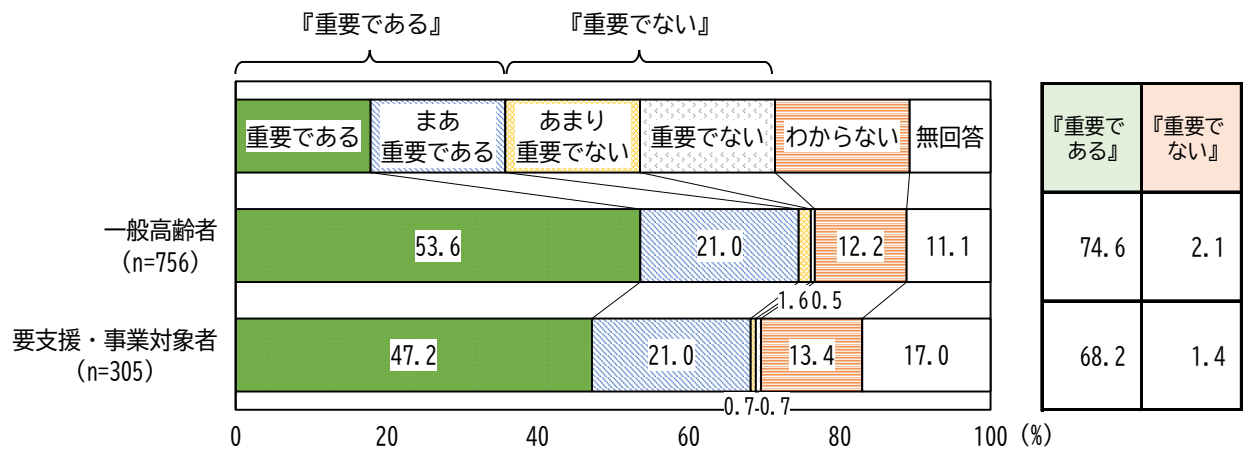
②補聴器購入の助成



補聴器購入の助成については、ともに「重要である」が最も多く、一般高齢者では31.7%、要支援・事業対象者では32.8%となっています。また、ともに「まあ重要である」が次いで多く、一般高齢者では27.5%、要支援・事業対象者では21.6%となっています。

『重要である』は一般高齢者では59.2%、要支援・事業対象者では54.4%となっています。

③介護サービス利用者負担助成



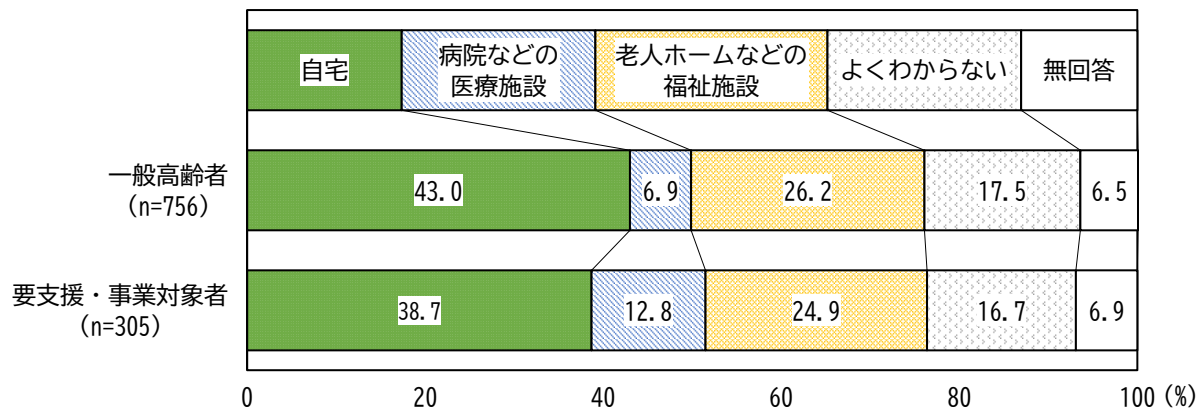
介護サービス利用者負担助成については、ともに「重要である」が最も多く、一般高齢者では53.6%、要支援・事業対象者では47.2%となっています。また、ともに「まあ重要である」が次いで多く、一般高齢者、要支援・事業対象者いずれも21.0%となっています。

『重要である』は一般高齢者では74.6%、要支援・事業対象者では68.2%となっています。

(5) 医療や介護が必要となった場合に暮らしたい場所

将来、あなたが医療や介護が必要となった場合、生涯暮らし続けていく場所として、ご希望の場所がありますか（1つに○）

【ニーズ調査：問11（5）／要支援調査：問11（9）】



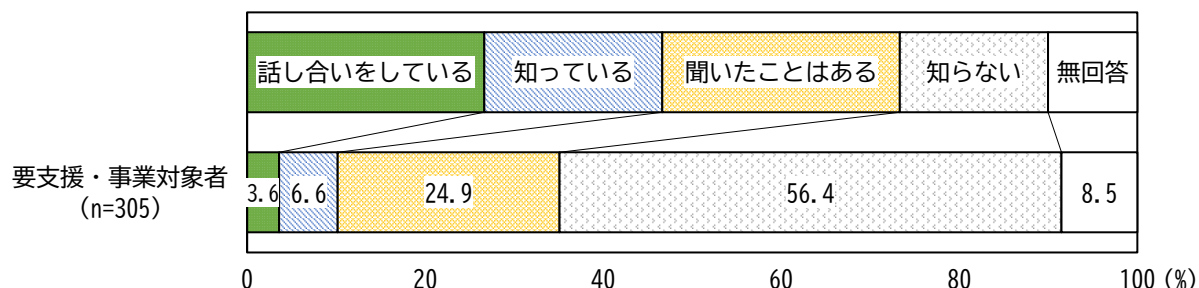
医療や介護が必要となった場合に暮らしたい場所について、ともに「自宅」が最も多く、一般高齢者では43.0%、要支援・事業対象者では38.7%となっています。また、ともに「老人ホームなどの福祉施設」が次いで多く、一般高齢者では26.2%、要支援・事業対象者では24.9%となっています。

(6) アドバンス・ケア・プランニングの認知度

アドバンス・ケア・プランニング（ACP）をご存じですか（1つに○）

※アドバンス・ケア・プランニングとは、人生の最終段階の医療や療養について、自分の意思に沿った医療・療養を受けるために、自分や家族等と、医療関係者があらかじめ話し合うことです。

【要支援調査：問11（10）】



アドバンス・ケア・プランニングの認知度について、要支援・事業対象者では「知らない」が56.4%で最も多く、次いで「聞いたことはある」が24.9%、「知っている」が6.6%、「話し合いをしている」が3.6%となっています。

(7) 利用しやすい情報入手手段

高齢者福祉に関する情報を入手するにあたって、利用しやすいものはどれですか（いくつでも）

【ニーズ調査：問11（6）／要支援調査：問11（11）】

		(%)								
	n	テレビ	新聞	スマートフォン・タブレット	雑誌・書籍	パソコン	ラジオ	その他	特にない	無回答
一般高齢者	756	69.0	48.3	41.0	20.4	15.6	12.0	4.1	4.6	6.7
要支援・事業対象者	305	59.0	46.9	18.4	18.4	6.2	14.1	9.5	10.2	7.5

利用しやすい情報入手手段について、ともに「テレビ」が最も多く、一般高齢者では69.0%、要支援・事業対象者では59.0%を占めています。また、ともに「新聞」が次いで多く、一般高齢者では48.3%、要支援・事業対象者では46.9%となっています。

一般高齢者では「スマートフォン・タブレット」が41.0%で、要支援・事業対象者より20ポイント以上多くなっています。

(8) 集いの場や取組みの認知度

あなたが知っている宮代町の集いの場や取組みなどを教えてください（いくつでも）

【ニーズ調査：問11（7）／要支援調査：問11（12）】

	n	シルバー人材センター	移動スーパー	陽だまりサロン	地域敬老会	すてつ宮代 (社会福祉協議会)	みやしろ大学	地域交流サロン
一般高齢者	756	56.5	45.8	40.2	23.9	23.0	20.5	14.3
要支援・事業対象者	305	49.5	40.7	41.0	23.6	17.7	16.4	11.8

	n	進修館オープンカレッジ	宮代町さわやかクラブ 連合会(老人クラブ)	縁じょい交流会	まちなかどこでも ミュージアム	その他	特にない	無回答
一般高齢者	756	10.1	8.9	6.1	1.5	0.9	19.3	8.5
要支援・事業対象者	305	6.2	11.5	5.9	0.3	2.3	16.7	14.8

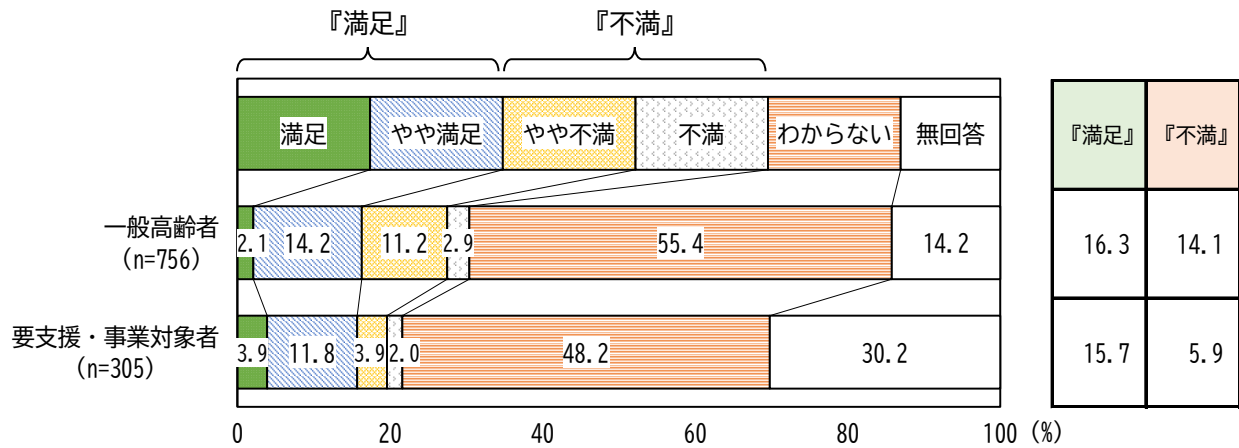
集いの場や取組みの認知度について、ともに「シルバー人材センター」が最も多く、一般高齢者では56.5%、要支援・事業対象者では49.5%となっています。以下、一般高齢者では「移動スーパー」が45.8%、「陽だまりサロン」が40.2%、「地域敬老会」が23.9%、要支援・事業対象者では「陽だまりサロン」が41.0%、「移動スーパー」が40.7%、「地域敬老会」が23.6%などとなっています。

(9) 基本施策の評価

次の①～⑤の項目は、町の現行計画で基本施策として挙げられており、それぞれの基本施策について、この3年間の評価と今後の重要度をお聞かせください（それぞれ1つに○）

【ニーズ調査：問11（8）／要支援調査：問11（13）】

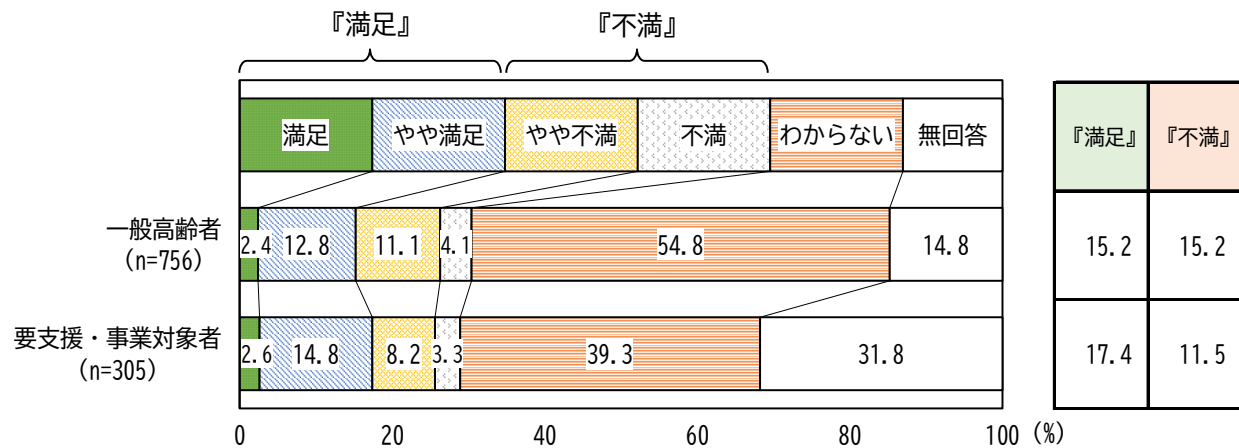
①地域福祉の推進（意識啓発、情報提供、福祉教育、居場所の整備、担い手の育成 など）



基本施策の評価として、地域福祉の推進については、ともに「わからない」が最も多く、一般高齢者では55.4%、要支援・事業対象者では48.2%となっています。また、ともに「やや満足」が次いで多く、一般高齢者では14.2%、要支援・事業対象者では11.8%となっています。

『満足』は一般高齢者では16.3%、要支援・事業対象者では15.7%となっています。

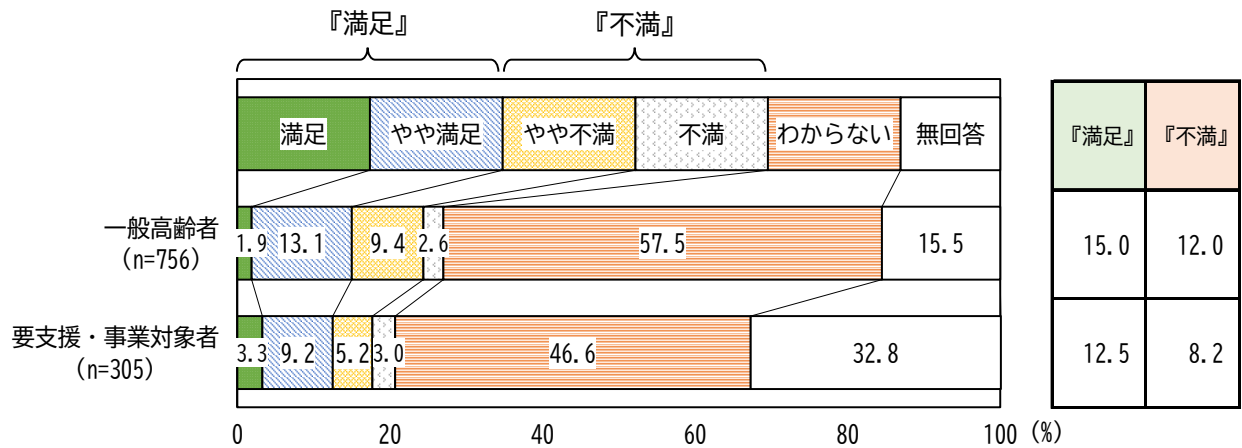
②日常生活への支援（在宅サービスの整備、移動支援、相談体制の整備、住まいの確保 など）



日常生活への支援については、ともに「わからない」が最も多く、一般高齢者では54.8%、要支援・事業対象者では39.3%となっています。また、ともに「やや満足」が次いで多く、一般高齢者では12.8%、要支援・事業対象者では14.8%となっています。

『満足』は一般高齢者では15.2%、要支援・事業対象者では17.4%となっています。また、一般高齢者では『不満』が15.2%と、『満足』と同率となっています。

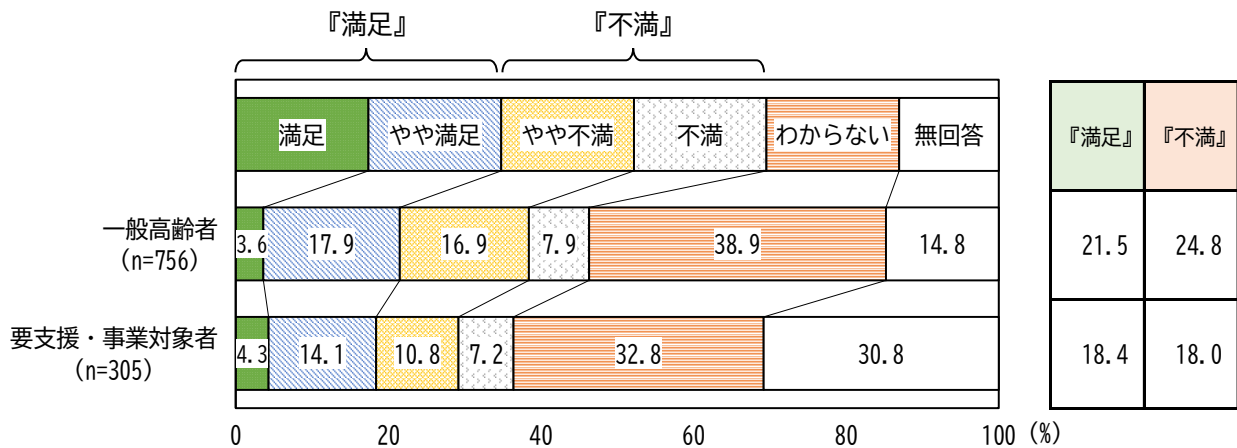
③生きがいづくりへの支援（活動機会の充実、就労機会の拡大 など）



生きがいづくりへの支援については、ともに「わからない」が最も多く、一般高齢者では57.5%、要支援・事業対象者では46.6%となっています。また、ともに「やや満足」が次いで多く、一般高齢者では13.1%、要支援・事業対象者では9.2%となっています。

『満足』は一般高齢者では15.0%、要支援・事業対象者では12.5%となっています。

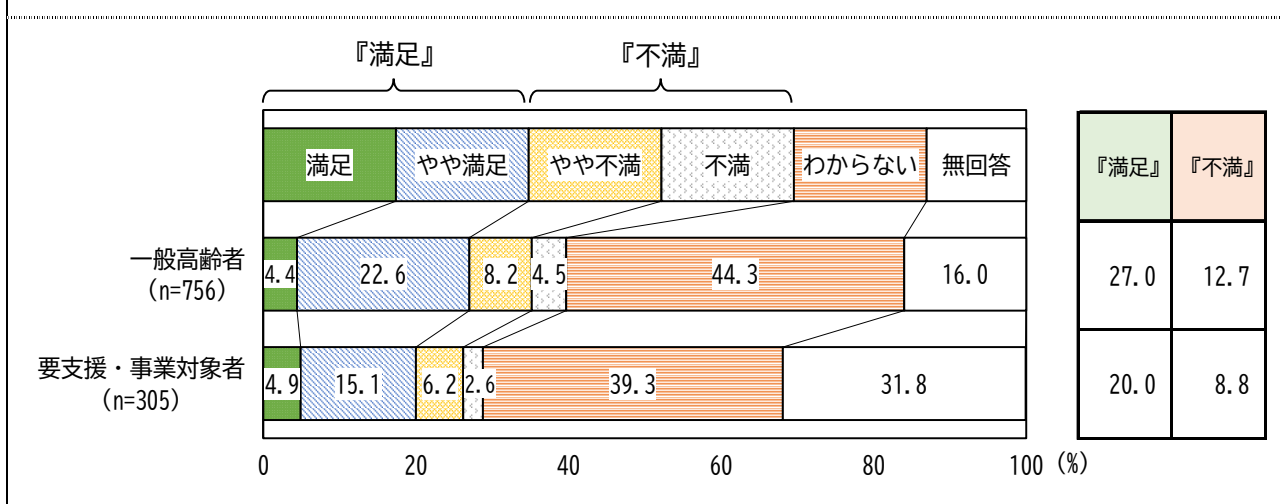
④安心と安全の確保（公共施設の整備、公共交通の整備、交通安全、防災・防犯対策 など）



安心と安全の確保については、ともに「わからない」が最も多く、一般高齢者では38.9%、要支援・事業対象者では32.8%となっています。また、ともに「やや満足」が次いで多く、一般高齢者では17.9%、要支援・事業対象者では14.1%となっています。

『満足』は一般高齢者では21.5%、要支援・事業対象者では18.4%となっています。また、一般高齢者では『不満』が24.8%と、『満足』を上回っています。

⑤健康づくりの推進（生活習慣病等の予防、フレイル予防、生涯スポーツ、レクリエーション など）



健康づくりの推進については、ともに「わからない」が最も多く、一般高齢者では44.3%、要支援・事業対象者では39.3%となっています。また、ともに「やや満足」が次いで多く、一般高齢者では22.6%、要支援・事業対象者では15.1%となっています。

『満足』は一般高齢者では27.0%、要支援・事業対象者では20.0%となっています。

まとめると、基本施策の評価については、①から⑤のすべての項目で「わからない」が最も多くなっています。

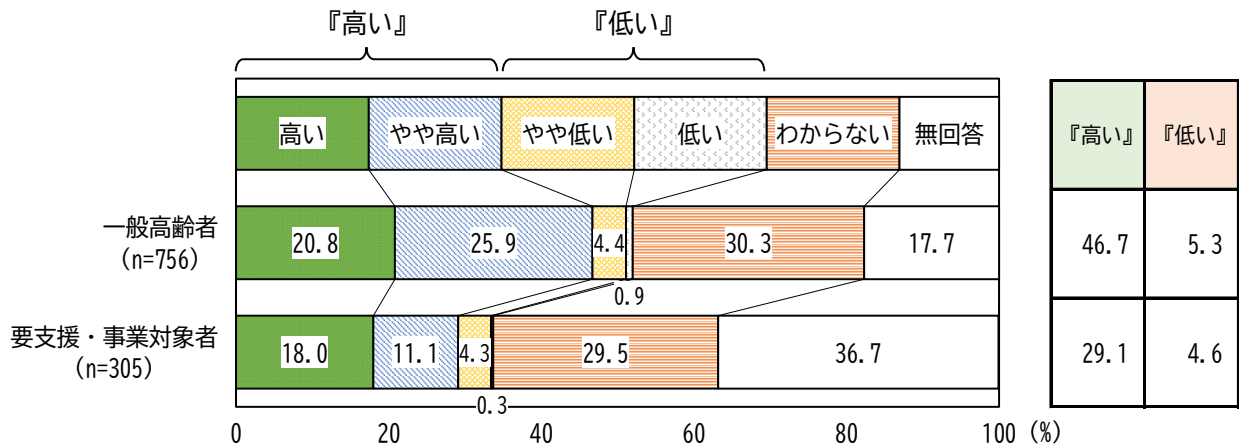
評価の『満足』または『不満』でみると、一般高齢者の「②日常生活への支援」及び「④安心と安全の確保」で『不満』が『満足』と同率以上となっていますが、それ以外では一般高齢者、要支援・事業対象者ともに『満足』が『不満』を上回っています。

(10) 基本施策の重要度

次の①～⑤の項目は、町の現行計画で基本施策として挙げられており、それぞれの基本施策について、この3年間の評価と今後の重要度をお聞かせください（それぞれ1つに○）

【ニーズ調査：問11（8）／要支援調査：問11（13）】

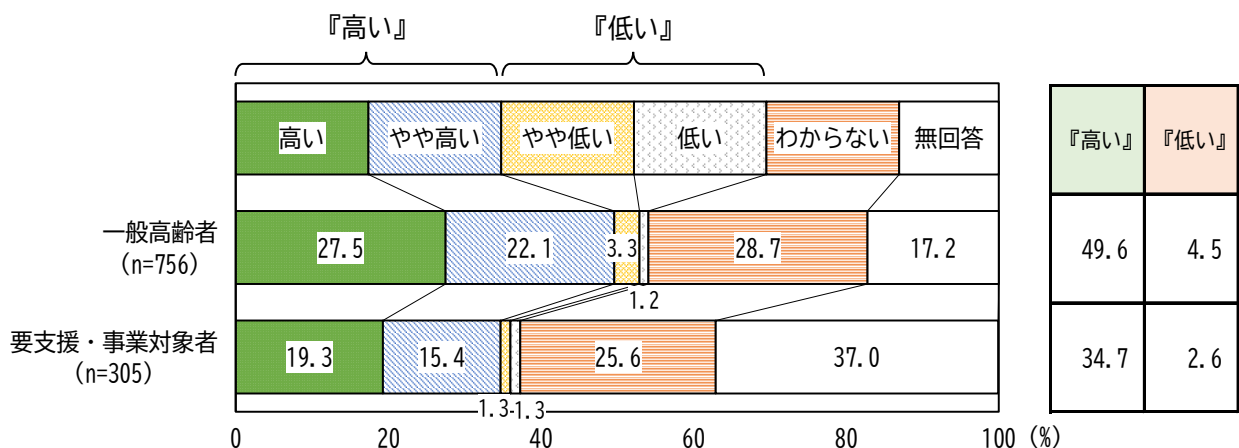
①地域福祉の推進（意識啓発、情報提供、福祉教育、居場所の整備、担い手の育成 など）



基本施策の重要度として、地域福祉の推進については、ともに「わからない」が最も多く、一般高齢者では30.3%、要支援・事業対象者では29.5%となっています。以下、一般高齢者では「やや高い」が25.9%、「高い」が20.8%、要支援・事業対象者では「高い」が18.0%、「やや高い」が11.1%となっています。

『高い』は一般高齢者では46.7%、要支援・事業対象者では29.1%となっています。

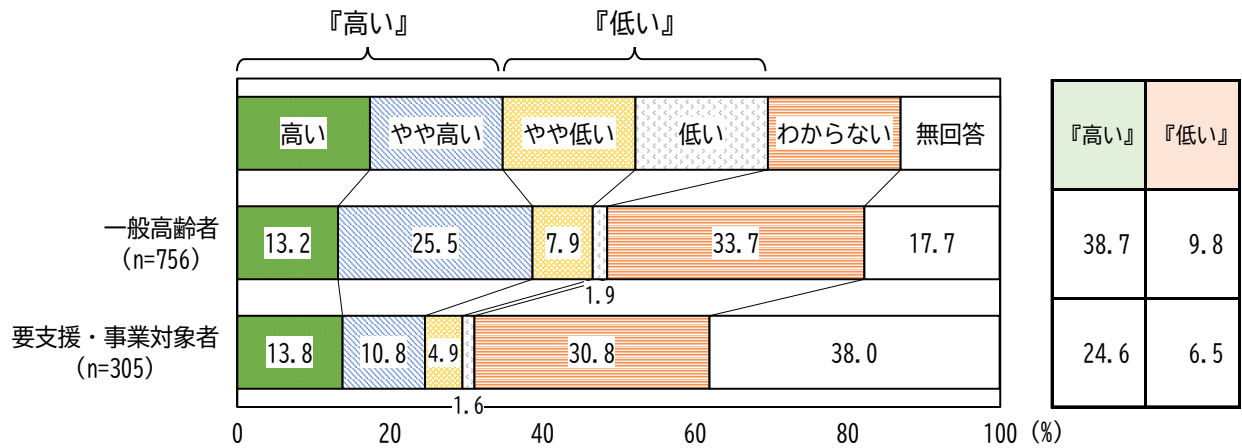
②日常生活への支援（在宅サービスの整備、移動支援、相談体制の整備、住まいの確保 など）



日常生活への支援については、ともに「わからない」が最も多く、一般高齢者では28.7%、要支援・事業対象者では25.6%となっています。また、ともに「高い」が次いで多く、一般高齢者では27.5%、要支援・事業対象者では19.3%となっています。

『高い』は一般高齢者では49.6%、要支援・事業対象者では34.7%となっています。

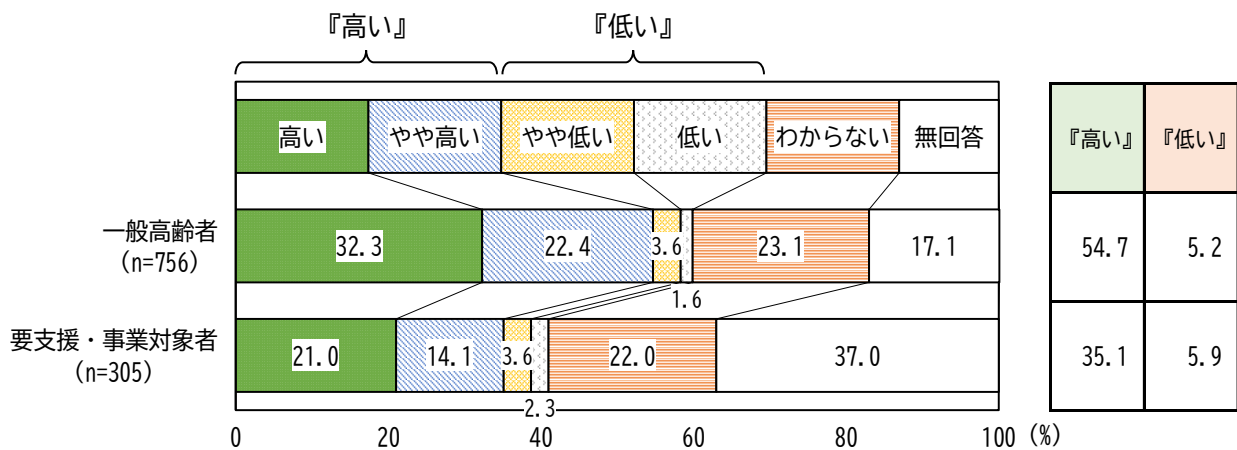
③生きがいづくりへの支援（活動機会の充実、就労機会の拡大 など）



生きがいづくりへの支援については、ともに「わからない」が最も多く、一般高齢者では33.7%、要支援・事業対象者では30.8%となっています。以下、一般高齢者では「やや高い」が25.5%、「高い」が13.2%、要支援・事業対象者では「高い」が13.8%、「やや高い」が10.8%となっています。

『高い』は一般高齢者では38.7%、要支援・事業対象者では24.6%となっています。

④安心と安全の確保（公共施設の整備、公共交通の整備、交通安全、防災・防犯対策 など）

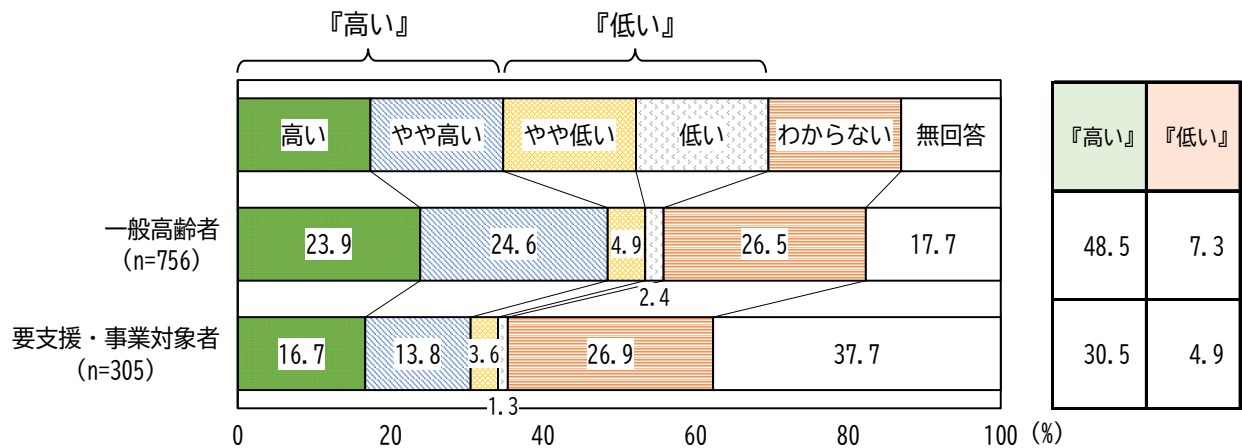


安心と安全の確保については、一般高齢者では「高い」が32.3%で最も多く、次いで「わからない」が23.1%、「やや高い」が22.4%となっています。

要支援・事業対象者では「わからない」が22.0%で最も多く、次いで「高い」が21.0%、「やや高い」が14.1%となっています。

『高い』は一般高齢者では54.7%、要支援・事業対象者では35.1%となっています。

⑤健康づくりの推進（生活習慣病等の予防、フレイル予防、生涯スポーツ、レクリエーション など）



健康づくりへの支援については、ともに「わからない」が最も多く、一般高齢者では26.5%、要支援・事業対象者では26.9%となっています。以下、一般高齢者では「やや高い」が24.6%、「高い」が23.9%、要支援・事業対象者では「高い」が16.7%、「やや高い」が13.8%となっています。

『高い』は一般高齢者では48.5%、要支援・事業対象者では30.5%となっています。

まとめると、基本施策の重要度について、「④安心と安全の確保」の一般高齢者以外のすべての項目で「わからない」が最も多くなっていますが、基本施策の評価と比較すると、全体的に割合は低くなっています。

重要度の『高い』または『低い』でみると、①から⑤すべての項目で『高い』が『低い』より多く、また、いずれも一般高齢者は要支援・事業対象者より10ポイント以上多くなっています。

なお、重要度が『高い』順にみると、一般高齢者では「④安心と安全の確保」が54.7%、「②日常生活への支援」が49.6%、「⑤健康づくりの推進」が48.5%、「①地域福祉の推進」が46.7%、「③生きがいづくりへの支援」が38.7%となっています。

要支援・事業対象者では「④安心と安全の確保」が35.1%、「②日常生活への支援」が34.7%、「⑤健康づくりの推進」が30.5%、「①地域福祉の推進」が29.1%、「③生きがいづくりへの支援」が24.6%となっています。

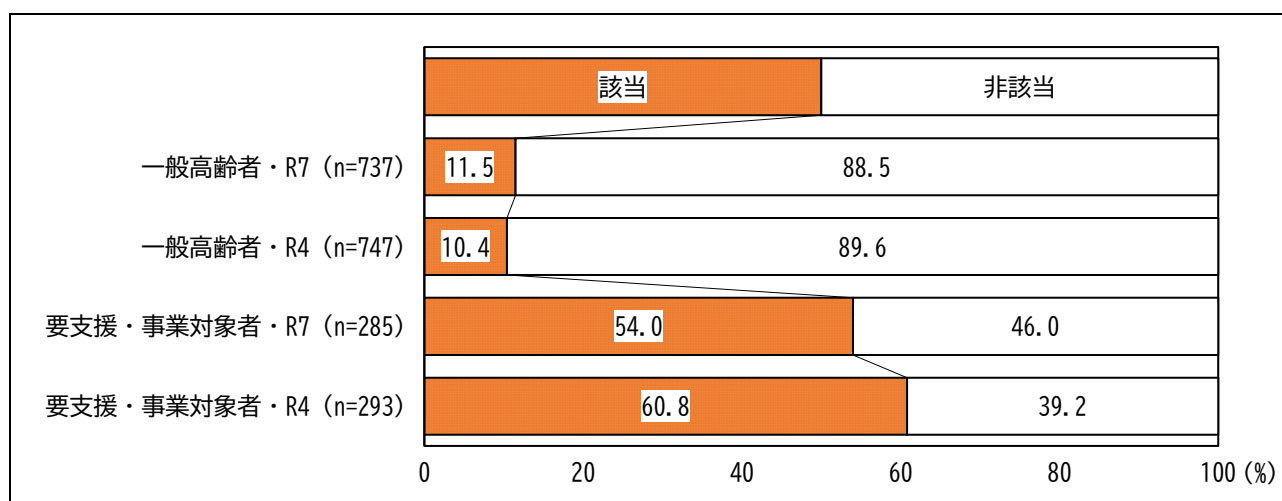
12 リスク分析

(1) 運動器機能の低下

【リスク判定方法】

運動器機能の低下している高齢者を把握します。下記の設問で3問以上、該当する選択肢（網掛け箇所）が回答された場合は、リスクありと判定されます。

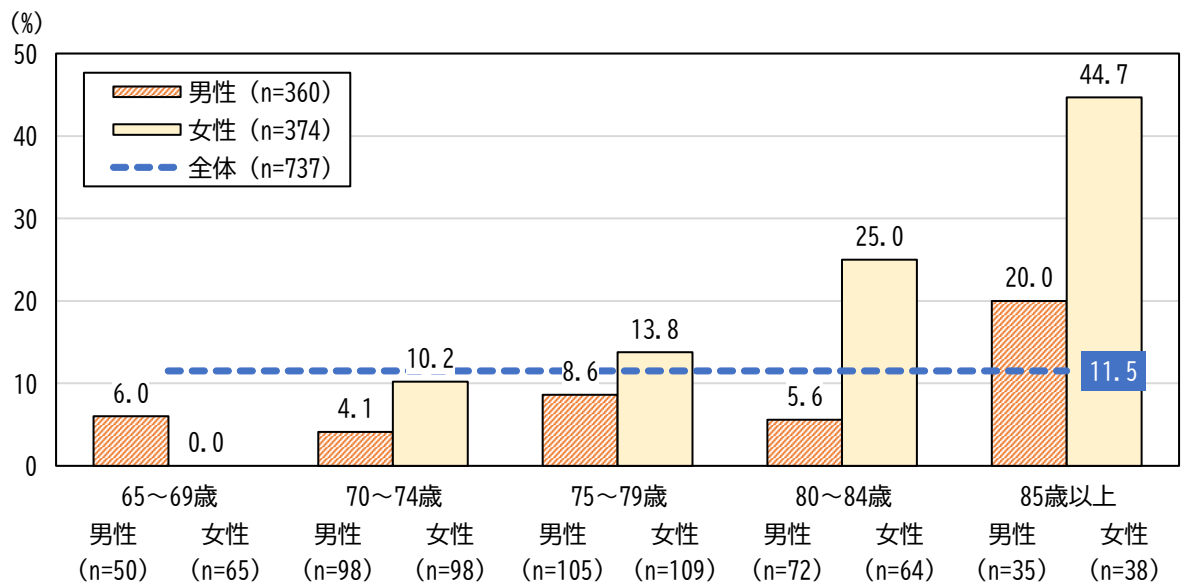
設問内容	選択肢	参照
階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	13頁
椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	13頁
15分位続けて歩いていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	14頁
過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない	14頁
転倒に対する不安は大きいですか	1. とても不安である 2. やや不安である 3. あまり不安でない 4. 不安でない	15頁



運動器機能の低下リスクについて、「該当」と判定された割合は、一般高齢者では11.5%、要支援・事業対象者では54.0%となっています。

前回の調査と比較すると、「該当」と判定された割合は、一般高齢者では1.1ポイント増加していますが、要支援・事業対象者では6.8ポイント減少しています。

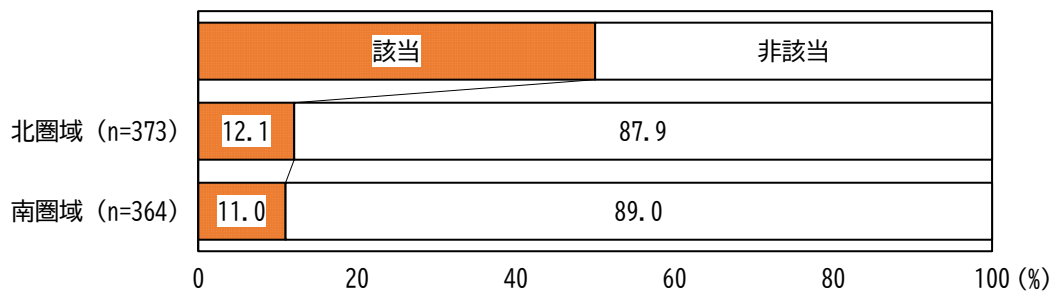
●運動機能の低下×性別・年齢別（一般高齢者）



※無回答による判定不能は分析対象外としています（以降同じ）

性別・年齢別でみると、「該当」と判定された割合は、女性は70歳以上で男性よりも高く、また、年齢が上がるほど割合も高くなる傾向がみられ、85歳以上で44.7%と特に高くなっています。

●運動機能の低下×圏域（一般高齢者）



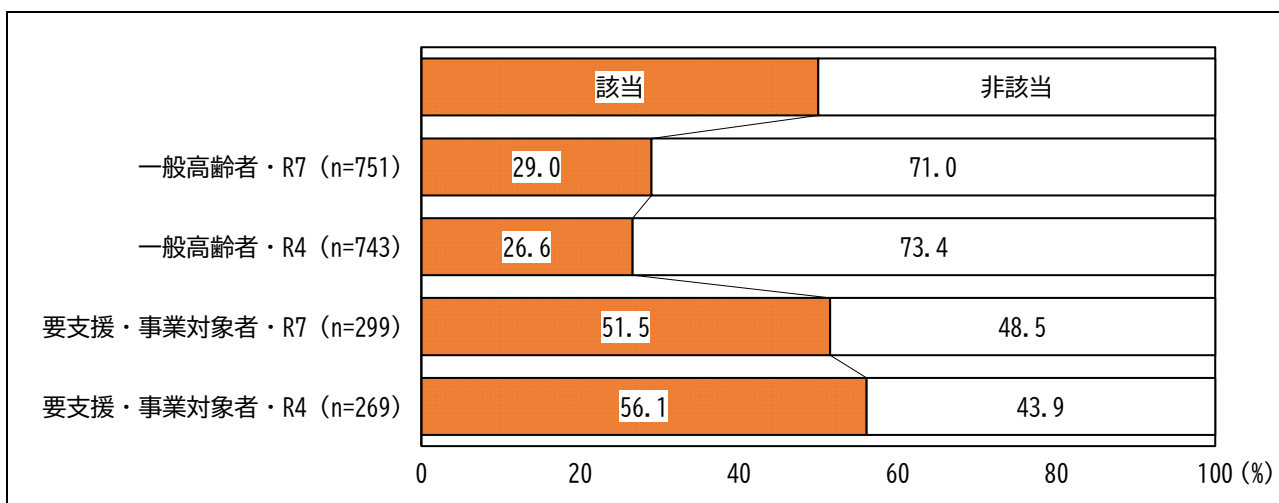
圏域別でみると、「該当」と判定された割合は北圏域で12.1%、南圏域で11.0%と、ほぼ同率となっています。

(2) 転倒リスク

【リスク判定方法】

転倒リスクのある高齢者を把握します。下記の設問で、該当する選択肢（網掛け箇所）が回答された場合は、リスクありと判定されます。

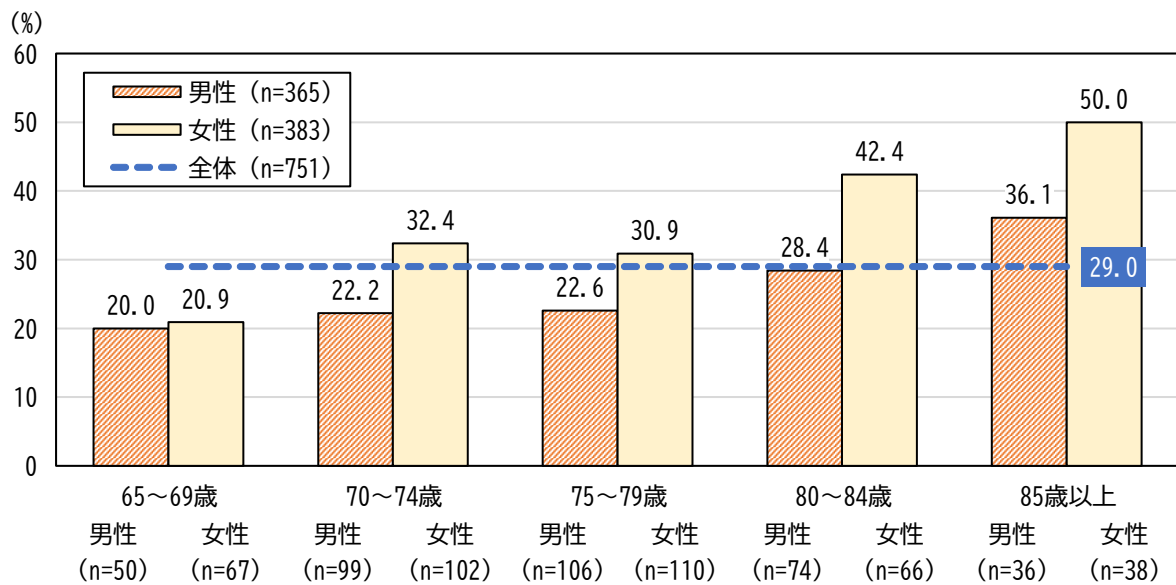
設問内容	選択肢	参照
過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない	14頁



転倒リスクについて、「該当」と判定された割合は、一般高齢者では29.0%、要支援・事業対象者では51.5%となっています。

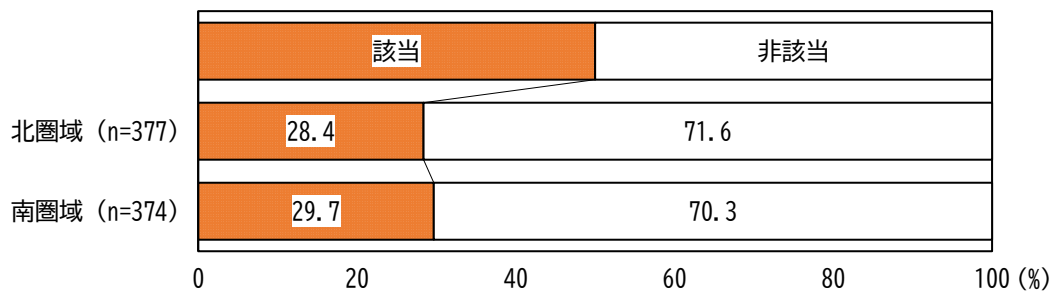
前回の調査と比較すると、「該当」と判定された割合は、一般高齢者では2.4ポイント増加していますが、要支援・事業対象者では4.6ポイント減少しています。

●転倒リスク×性別・年齢別（一般高齢者）



性別・年齢別でみると、「該当」と判定された割合は、男女ともに年齢が上がるほど割合も高くなる傾向がみられ、また、すべての年齢で女性が男性よりも高く、85歳以上女性で50.0%と特に高くなっています。

●転倒リスク×圏域（一般高齢者）



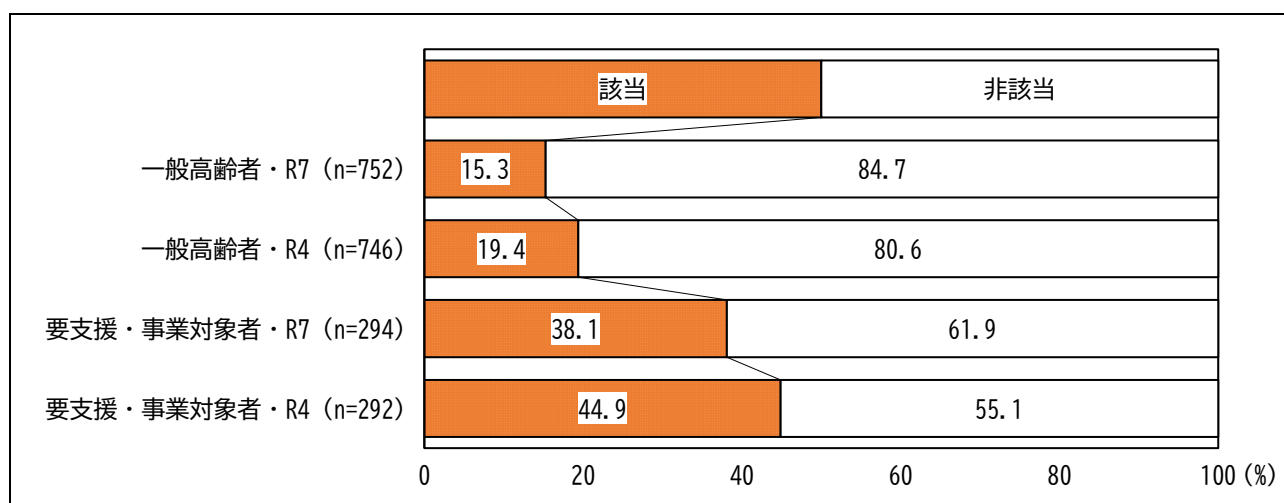
圏域別でみると、「該当」と判定された割合は北圏域で28.4%、南圏域で29.7%と、ほぼ同率となっています。

(3) 閉じこもり傾向

【リスク判定方法】

閉じこもり傾向のある高齢者を把握します。下記の設問で、該当する選択肢（網掛け箇所）が回答された場合は、リスクありと判定されます。

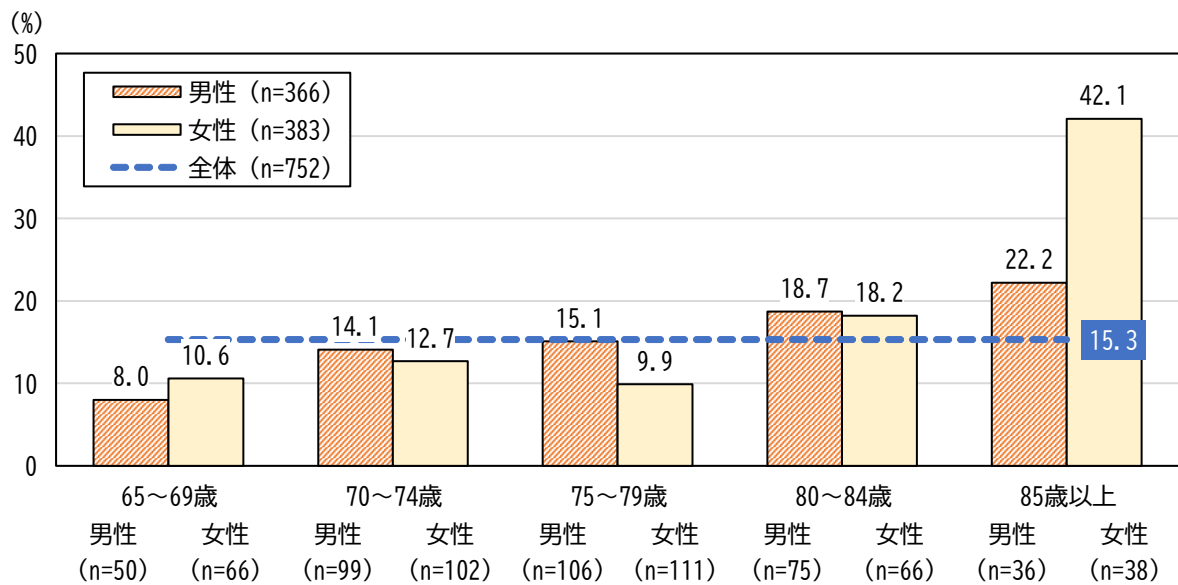
設問内容	選択肢	参照
週に1回以上は外出していますか	1. ほとんど外出しない 2. 週1回 3. 週2～4回 4. 週5回以上	15頁



閉じこもり傾向のリスクについて、「該当」と判定された割合は、一般高齢者では15.3%、要支援・事業対象者では38.1%となっています。

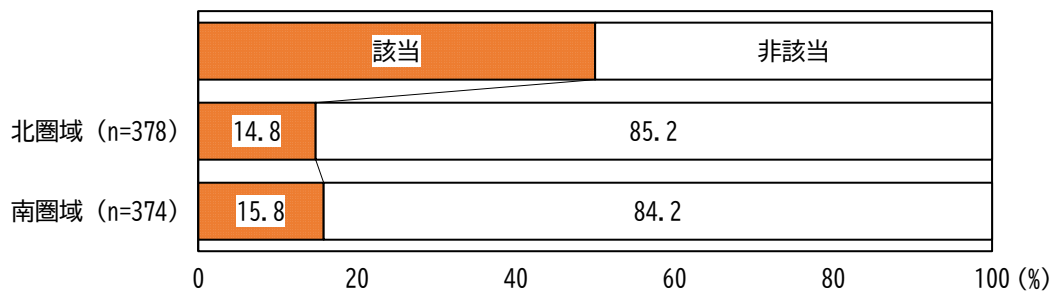
前回の調査と比較すると、「該当」と判定された割合は、一般高齢者では4.1ポイント減少、要支援・事業対象者では6.8ポイント減少しています。

●閉じこもり傾向×性別・年齢別（一般高齢者）



性別・年齢別でみると、「該当」と判定された割合は、男女ともに年齢が上がるほど割合も高くなる傾向がみられ、85歳以上女性で42.1%と特に高くなっています。

●閉じこもり傾向×圏域（一般高齢者）



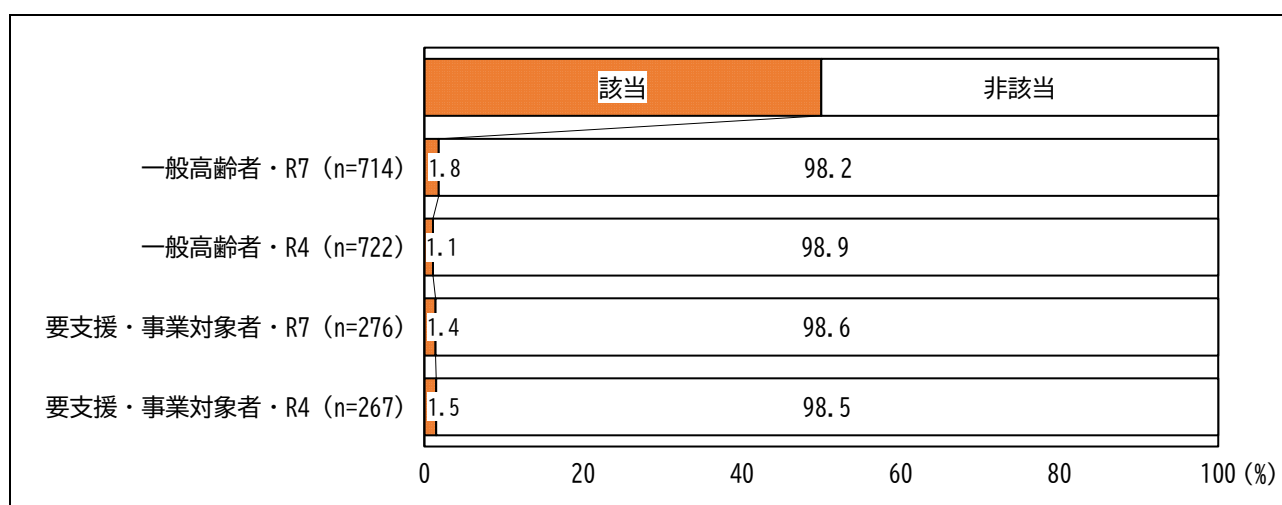
圏域別でみると、「該当」と判定された割合は北圏域で14.8%、南圏域で15.8%と、ほぼ同率となっています。

(4) 低栄養

【リスク判定方法】

低栄養状態にある高齢者を把握します。下記の設問で、BMIが18.5以下となり、該当する選択肢（網掛け箇所）が回答された場合は、リスクありと判定されます。

設問内容	選択肢	参照
身長・体重	身長・体重から算出されるBMI（体重（kg）÷ {身長（m）×身長（m）}）が18.5以下の場合、低栄養が疑われる	19頁
6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	1. はい 2. いいえ	23頁

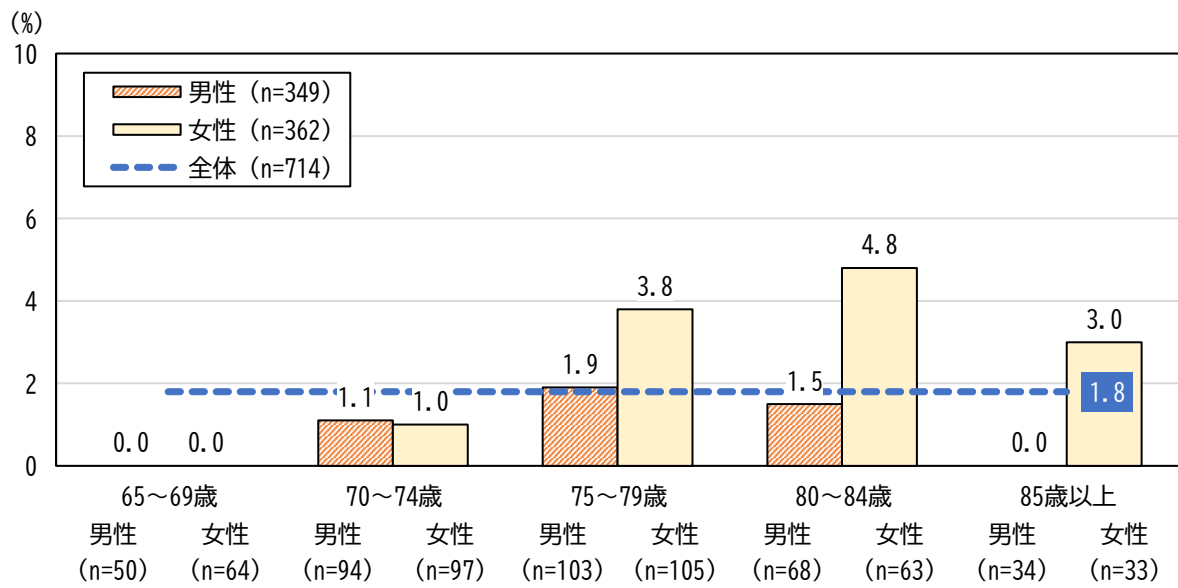


低栄養のリスクについて、「該当」と判定された割合は、一般高齢者では1.8%、要支援・事業対象者では1.4%となっています。

他の項目と比較すると低い割合となっており、一般高齢者と要支援・事業対象者との差もほぼみられません。

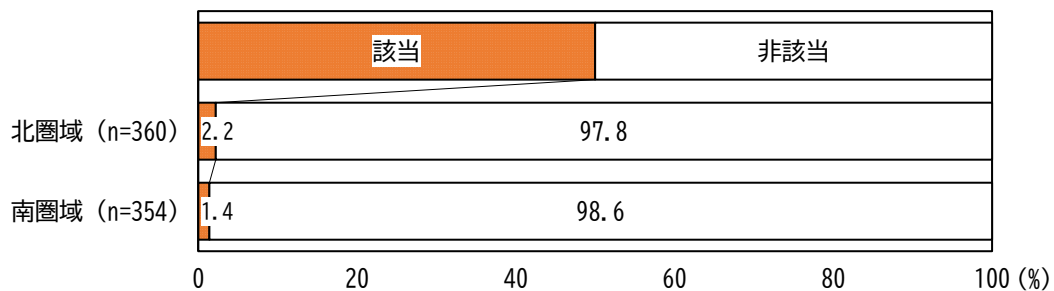
前回の調査と比較すると、「該当」と判定された割合は、一般高齢者では0.7ポイント増加していますが、要支援・事業対象者では0.1ポイント減少しています。

●低栄養×性別・年齢別（一般高齢者）



性別・年齢別でみると、「該当」と判定された割合は、80～84歳女性で4.8%と最も高く、75～79歳女性で3.8%となっています。

●低栄養×圏域（一般高齢者）



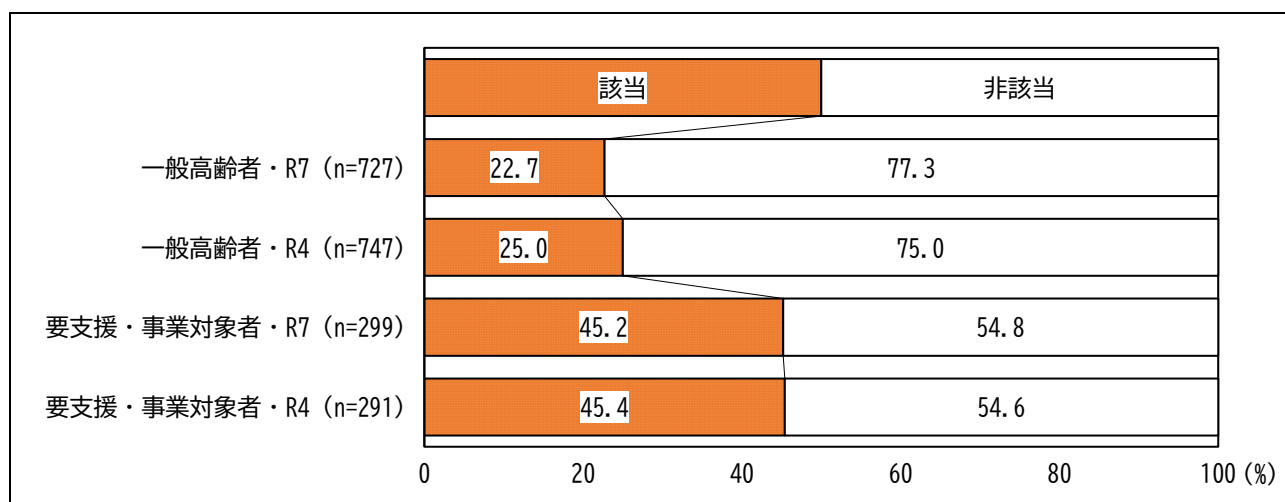
圏域別でみると、「該当」と判定された割合は北圏域で2.2%、南圏域で1.4%となっています。

(5) 口腔機能の低下

【リスク判定方法】

口腔機能の低下している高齢者を把握します。下記の設問で2問以上、該当する選択肢（網掛け箇所）が回答された場合は、リスクありと判定されます。

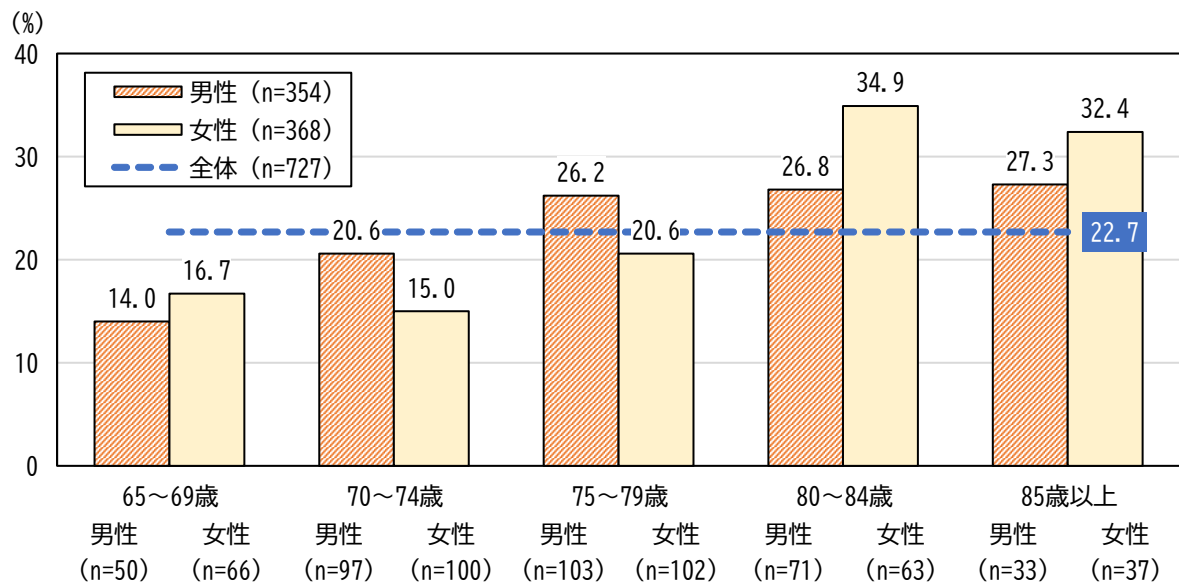
設問内容	選択肢	参照
半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1. はい 2. いいえ	20頁
お茶や汁物等でむせることがありますか	1. はい 2. いいえ	20頁
口の渇きが気になりますか	1. はい 2. いいえ	21頁



口腔機能の低下リスクについて、「該当」と判定された割合は、一般高齢者では22.7%、要支援・事業対象者では45.2%となっています。

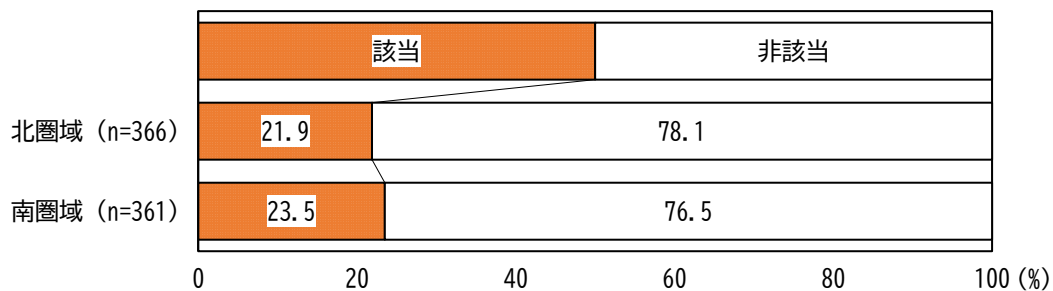
前回の調査と比較すると、「該当」と判定された割合は、一般高齢者では2.3ポイント減少、要支援・事業対象者では0.2ポイント減少しています。

●口腔機能の低下×性別・年齢別（一般高齢者）



性別・年齢別でみると、「該当」と判定された割合は、男女ともに年齢が上がるほど割合も高くなる傾向がみられ、80～84歳女性で34.9%、85歳以上女性で32.4%と高くなっています。

●口腔機能の低下×圏域（一般高齢者）



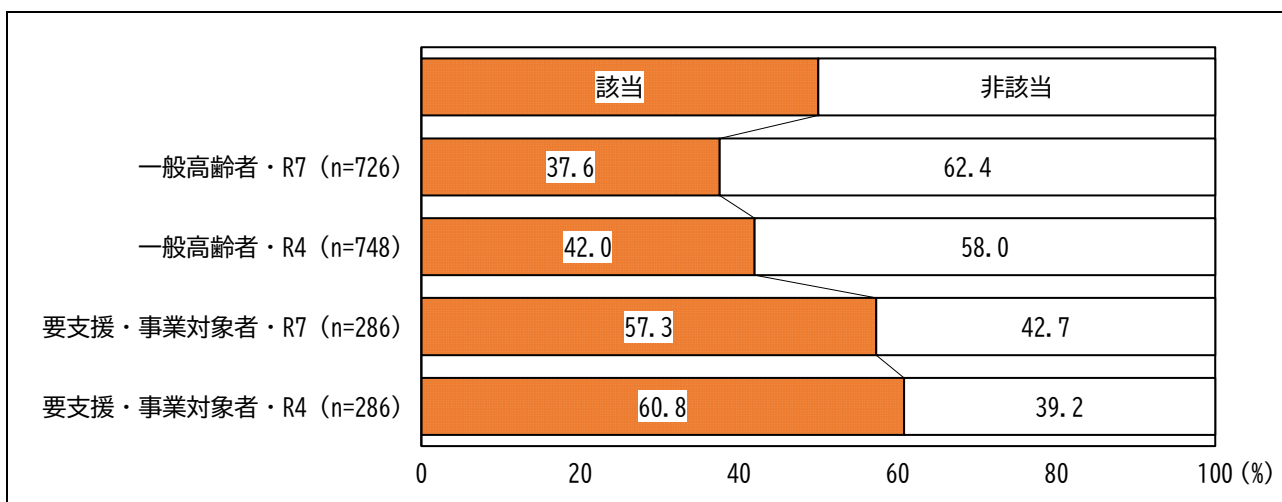
圏域別でみると、「該当」と判定された割合は北圏域で21.9%、南圏域で23.5%と、ほぼ同率となっています。

(6) 認知機能の低下

【リスク判定方法】

認知機能の低下がみられる高齢者を把握します。下記の設問で、該当する選択肢（網掛け箇所）が回答された場合は、リスクありと判定されます。

設問内容	選択肢	参照
物忘れが多いと感じますか	1. はい 2. いいえ	25頁

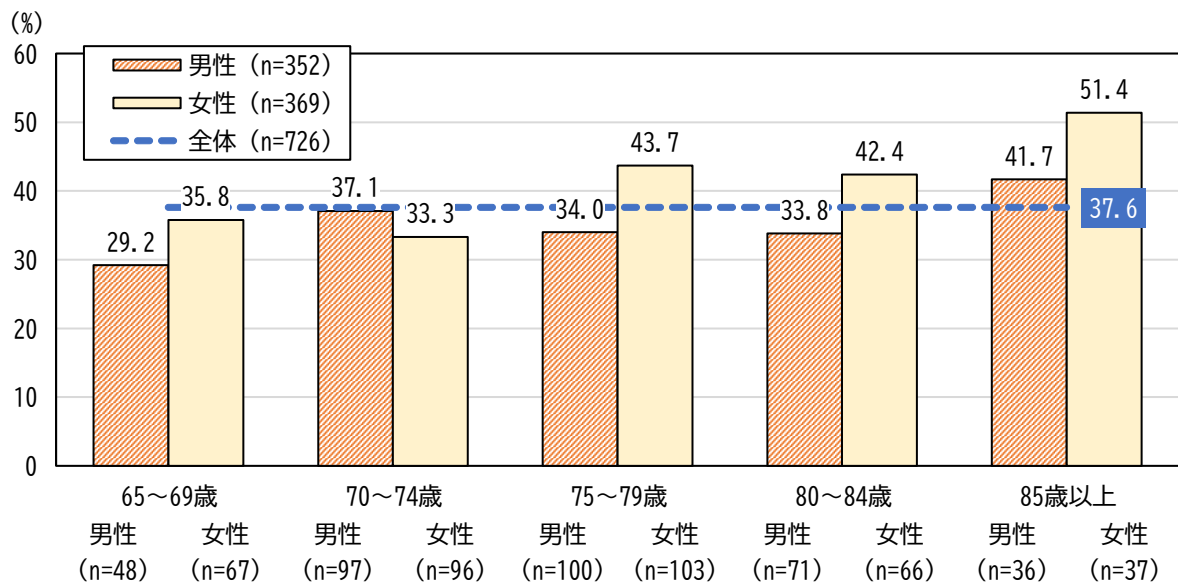


認知機能の低下リスクについて、「該当」と判定された割合は、一般高齢者では37.6%、要支援・事業対象者では57.3%となっています。

他の項目と比較すると、一般高齢者、要支援・事業対象者ともに高い割合となっています。

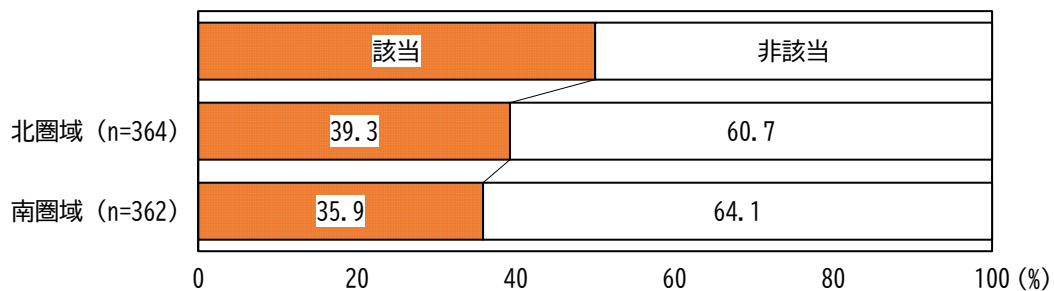
前回の調査と比較すると、「該当」と判定された割合は、一般高齢者では4.4ポイント減少、要支援・事業対象者では3.5ポイント減少しています。

●認知機能の低下×性別・年齢別（一般高齢者）



性別・年齢別でみると、「該当」と判定された割合は、70～74歳以外で女性が男性よりも高く、85歳以上女性で51.4%と特に高くなっています。

●認知機能の低下×圏域（一般高齢者）



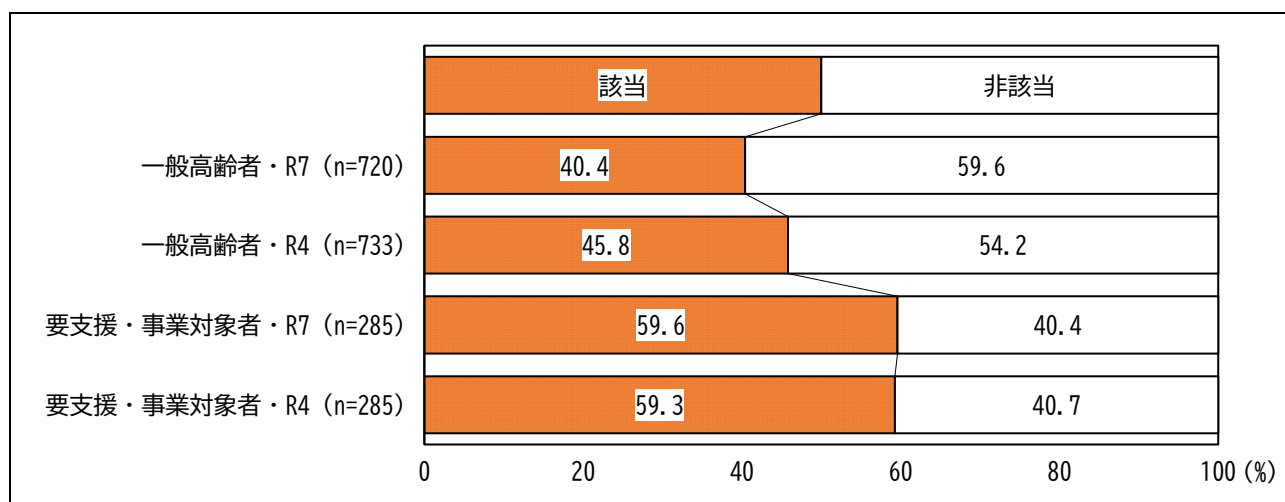
圏域別でみると、「該当」と判定された割合は北圏域で39.3%、南圏域で35.9%で、北圏域の方が3.4ポイント高くなっています。

(7) うつ傾向

【リスク判定方法】

うつ傾向の高齢者を把握します。下記の設問で1問以上、該当する選択肢（網掛け箇所）が回答された場合は、リスクありと判定されます。

設問内容	選択肢	参照
この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	1. はい 2. いいえ	50頁
この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	1. はい 2. いいえ	50頁

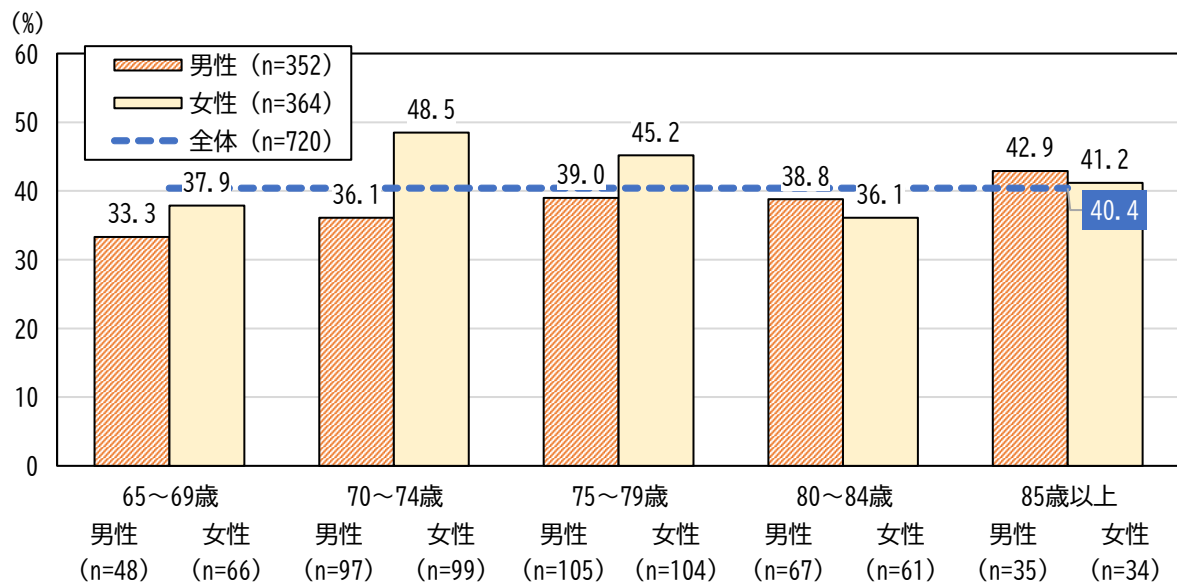


うつ傾向のリスクについては、「該当」と判定された割合は、一般高齢者では40.4%、要支援・事業対象者では59.6%となっています。

他の項目と比較すると、一般高齢者、要支援・事業対象者ともに高い割合となっています。

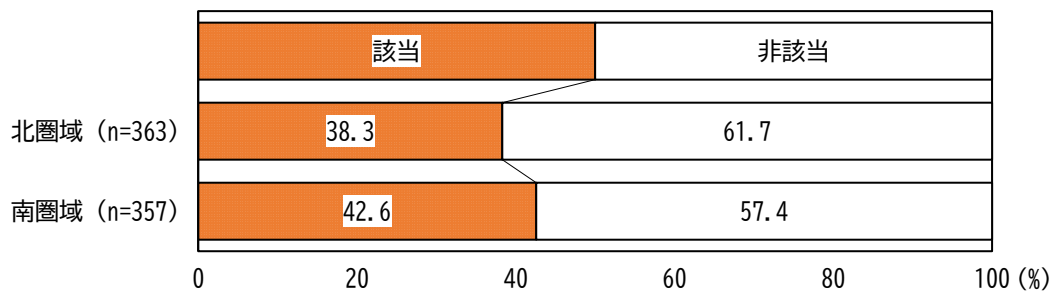
前回の調査と比較すると、「該当」と判定された割合は、一般高齢者では5.4ポイント減少していますが、要支援・事業対象者では0.3ポイント増加しています。

●うつ傾向×性別・年齢別（一般高齢者）



性別・年齢別でみると、「該当」と判定された割合は、男女ともに年齢に関わらず高くなっており、70～74歳女性で48.5%と特に高くなっています。

●うつ傾向×圏域（一般高齢者）



圏域別でみると、「該当」と判定された割合は北圏域で38.3%、南圏域で42.6%で、南圏域の方が4.3ポイント高くなっています。

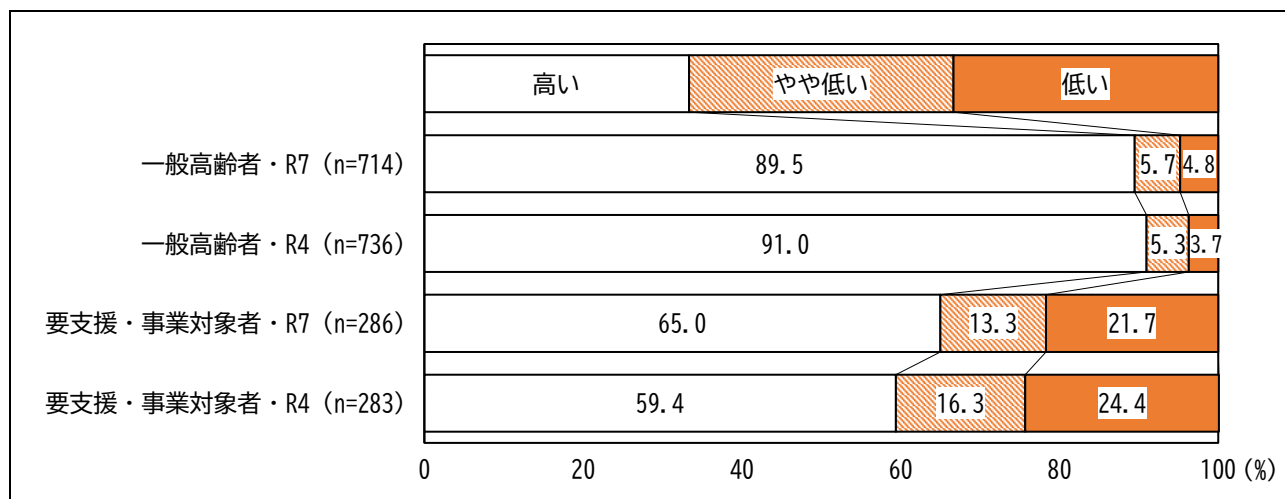
(8) IADL（手段的日常生活動作）の低下

【リスク判定方法】

IADLの低下している高齢者を把握します。IADLは、外出や買物など、自立した日常生活を送るために必要な能力の判断基準となります。

下記の設問で、5点満点中、5点を「高い」、4点を「やや低い」、3点以下を「低い」として評価します。

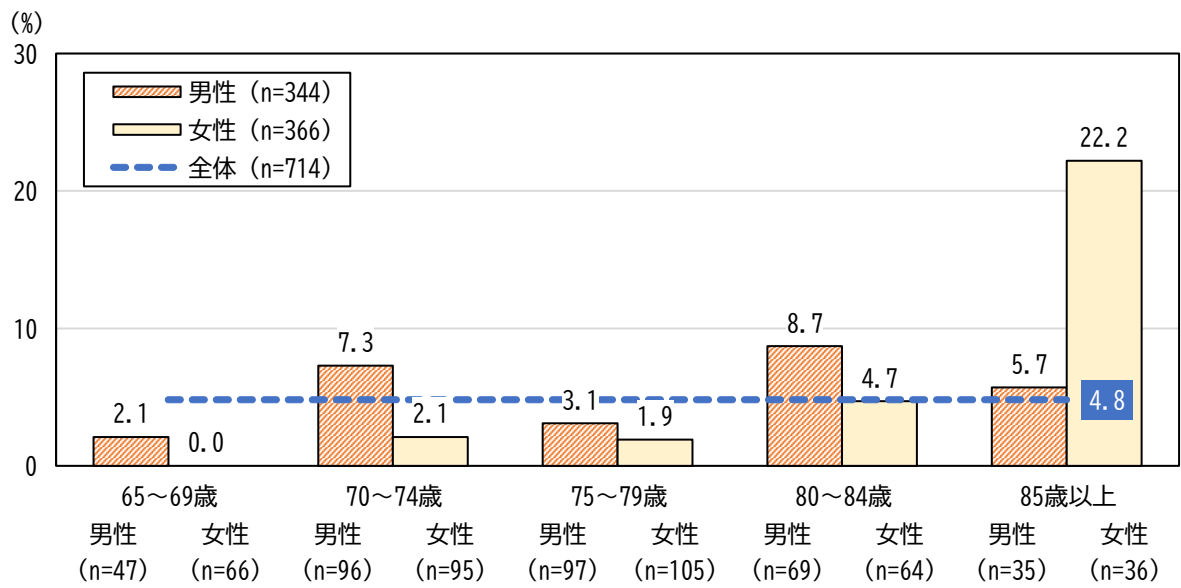
設問内容	選択肢	参照
バスや電車を使って1人で外出していますか (自家用車でも可)	1. できるし、している 1点 2. できるけどしていない 1点 3. できない 0点	26頁
自分で食品・日用品の買物をしていますか	1. できるし、している 1点 2. できるけどしていない 1点 3. できない 0点	27頁
自分で食事の用意をしていますか	1. できるし、している 1点 2. できるけどしていない 1点 3. できない 0点	27頁
自分で請求書の支払いをしていますか	1. できるし、している 1点 2. できるけどしていない 1点 3. できない 0点	28頁
自分で預貯金の出し入れをしていますか	1. できるし、している 1点 2. できるけどしていない 1点 3. できない 0点	28頁



IADL（手段的日常生活動作）について、「低い」と判定された割合は、一般高齢者では4.8%、要支援・事業対象者では21.7%となっています。

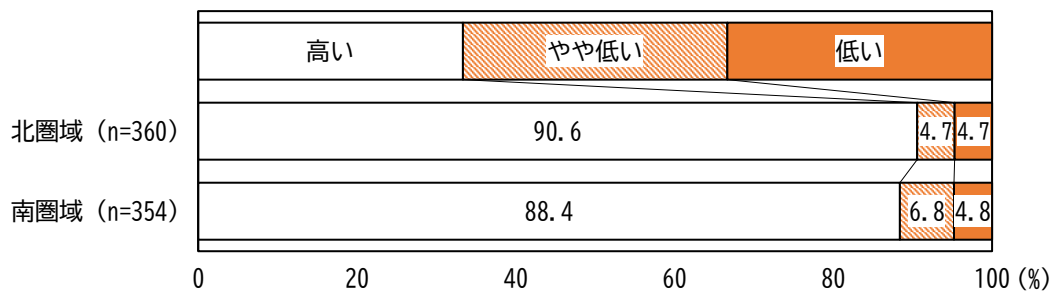
前回の調査と比較すると、「低い」と判定された割合は、一般高齢者では1.1ポイント増加していますが、要支援・事業対象者では2.7ポイント減少しています。

● I ADL（手段的日常生活動作）の低下×性別・年齢別（一般高齢者）



I ADL（手段的日常生活動作）が「低い」と判定された割合を性別・年齢別でみると、85歳以上女性で22.2%と高くなっています。

● I ADL（手段的日常生活動作）の低下×圏域（一般高齢者）



圏域別でみると、「低い」と判定された割合は北圏域で4.7%、南圏域で4.8%と、ほぼ同率となっています。

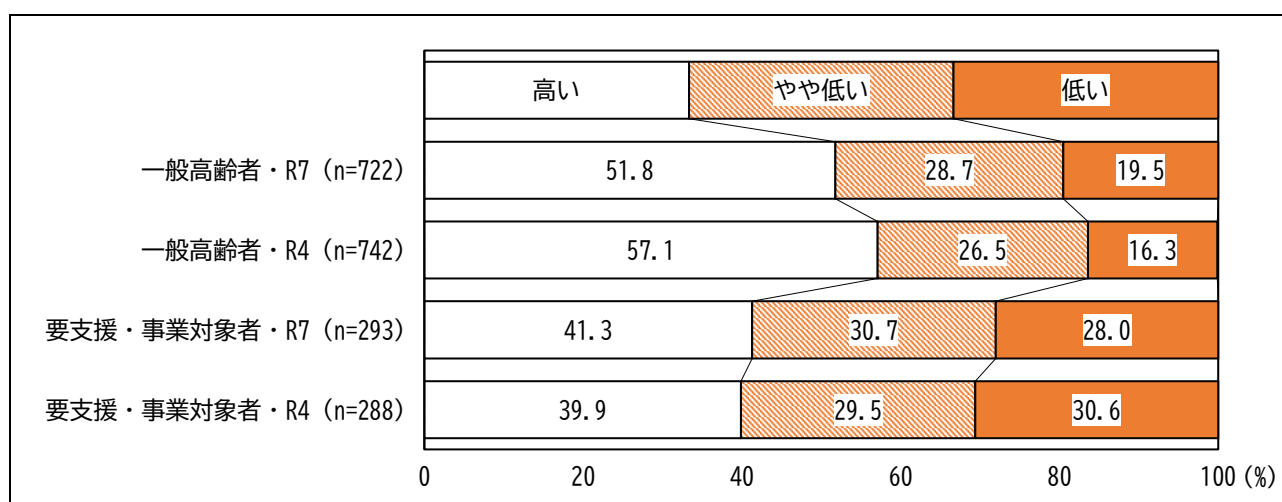
(9) 知的能動性の低下

【リスク判定方法】

知的能動性の低下している高齢者を把握します。知的能動性は、探索、創作、余暇活動などの知的な活動をすることです。

下記の設問で、4点満点中、4点を「高い」、3点を「やや低い」、2点以下を「低い」として評価します。

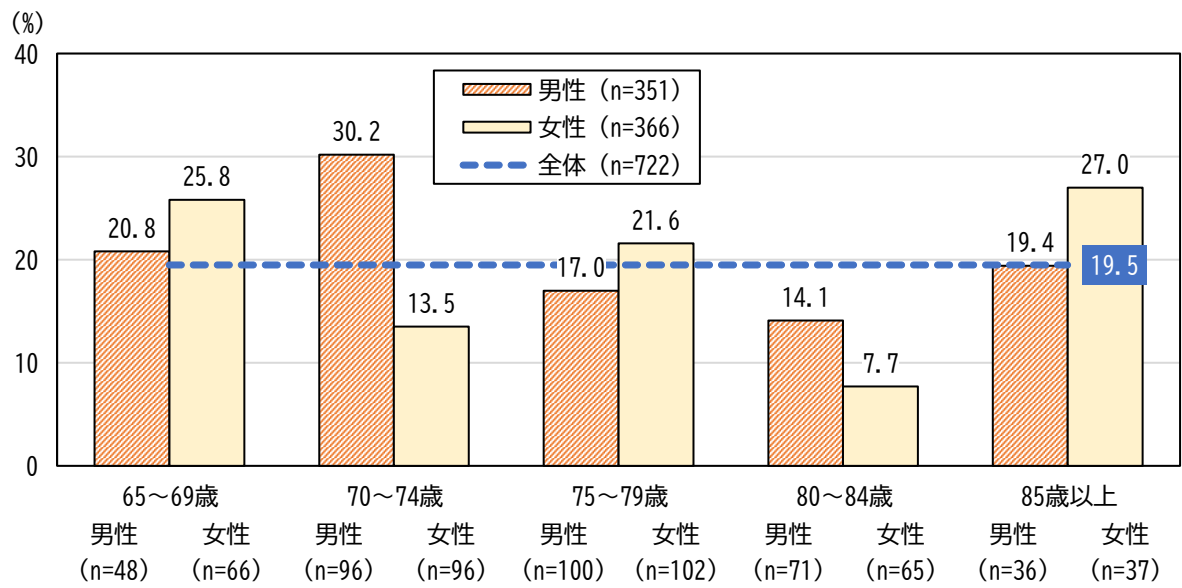
設問内容	選択肢	参照
年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか	1. はい 1点 2. いいえ 0点	29頁
新聞を読んでいますか	1. はい 1点 2. いいえ 0点	29頁
本や雑誌を読んでいますか	1. はい 1点 2. いいえ 0点	30頁
健康についての記事や番組に関心がありますか	1. はい 1点 2. いいえ 0点	30頁



知的能動性について、「低い」と判定された割合は、一般高齢者では19.5%、要支援・事業対象者では28.0%となっています。

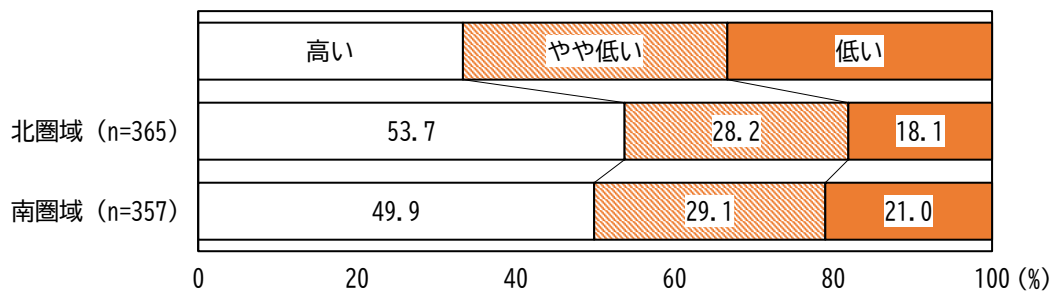
前回の調査と比較すると、「低い」と判定された割合は、一般高齢者では3.2ポイント増加していますが、要支援・事業対象者では1.4ポイント減少しています。

●知的能動性の低下×性別・年齢別（一般高齢者）



知的能動性が「低い」と判定された割合を性別・年齢別でみると、70～74歳男性で30.2%と高く、85歳以上女性で27.0%、65～69歳女性で25.8%と次いでいます。

●知的能動性の低下×圏域（一般高齢者）



圏域別でみると、「低い」と判定された割合は北圏域で18.1%、南圏域で21.0%と、差は少なくなっています。

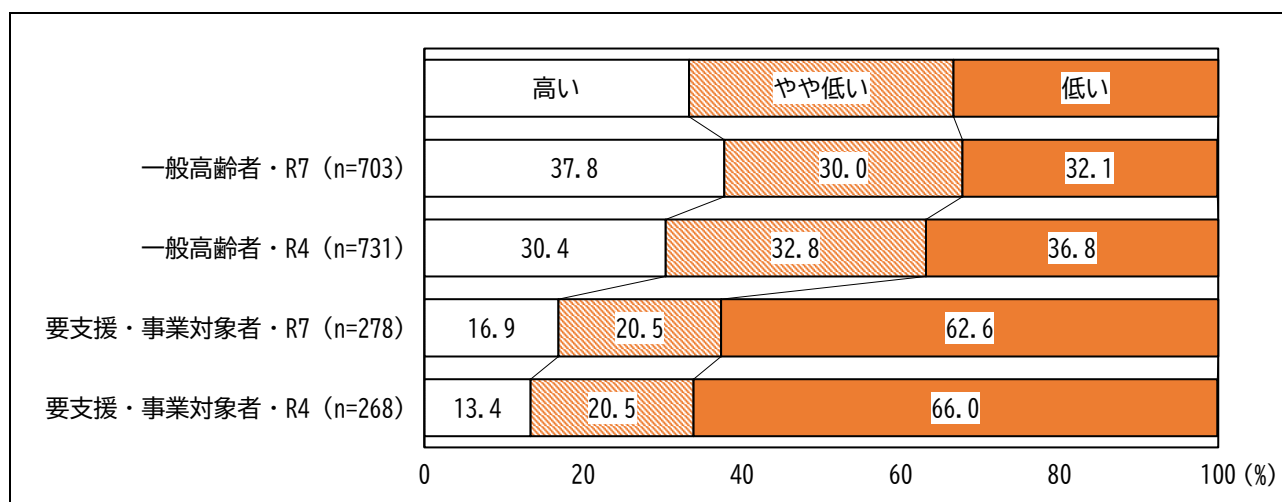
(10) 社会的役割の低下

【リスク判定方法】

社会的役割の低下している高齢者を把握します。社会的役割は、仲間と会食の機会を持ったり、地域の活動に参加したりするなど、地域で社会的な役割を果たすことです。

下記の設問で、4点満点中、4点を「高い」、3点を「やや低い」、2点以下を「低い」として評価します。

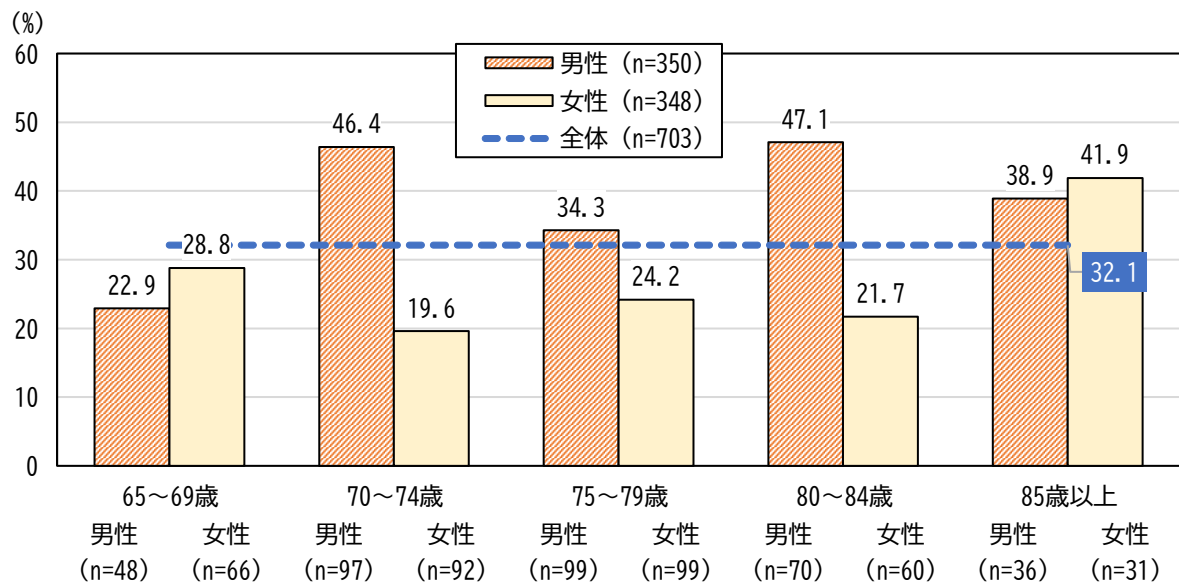
設問内容	選択肢	参照
友人の家を訪ねていますか	1. はい 1点 2. いいえ 0点	31頁
家族や友人の相談にのっていますか	1. はい 1点 2. いいえ 0点	31頁
病人を見舞うことができますか	1. はい 1点 2. いいえ 0点	32頁
若い人に自分から話しかけることがありますか	1. はい 1点 2. いいえ 0点	32頁



社会的役割について、「低い」と判定された割合は、一般高齢者では32.1%、要支援・事業対象者では62.6%となっています。

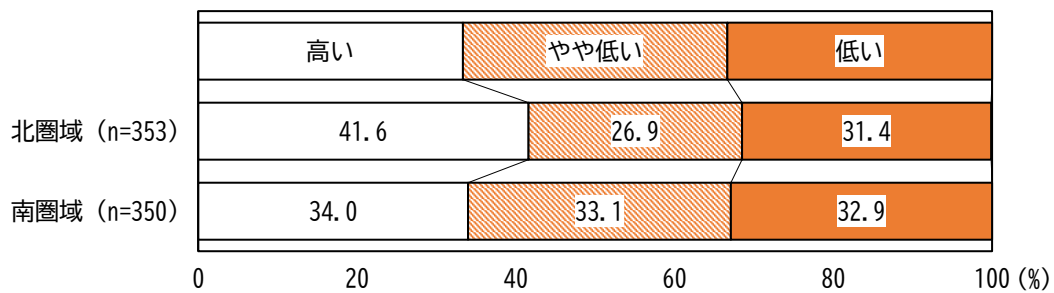
前回の調査と比較すると、「低い」と判定された割合は、一般高齢者では4.7ポイント減少、要支援・事業対象者では3.4ポイント減少しています。

●社会的役割の低下×性別・年齢別（一般高齢者）



社会的役割が「低い」と判定された割合を性別・年齢別でみると、84歳以下では男性が女性よりも高く、80～84歳男性で47.1%、70～74歳男性で46.4%と特に高くなっています。

●社会的役割の低下×圏域（一般高齢者）

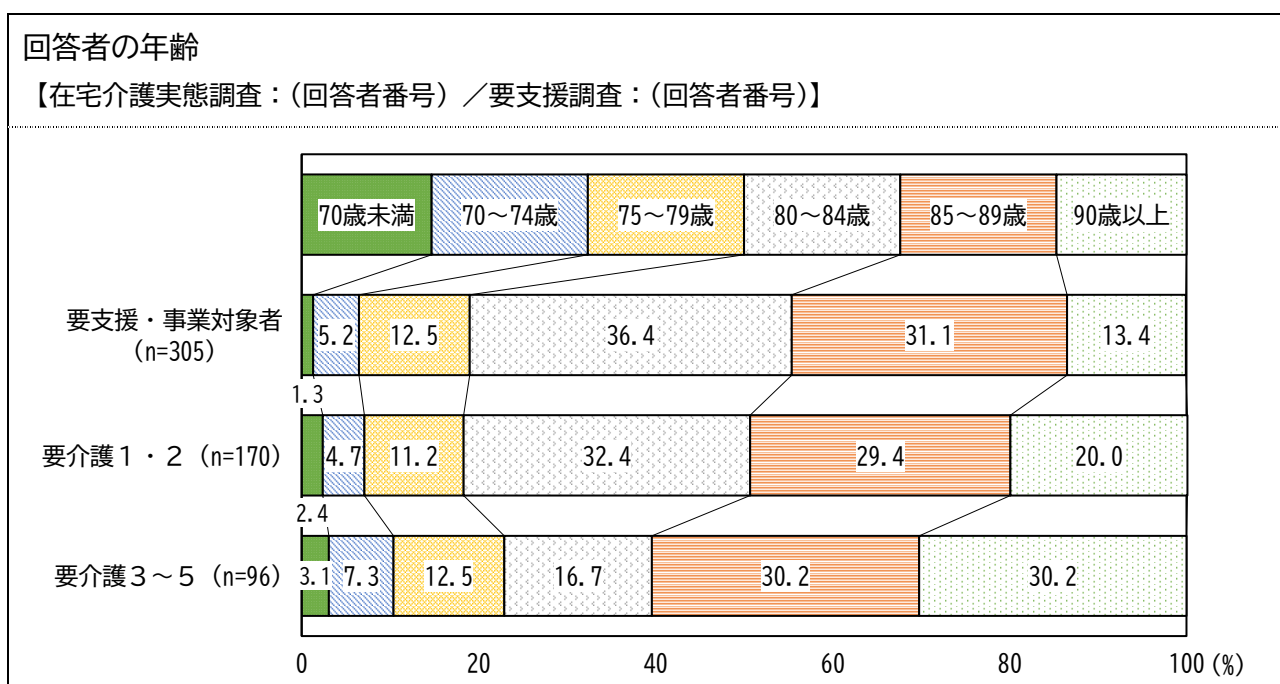


圏域別でみると、「低い」と判定された割合は北圏域で31.4%、南圏域で32.9%と、ほぼ同率となっています。

Ⅲ 在宅介護実態調査

1 基本属性・生活状況について

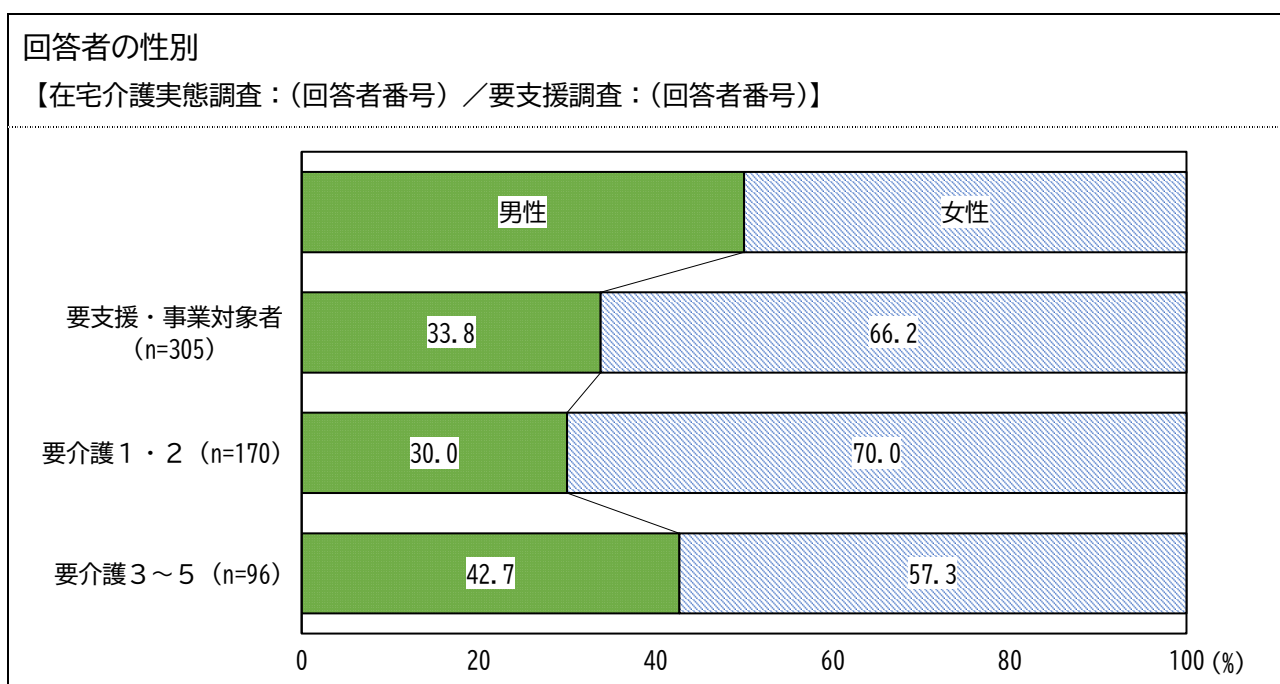
(1) 年齢



年齢について、要支援・事業対象者と要介護1・2では、ともに「80～84歳」が最も多く、要支援・事業対象者では36.4%、要介護1・2では32.4%となっています。また、ともに「85～89歳」が次いで多く、要支援・事業対象者では31.1%、要介護1・2では29.4%となっています。

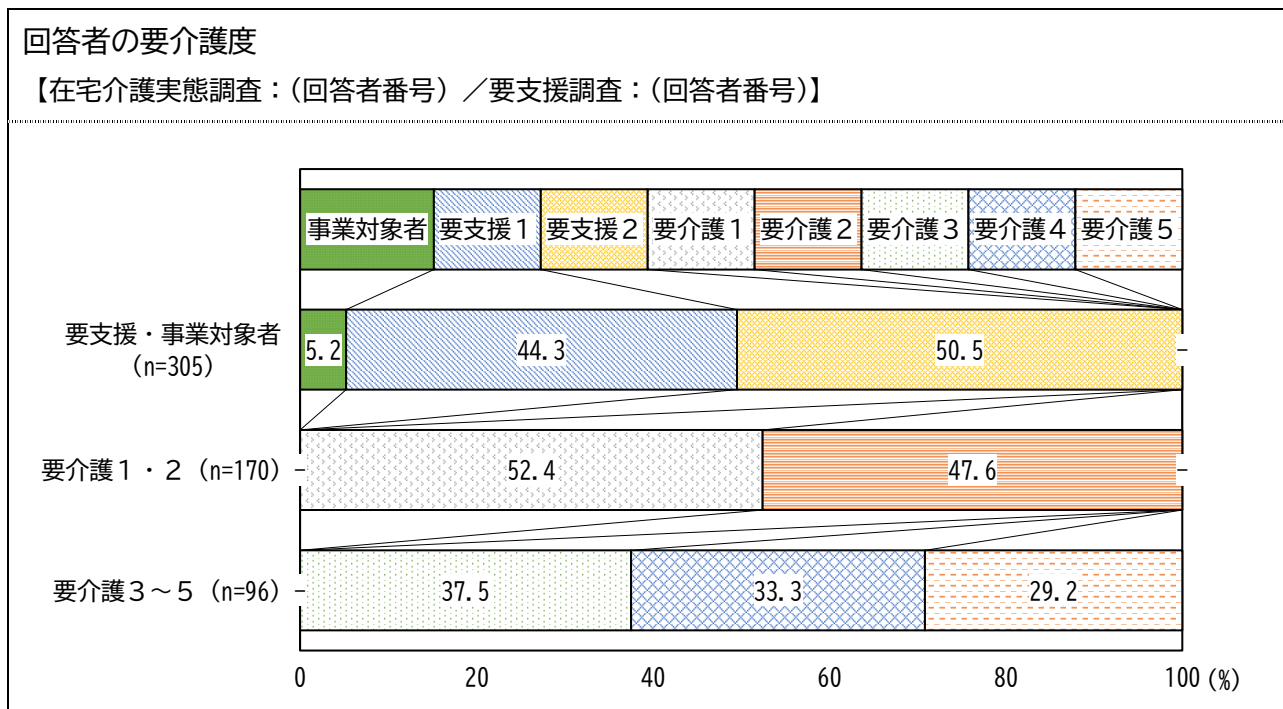
要介護3～5では「85～89歳」と「90歳以上」がそれぞれ30.2%で多くなっています。

(2) 性別



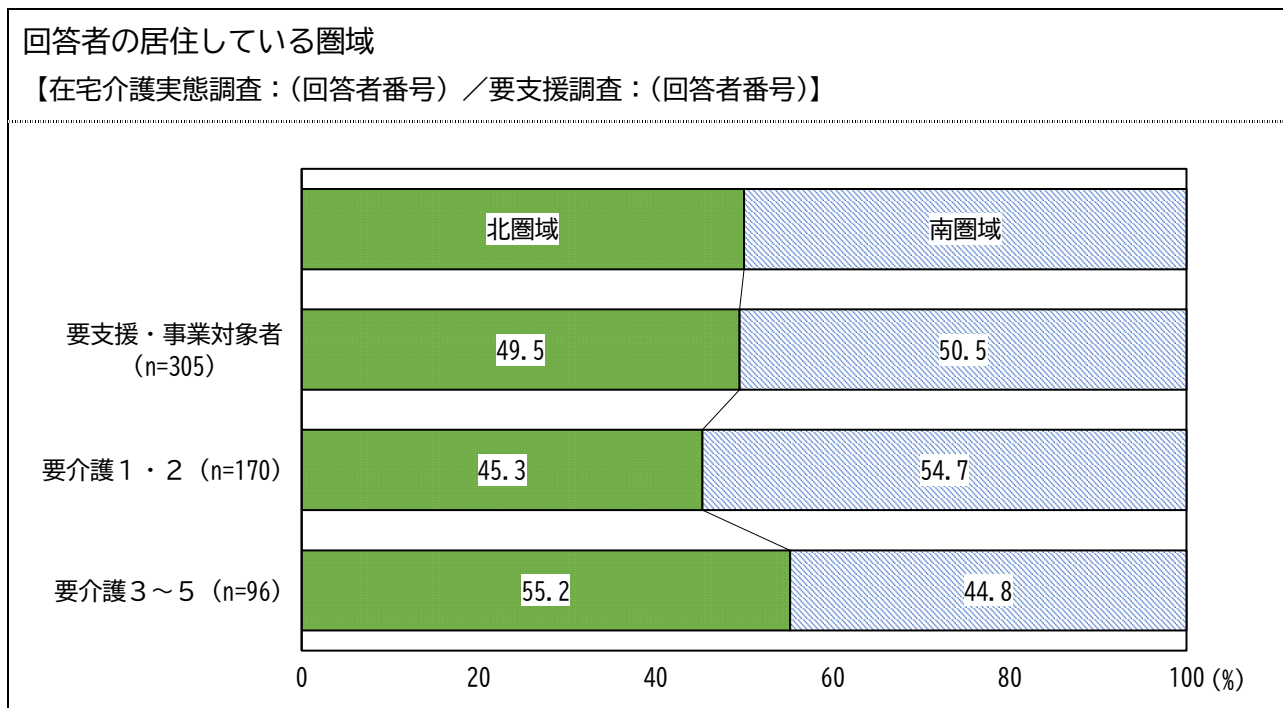
性別について、いずれも「女性」の方が多く、要支援・事業対象者では66.2%、要介護1・2では70.0%、要介護3～5では57.3%を占めています。

(3) 要介護度



要介護度について、要介護度ごとの内訳は上記のグラフのとおりです。

(4) 圏域



圏域について、要介護度ごとの内訳は上記のグラフのとおりです。

(5) 調査票の回答者

現在、この調査票にご回答を頂いているのは、どなたですか（複数回答可）

【在宅介護実態調査：（問番号なし）／要支援調査：（問番号なし）】

							(%)
	n	調査対象者本人	主な介護者となっている 家族・親族	主な介護者以外の家族・親族	調査対象者のケアマネジャー	その他	無回答
要支援・事業対象者	305	83.9	9.8	1.0	0.3	0.3	4.6
要介護1・2	170	42.9	59.4	1.2	1.2	1.8	1.2
要介護3～5	96	45.8	59.4	3.1	0.0	1.0	1.0

※要支援調査：単数回答

調査票の回答者について、要支援・事業対象者では「調査対象者本人」が83.9%で最も多く、次いで「主な介護者となっている家族・親族」が9.8%などとなっています。

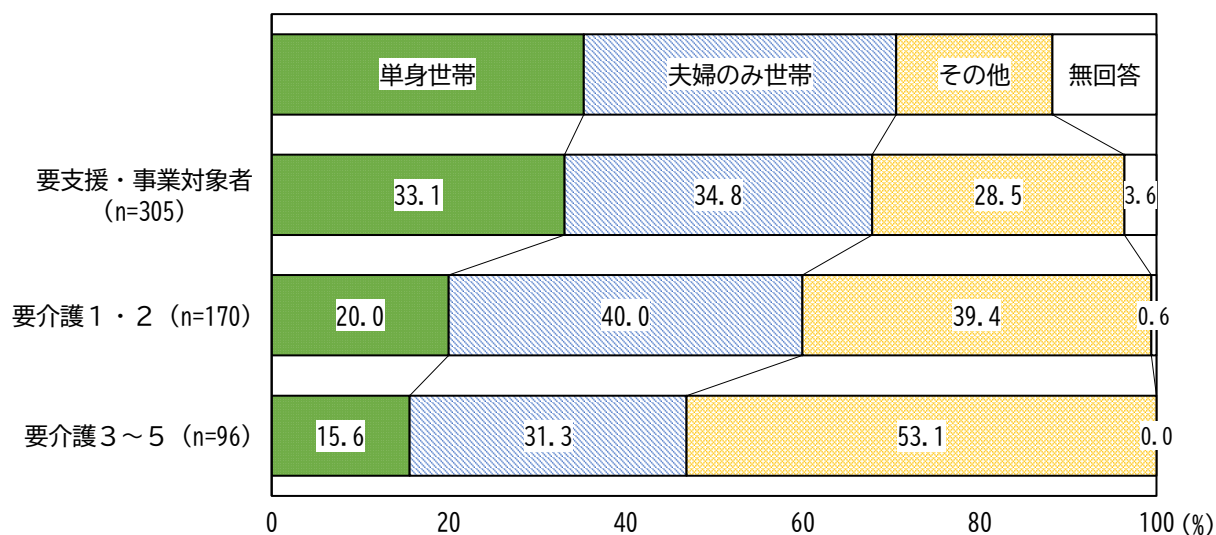
一方、要介護1・2と要介護3～5では「主な介護者となっている家族・親族」がいずれも59.4%で最も多く、次いで「調査対象者本人」が要介護1・2では42.9%、要介護3～5では45.8%などとなっています。

2 調査対象者本人について

(1) 世帯類型

世帯類型について、ご回答ください（1つを選択）

【在宅介護実態調査：A票・問1／要支援調査：問1（1）】



※要支援調査：家族構成をお教えください／「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」と「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」の合計を「夫婦のみ世帯」、「息子・娘との2世帯」と「その他」の合計を「その他」とした

世帯類型について、要支援・事業対象者と要介護1・2では「夫婦のみ世帯」が最も多く、要支援・事業対象者では34.8%、要介護1・2では40.0%となっています。以下、要支援・事業対象者では「単身世帯」が33.1%、「その他」が28.5%、要介護1・2では「その他」が39.4%、「単身世帯」が20.0%となっています。

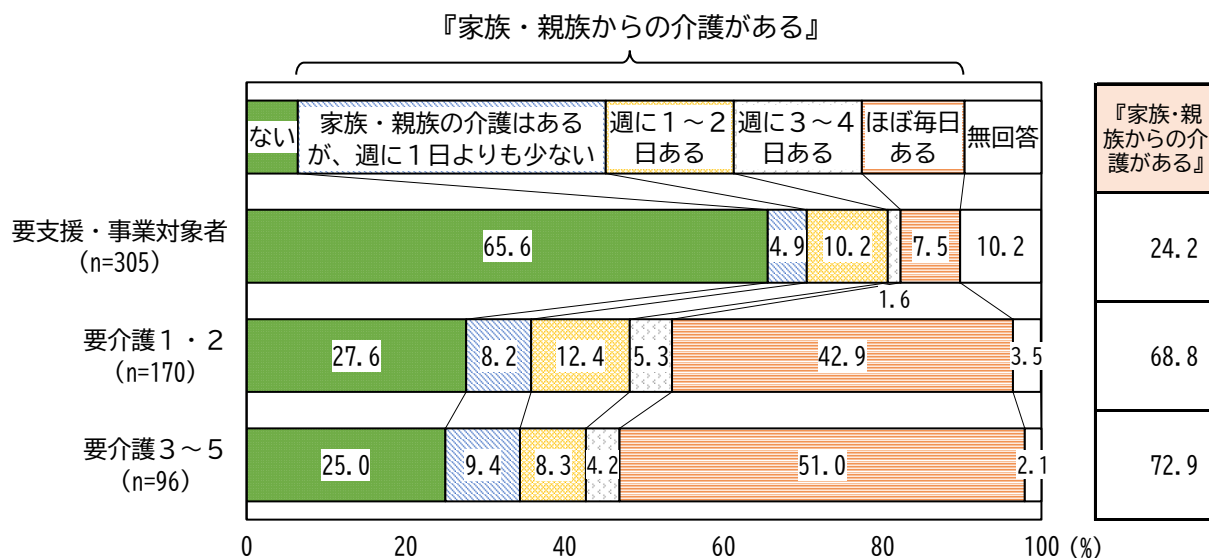
要介護3～5では「その他」が53.1%で最も多く、次いで「夫婦のみ世帯」が31.3%、「単身世帯」が15.6%となっています。

(2) 家族・親族からの介護の状況

ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（1つを選択）

※同居していない子どもや親族等からの介護を含みます。

【在宅介護実態調査：A票・問2／要支援調査：問1（4）】



※要支援調査：あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか／「介護・介助は必要ない」と「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」の合計を「ない」とした

家族や親族からの介護の状況について、要支援・事業対象者では「ない」が65.6%で最も多く、次いで「週に1～2日ある」が10.2%となっています。

一方、要介護1・2と要介護3～5では「ほぼ毎日ある」が最も多く、要介護1・2では42.9%、要介護3～5では51.0%となっています。また、ともに「ない」が次いで多く、要介護1・2では27.6%、要介護3～5では25.0%となっています。

『家族・親族からの介護がある』は要介護1・2では68.8%、要介護3～5では72.9%を占めています。

(3) 主な介護者

主な介護者の方は、どなたですか（1つを選択）

【在宅介護実態調査：A票・問3／要支援調査：問1（4）－②】

	n	子	配偶者	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	その他	無回答
要支援・事業対象者	74	50.0	27.0	10.8	1.4	0.0	23.0	12.2
要介護1・2	117	44.4	41.0	8.5	1.7	0.9	2.6	0.9
要介護3～5	70	54.3	35.7	4.3	0.0	1.4	2.9	1.4

※要支援調査：主にどなたから介護・介助を受けていますか（複数回答）／「息子」と「娘」の合計を「子」、
「介護サービスのヘルパー」と「その他」の合計を「その他」とした

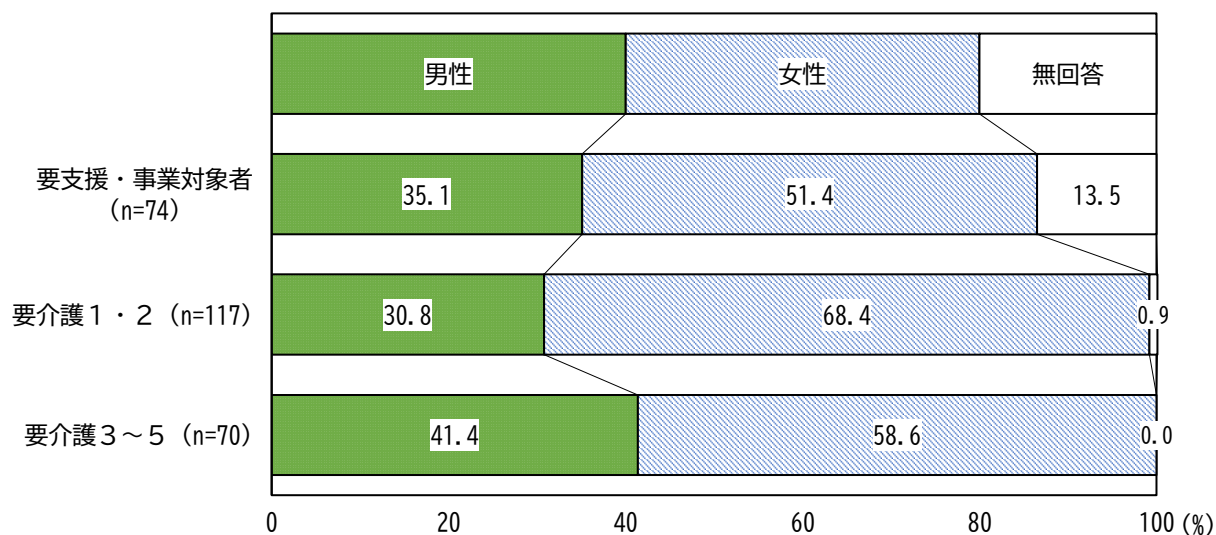
主な介護者について、いずれも「子」が最も多く、要支援・事業対象者では50.0%、要介護1・2では44.4%、要介護3～5では54.3%となっています。

また、いずれも「配偶者」が次いで多く、要支援・事業対象者では27.0%、要介護1・2では41.0%、要介護3～5では35.7%となっています。

(4) 主な介護者の性別

主な介護者の方の性別について、ご回答ください（1つを選択）

【在宅介護実態調査：A票・問4／要支援調査：問1（4）－③】

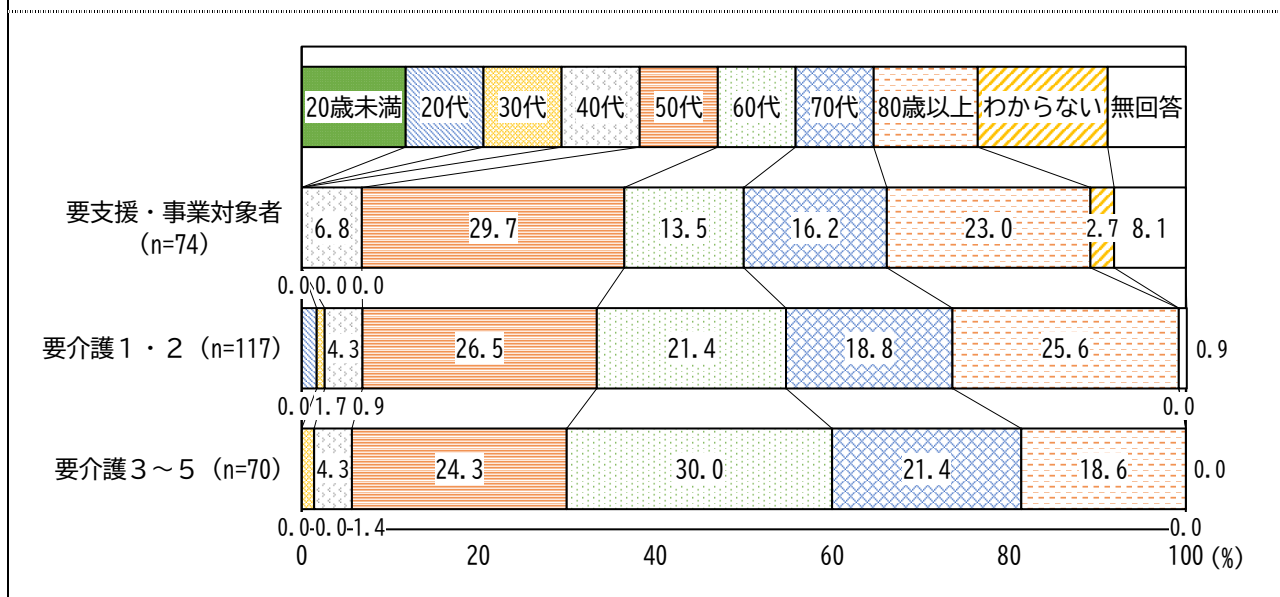


主な介護者の性別について、いずれも「女性」の方が多く、要支援・事業対象者では51.4%、要介護1・2では68.4%、要介護3～5では58.6%を占めています。

(5) 主な介護者の年齢

主な介護者の方の年齢について、ご回答ください（1つを選択）

【在宅介護実態調査：A票・問5／要支援調査：問1（4）－④】



主な介護者の年齢について、要支援・事業対象者と要介護1・2では、ともに「50代」が最も多く、要支援・事業対象者では29.7%、要介護1・2では26.5%となっています。また、ともに「80歳以上」が次いで多く、要支援・事業対象者では23.0%、要介護1・2では25.6%となっています。

要介護3～5では「60代」が30.0%で最も多く、次いで「50代」が24.3%となっており、介護度が高いほど「60代」及び「70代」の割合が高くなる傾向がみられます。

(6) 主な介護者が行っている介護

現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください（複数選択可）

【在宅介護実態調査：A票・問6／要支援調査：問1（4）－⑤】

	n	その他の家事 (掃除、洗濯、買い物等)	外出の付き添い、送迎等	食事の準備(調理等)	金銭管理や生活面に必要な 諸手続き	入浴・洗身	屋内の移乗・移動	服薬	身だしなみ (洗顔・歯磨き等)	医療面での対応 (経管栄養、ストーマ等)
要支援・事業対象者	74	63.5	59.5	35.1	23.0	8.1	8.1	8.1	4.1	4.1
要介護1・2	117	75.2	66.7	70.9	74.4	24.8	11.1	49.6	17.1	12.8
要介護3～5	70	78.6	78.6	70.0	82.9	25.7	27.1	47.1	24.3	14.3

	n	夜間の排泄	食事の介助(食べる時)	衣服の着脱	日中の排泄	認知症状への対応	その他	わからない	無回答
要支援・事業対象者	74	1.4	1.4	1.4	0.0	0.0	8.1	0.0	8.1
要介護1・2	117	7.7	14.5	26.5	13.7	32.5	6.8	0.0	0.9
要介護3～5	70	20.0	20.0	37.1	20.0	30.0	8.6	0.0	1.4

主な介護者が行っている介護について、要支援・事業対象者と要介護1・2では「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が最も多く、要支援・事業対象者では63.5%、要介護1・2では75.2%となっています。以下、要支援・事業対象者では「外出の付き添い、送迎等」が59.5%、「食事の準備（調理等）」が35.1%、要介護1・2では「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が74.4%、「食事の準備（調理等）」が70.9%などとなっています。

要介護3～5では「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が82.9%で最も多く、以下「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」と「外出の付き添い、送迎等」がそれぞれ78.6%、「食事の準備（調理等）」が70.0%などとなっています。

(7) 介護を理由に退職・転職をした家族や親族

ご家族やご親族の中で、ご本人の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（複数選択可）

※現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません。

※自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

【在宅介護実態調査：A票・問7／要支援調査：問1（6）】

『介護を理由に退職・転職をした』									(%)
	n	主な介護者が仕事を辞めた (転職除く)	主な介護者以外の家族・親族が 仕事を辞めた(転職除く)	主な介護者が転職した	主な介護者以外の家族・親族が 転職した	介護のために仕事を辞めた 家族・親族はいない	わからない	無回答	『介護を理由に 退職・転職をした』
要支援・事業対象者	74	6.8	1.4	1.4	1.4	54.1	5.4	31.1	9.4
要介護1・2	117	7.7	0.9	1.7	0.9	63.2	2.6	23.1	11.1
要介護3～5	70	2.9	1.4	0.0	1.4	74.3	4.3	15.7	5.7

※本文中の『介護を理由に退職・転職をした』割合は、複数選択可のため、次の式により算出した。

=100－（「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」＋「わからない」＋「無回答」）

介護を理由に退職・転職をした家族や親族について、いずれも「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が最も多く、要支援・事業対象者では54.1%、要介護1・2では63.2%、要介護3～5では74.3%を占めています。

なお、『介護を理由に退職・転職をした』割合は、要支援・事業対象者では9.4%、要介護1・2では11.1%、要介護3～5では5.7%となっています。

(8) 介護保険サービス以外の支援・サービスの利用状況

現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください
(複数選択可)

【在宅介護実態調査：A票・問8／要支援調査：問1 1 (3)】

	n	移送サービス (介護・福祉タクシー等)	ゴミ出し	配食	外出同行 (通院、買い物など)	緊急時通報システム	掃除・洗濯	見守り、声かけ	(%)
要支援・事業対象者	305	6.2	5.2	4.6	4.6	4.3	3.9	3.0	
要介護1・2	170	10.0	6.5	8.2	11.8	4.1	7.1	3.5	
要介護3～5	96	9.4	6.3	5.2	5.2	1.0	4.2	3.1	

	n	介護用品支給 (紙おむつ等)	サロンなどの定期的な 通いの場	買い物 (宅配は含まない)	調理	その他	利用していない	無回答	(%)
要支援・事業対象者	305	3.0	2.6	2.3	1.6	3.6	56.7	17.0	
要介護1・2	170	6.5	2.9	9.4	4.1	8.8	49.4	11.8	
要介護3～5	96	9.4	6.3	4.2	3.1	2.1	52.1	16.7	

介護保険サービス以外の支援・サービスの利用状況について、いずれも「利用していない」が最も多く、要支援・事業対象者では56.7%、要介護1・2では49.4%、要介護3～5では52.1%となっています。以下、要支援・事業対象者では「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が6.2%、「ゴミ出し」が5.2%、「配食」と「外出同行（通院、買い物など）」がそれぞれ4.6%、要介護1・2では「外出同行（通院、買い物など）」が11.8%、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が10.0%、「買い物（宅配は含まない）」が9.4%、要介護3～5では「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」と「介護用品支給（紙おむつ等）」がそれぞれ9.4%、「ゴミ出し」と「サロンなどの定期的な通いの場」がそれぞれ6.3%などで、利用は限定的となっています。

(9) 今後必要と感じる支援・サービス

今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください（複数選択可）

※介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに含みます。

【在宅介護実態調査：A票・問9／要支援調査：問11（4）】

			移送サービス (介護・福祉タクシー等)	外出同行 (通院、買い物など)	緊急時通報システム	ゴミ出し	見守り、声かけ	配食	掃除・洗濯	(%)
要支援・事業対象者	305	23.0	20.7	20.7	15.1	14.4	13.8	13.4		
要介護１・２	170	29.4	25.3	18.8	12.9	12.9	17.6	12.9		
要介護３～５	96	24.0	25.0	26.0	15.6	17.7	14.6	17.7		

			介護用品支給 (紙おむつ等)	買い物 (宅配は含まない)	サロンなどの定期的な 通いの場	調理	その他	特になし	無回答	(%)
要支援・事業対象者	305	12.8	10.8	7.5	6.2	2.3	24.6	21.0		
要介護１・２	170	24.1	18.2	12.9	10.6	3.5	18.2	14.1		
要介護３～５	96	30.2	16.7	8.3	13.5	4.2	20.8	11.5		

今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスについて、要支援・事業対象者では「特になし」が24.6%で最も多く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が23.0%、「外出同行（通院、買い物など）」と「緊急時通報システム」がそれぞれ20.7%などとなっています。

要介護1・2では「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が29.4%で最も多く、以下「外出同行（通院、買い物など）」が25.3%、「介護用品支給（紙おむつ等）」が24.1%などとなっています。

要介護3～5では「介護用品支給（紙おむつ等）」が30.2%で最も多く、以下「緊急時通報システム」が26.0%、「外出同行（通院、買い物など）」が25.0%などとなっています。

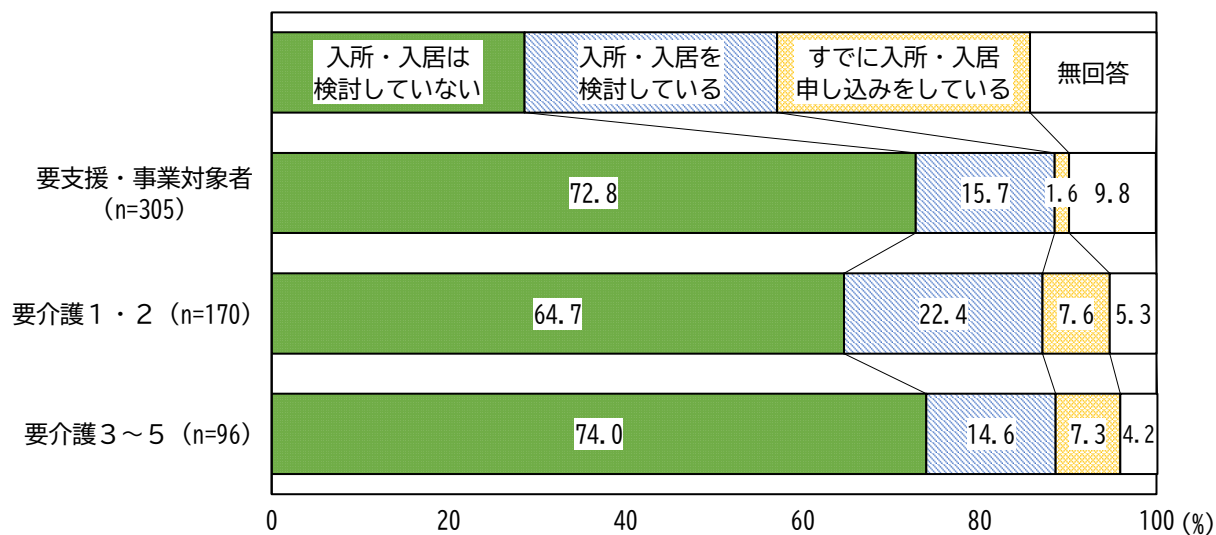
全体的に「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」や「外出同行（通院・買い物など）」といった外出支援を必要とする割合が高くなっています。また、要介護1以上では「介護用品支給（紙おむつ等）」が多くなっています。

(10) 施設等への入所・入居の検討状況

現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください（１つを選択）

※「施設等」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、特定施設（有料老人ホーム等）、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホームを指します。

【在宅介護実態調査：Ａ票・問１０／要支援調査：問１１（６）】



施設等への入所・入居の検討状況について、いずれも「入所・入居は検討していない」が最も多く、要支援・事業対象者では72.8%、要介護１・２では64.7%、要介護３～５では74.0%となっています。

「すでに入所・入居申し込みをしている」は要支援・事業対象者では1.6%、要介護１・２では7.6%、要介護３～５では7.3%となっています。

(11) 現在抱えている傷病

ご本人が、現在抱えている傷病について、ご回答ください（複数選択可）

【在宅介護実態調査：A票・問11／要支援調査：問8（7）】

	n	眼科・耳鼻科疾患 (視覚・聴覚障害を伴うもの)	筋骨格系疾患 (骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等)	心疾患（心臓病）	糖尿病	腎疾患（透析）	脳血管疾患（脳卒中）	呼吸器疾患	悪性新生物（がん）	認知症
要支援・事業対象者	305	37.7	30.8	18.0	15.4	10.8	9.2	7.9	7.2	3.3
要介護1・2	170	27.1	20.6	22.9	20.0	4.7	13.5	8.2	5.3	31.8
要介護3～5	96	25.0	14.6	16.7	15.6	2.1	17.7	7.3	7.3	30.2

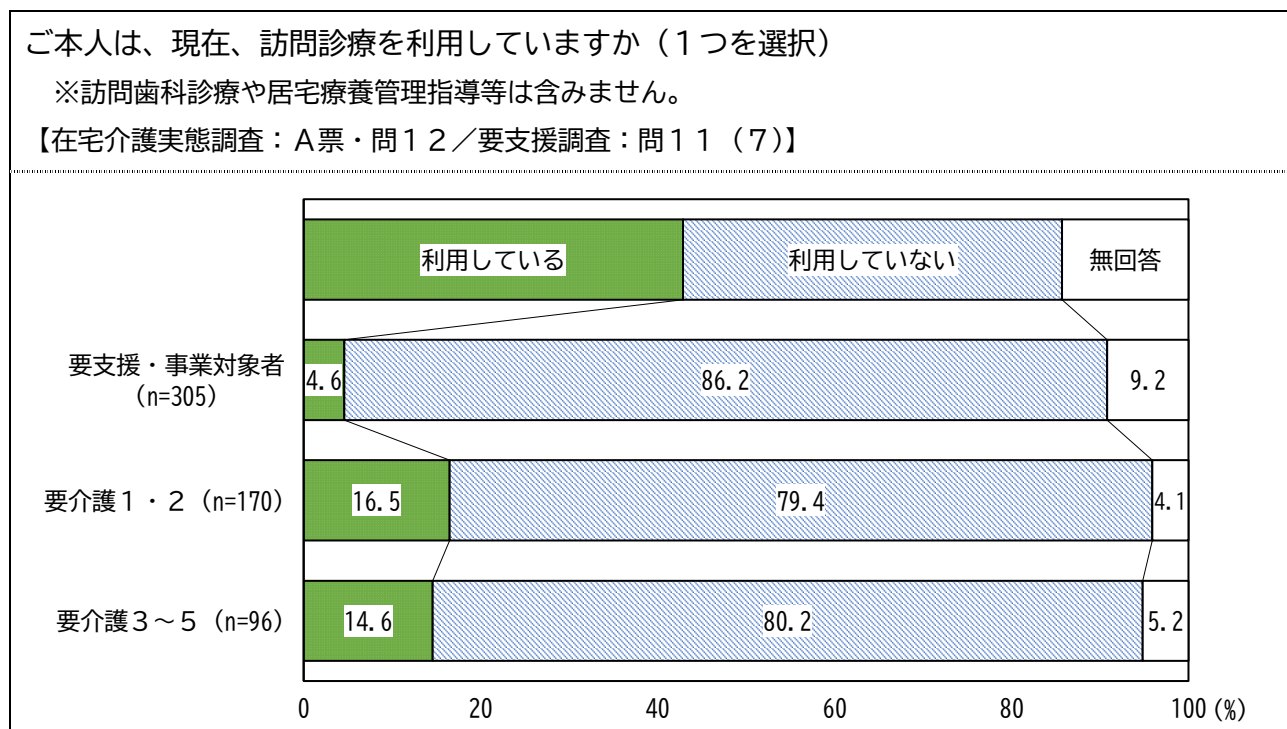
	n	パーキンソン病	膠原病 (関節リウマチ含む)	変形性関節疾患	難病 (パーキンソン病を除く)	その他	なし	わからない	無回答
要支援・事業対象者	305	0.7	-	-	-	10.8	3.9	-	2.6
要介護1・2	170	5.3	3.5	9.4	2.9	23.5	2.4	2.4	1.8
要介護3～5	96	7.3	4.2	6.3	5.2	19.8	5.2	2.1	4.2

※要支援調査：現在治療中、または後遺症のある病気はありますか／選択肢が異なるため該当するもののみ掲載。
また、「眼科・耳鼻科疾患」は累計

現在抱えている傷病について、要支援・事業対象者では「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」が37.7%で最も多く、次いで「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」が30.8%、「心疾患（心臓病）」が18.0%、「糖尿病」が15.4%などとなっています。

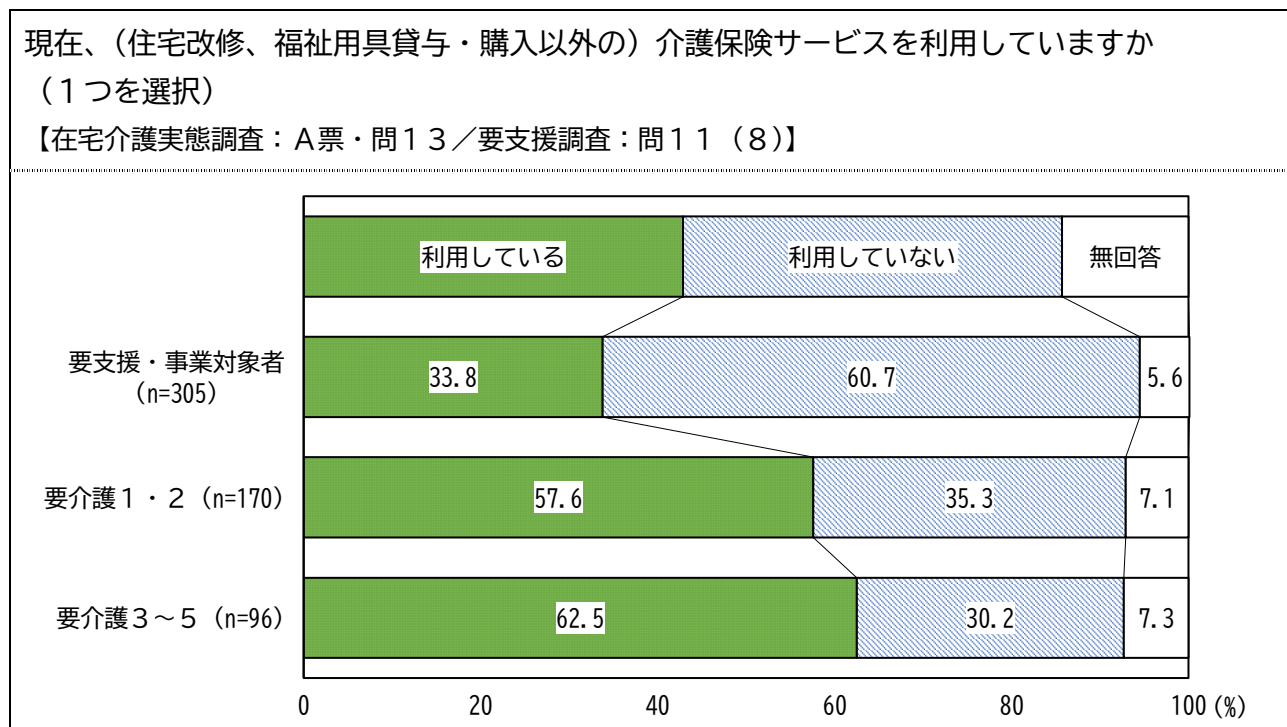
一方、要介護1・2と要介護3～5ではともに「認知症」が最も多く、要介護1・2では31.8%、要介護3～5では30.2%となっています。また、ともに「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」が次いで多く、要介護1・2では27.1%、要介護3～5では25.0%となっています。以下、要介護1・2では「心疾患（心臓病）」が22.9%、「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」が20.6%、要介護3～5では「脳血管疾患（脳卒中）」が17.7%、「心疾患（心臓病）」が16.7%などとなっています。

(12) 訪問診療の利用状況



訪問診療の利用状況について、「利用している」は要支援・事業対象者では4.6%、要介護1・2では16.5%、要介護3～5では14.6%となっています。

(13) 介護保険サービスの利用状況



介護保険サービスの利用状況について、要支援・事業対象者では「利用していない」が60.7%を占めています。

一方、要介護1・2と要介護3～5では「利用している」が過半数を占めており、要介護1・2では57.6%、要介護3～5では62.5%となっています。

(14) 介護保険サービスを利用していない理由

【(13) で「利用していない」を選んだ介護サービスを利用していない方】

介護保険サービスを利用していない理由は何ですか（複数選択可）

【在宅介護実態調査：A票・問14／要支援調査：問11（8）－①】

		(%)									
	n	現状では、サービスを利用するほどの状態ではない	家族が介護をするため必要ない	本人にサービス利用の希望がない	サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない	住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため	利用料を支払うのが難しい	利用したいサービスが利用できない、身近にない	以前、利用していたサービスに不満があった	その他	無回答
要支援・事業対象者	185	49.7	9.2	8.6	5.9	4.9	4.3	3.8	1.6	6.5	13.5
要介護1・2	60	33.3	16.7	23.3	8.3	13.3	3.3	1.7	0.0	8.3	13.3
要介護3～5	29	27.6	13.8	34.5	3.4	6.9	3.4	0.0	0.0	20.7	3.4

介護保険サービスを利用していない理由について、要支援・事業対象者と要介護1・2では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が最も多く、要支援・事業対象者では49.7%、要介護1・2では33.3%となっています。以下、要支援・事業対象者では「家族が介護をするため必要ない」が9.2%、「本人にサービス利用の希望がない」が8.6%、要介護1・2では「本人にサービス利用の希望がない」が23.3%、「家族が介護をするため必要ない」が16.7%などとなっています。

要介護3～5では「本人にサービス利用の希望がない」が34.5%で最も多く、次いで「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が27.6%、「家族が介護をするため必要ない」が13.8%などとなっています。

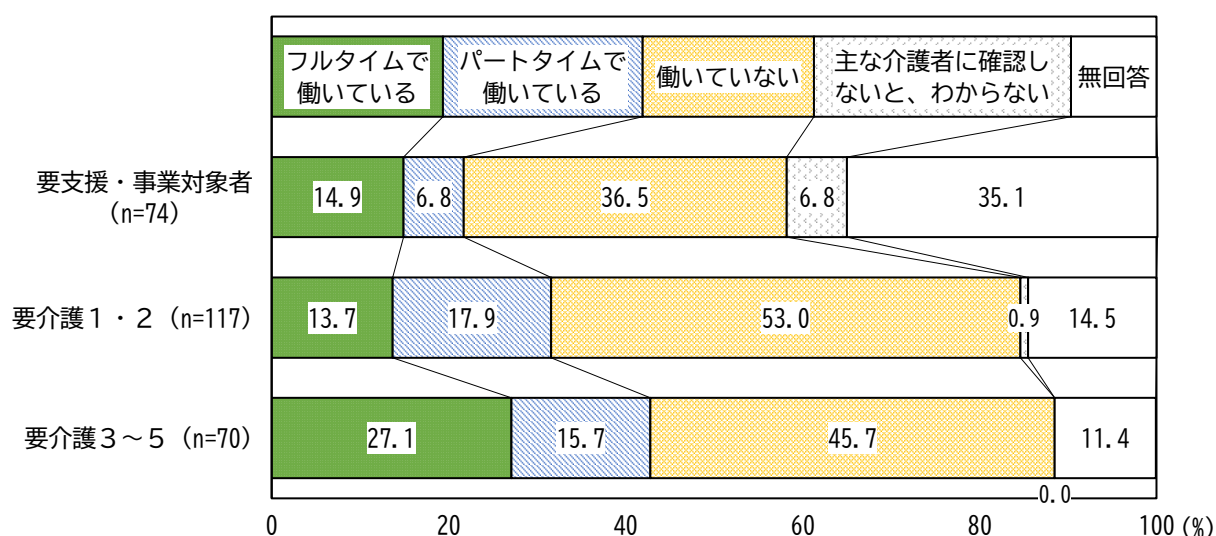
3 主な介護者について

(1) 主な介護者の勤務形態

主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください（1つを選択）

※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」・「パートタイム」のいずれかを選択してください。

【在宅介護実態調査：B票・問1／要支援調査：問12（1）】



主な介護者の現在の勤務形態について、いずれも「働いていない」が最も多く、要支援・事業対象者では36.5%、要介護1・2では53.0%、要介護3～5では45.7%となっています。また、要支援・事業対象者と要介護3～5ではともに「フルタイムで働いている」が次いで多く、要支援・事業対象者では14.9%、要介護3～5では27.1%となっています。

一方、要介護1・2では「パートタイムで働いている」が次いで多く、17.9%となっています。

(2) 介護者の働き方の調整

【(1) で「フルタイムで働いている」

または「パートタイムで働いている」と回答した方にお伺いします】

主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか
(複数選択可)

【在宅介護実態調査：B票・問2／要支援調査：問12(1)－①】

『働き方の調整等をしている』											(%)
	n	特に行っていない	介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている	介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている	介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている	介護のために、左記以外の調整をしながら、働いている	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答		『働き方の調整等をしている』	
要支援・事業対象者	16	18.8	31.3	25.0	0.0	6.3	6.3	18.8		56.1	
要介護１・２	37	48.6	35.1	8.1	8.1	13.5	0.0	0.0		51.4	
要介護３～５	30	30.0	43.3	30.0	6.7	16.7	0.0	0.0		70.0	

※本文中の『働き方の調整等を行っている』割合は、複数選択可のため、次の式により算出した。

＝100－（「特に行っていない」＋「主な介護者に確認しないと、わからない」＋「無回答」）

介護者の働き方の調整について、要支援・事業対象者と要介護3～5では「介護のために、『労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）』しながら、働いている」が最も多く、要支援・事業対象者では31.3%、要介護3～5では43.3%となっています。次いで、要支援・事業対象者では「介護のために、『休暇（年休や介護休暇等）』を取りながら、働いている」が25.0%、「特に行っていない」が18.8%、要介護3～5では「特に行っていない」と「介護のために、『休暇（年休や介護休暇等）』を取りながら、働いている」がそれぞれ30.0%などとなっています。

一方、要介護1・2では「特に行っていない」が48.6%で最も多く、「介護のために、『労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）』しながら、働いている」が35.1%などとなっています。

なお、『働き方の調整等をしている』割合は、要支援・事業対象者では56.1%、要介護1・2では51.4%、要介護3～5では70.0%となっています。

(3) 仕事と介護の両立のための支援

【(1) で「フルタイムで働いている」

または「パートタイムで働いている」と回答した方にお伺いします】

主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか（3つまで選択可）

【在宅介護実態調査：B票・問3／要支援調査：問1 2（1）－②】

													(%)
	n	自営業・フリーランス等のため、勤め先はない	介護休業・介護休暇等の制度の充実	制度を利用しやすい職場づくり	介護をしている従業員への経済的な支援	労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）	仕事と介護の両立に関する情報の提供	働く場所の多様化（在宅勤務・テレワークなど）	介護に関する相談窓口・相談担当者の設置	その他	特になし	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
要支援・事業対象者	16	0.0	25.0	25.0	25.0	18.8	6.3	0.0	0.0	6.3	12.5	18.8	12.5
要介護1・2	37	18.9	21.6	24.3	24.3	24.3	2.7	13.5	0.0	2.7	13.5	2.7	8.1
要介護3～5	30	10.0	36.7	30.0	33.3	36.7	10.0	13.3	10.0	3.3	10.0	0.0	3.3

仕事と介護の両立のための支援について、要支援・事業対象者では「介護休業・介護休暇等の制度の充実」、「制度を利用しやすい職場づくり」、「介護をしている従業員への経済的な支援」がそれぞれ25.0%などとなっています。

要介護1・2では「制度を利用しやすい職場づくり」、「介護をしている従業員への経済的な支援」、「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」がそれぞれ24.3%などとなっています。

要介護3～5では「介護休業・介護休暇等の制度の充実」と「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」がそれぞれ36.7%で最も多く、次いで「介護をしている従業員への経済的な支援」が33.3%などとなっています。

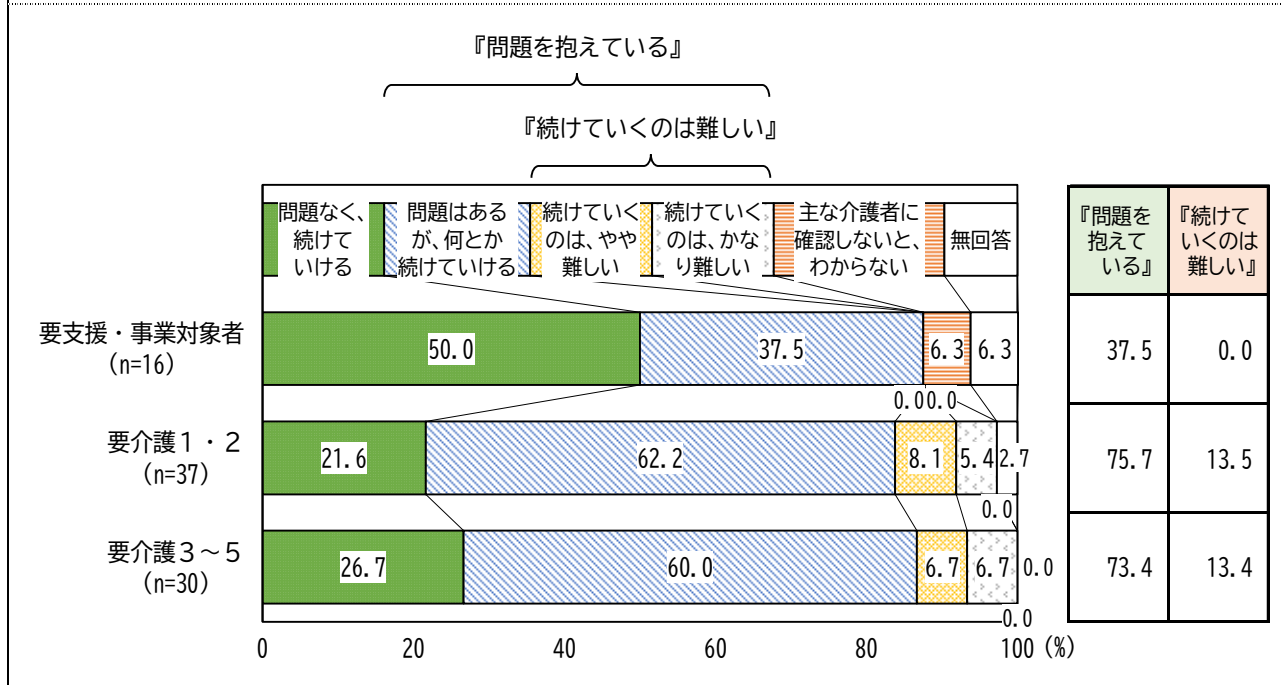
(4) 主な介護者の仕事と介護の両立

【(1) で「フルタイムで働いている」

または「パートタイムで働いている」と回答した方にお伺いします】

主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか（1つを選択）

【在宅介護実態調査：B票・問4／要支援調査：問12(1)－③】



主な介護者の仕事と介護の両立について、要支援・事業対象者では「問題なく、続けていける」が50.0%で最も多く、次いで「問題はあるが、何とか続けていける」が37.5%となっています。

要介護1・2と要介護3～5ではいずれも「問題はあるが、何とか続けていける」が最も多く、要介護1・2では62.2%、要介護3～5では60.0%となっています。

一方、『続けていくのは難しい』は、要介護1・2では13.5%、要介護3～5では13.4%となっています。

また、問題の有無でみると、『問題を抱えている』は、要介護1・2では75.7%、要介護3～5では73.4%を占めています。

(5) 主な介護者が不安に感じる介護

現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、
ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）（3つまで選択可）

【在宅介護実態調査：B票・問5／要支援調査：問12（2）】

	n	外出の付き添い、送迎等	食事の準備（調理等）	入浴・洗身	その他の家事 （掃除、洗濯、買い物等）	認知症状への対応	日中の排泄	夜間の排泄	服薬	屋内の移乗・移動	(%)
要支援・事業対象者	148	23.0	17.6	16.9	16.9	12.8	9.5	8.8	7.4	6.8	
要介護1・2	117	28.2	14.5	21.4	9.4	31.6	15.4	26.5	7.7	6.8	
要介護3～5	70	28.6	10.0	30.0	10.0	25.7	17.1	20.0	7.1	8.6	

	n	金銭管理や生活面に必要な 諸手続き	医療面での対応 （経管栄養、ストーマ等）	身だしなみ （洗顔・歯磨き等）	衣服の着脱	食事の介助（食べる時）	その他	不安に感じていることは、 特になし	主な介護者に確認しないと、 わからない	無回答	(%)
要支援・事業対象者	148	6.8	4.7	2.0	2.0	0.7	1.4	5.4	8.1	26.4	
要介護1・2	117	12.0	2.6	4.3	5.1	6.8	5.1	8.5	0.0	13.7	
要介護3～5	70	7.1	4.3	2.9	8.6	2.9	2.9	10.0	0.0	8.6	

主な介護者が不安に感じる介護について、要支援・事業対象者では「外出の付き添い、送迎等」が23.0%で最も多く、次いで「食事の準備（調理等）」が17.6%、「入浴・洗身」と「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」がそれぞれ16.9%などとなっています。

要介護1・2では「認知症状への対応」が31.6%で最も多く、次いで「外出の付き添い、送迎等」が28.2%、「夜間の排泄」が26.5%などとなっています。

要介護3～5では「入浴・洗身」が30.0%で最も多く、以下、「外出の付き添い、送迎等」が28.6%、「認知症状への対応」が25.7%などとなっています。

IV 資料編

1 介護予防・日常生活圏域二一ス調査 調査票

【介護予防・日常生活圏域二一ス調査】

みよし健康福祉プラン高齢者編策定に伴うアンケート調査

ご協力をお願い

町民の皆様には日ごろから町政発展のため、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。
この調査は、65歳以上の町民の皆様の中から1,000名を無作為に抽出し、日頃の生活状況や
社会参加・支え合いに対する意識等をお聴きし、今後の介護サービスの整備や高齢者福祉施策のあり
方などをまとめた「宮代町高齢者保健福祉計画及び第10期介護保険事業計画」を策定するうえで
の基礎資料として活用するために実施するものです。

ご回答いただきました内容はすべて統計的に処理し、調査目的以外に使用することはありません。
お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますようお願いいたします。

令和7年12月

宮代町

記入に際してお願い

- ご本人おひとりの回答が難しい場合は、ご家族やまわりの方にお手伝いいただくか、ご本人の
意見を聞いた上でご家族やまわりの方が代わりにご記入ください。
- 調査票を記入する際は、各項目で該当する数字に○をつけてください。
- 数字を記入する欄は右詰め（例 [0][6][2][kg]）で記入ください。
- 「その他（ ）」を選んだ場合は、かつこ内に具体的な内容をご記入ください。
- 調査票、返信用封筒には住所、氏名を記入する必要はありません。
- 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、
令和7年12月24日（水）までに投函してください。

個人情報の取扱いについて

この調査は、効果的な介護予防施策の立案と効果評価のために行うものです。本調査で得られた
情報につきましては、計画策定の目的以外には利用いたしません。

調査結果の分析にあたり、町が保有するあなたの町丁目や大字データ（番地を含まず）を活用さ
せていただきますので、あらかじめご承諾ください。右下にある番号は、データを連結させる
ためのものです。

また、当該情報については、宮代町で適切に管理いたします。

▼ご不明な点がございましたら、お手数ですが、下記までお問い合わせ下さい▼

宮代町 健康介護課 高齢者支援担当 〒345-8504 埼玉県南埼玉郡宮代町笠原 1-4-1
電 話 0480-34-1111（内線 384） ※土・日・祝日を除く 8時30分～17時15分

記 入 日	令和	年	月	日
調査票を記入されたのはどなたですか（1つに○）				
1. あて名のご本人が記入				
2. ご家族が記入（あて名のご本人からみた続柄）				
3. その他				

問1 あなたのご家族や生活状況について

(1) あなたの年齢をお教えてください（1つに○）				
1. 65～69歳	2. 70～74歳	3. 75～79歳	4. 80～84歳	
5. 85～89歳	6. 90～94歳	7. 95～99歳	8. 100歳以上	
(2) あなたの性別をお教えてください（1つに○）				
1. 男性 2. 女性				
(3) あなたがお住まいの中学校区をお教えてください（1つに○）				
1. 須賀中学校区	2. 百間中学校区	3. 前原中学校区		
4. わからない（お住まいの地区 地区）				
(4) 家族構成をお教えてください（1つに○）				
1. 1人暮らし	2. 夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）			
3. 夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	4. 息子・娘との2世帯			
5. その他				
(5) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか（1つに○）				
1. 介護・介助は必要ない				
2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない				
3. 現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）				
【(5)において「2」または「3」を選んだ介護・介助を必要とする方のみ】				
(5) -①介護・介助が必要になった主な原因はなんですか（いくつでも）				
1. 脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	2. 心臓病			
3. がん（悪性新生物）	4. 呼吸器の病気（肺炎・肺炎等）			
5. 関節の病気（リウマチ等）	6. 認知症（アルツハイマー病等）			
7. パーキンソン病	8. 糖尿病	9. 腎疾患（透析）		
10. 視覚・聴覚障害	11. 骨折・転倒	12. 脊椎損傷		
13. 高齢による衰弱	14. その他（ ）	15. 不明		

1

【(5)において「3. 現在、何らかの介護を受けている」を選んだ方のみ】

(5) -②主にどなたから介護・介助を受けていますか（いくつでも）

- | | | |
|----------------|-----------|----------|
| 1. 配偶者（夫・妻） | 2. 息子 | 3. 娘 |
| 4. 子の配偶者 | 5. 孫 | 6. 兄弟・姉妹 |
| 7. 介護サービスのヘルパー | 8. その他（ ） | |

(6) あなたは、どなたかの介護・介助をしていますか（いくつでも）

- | | | |
|--------|-----------|----------|
| 1. 配偶者 | 2. 親 | 3. 兄弟姉妹 |
| 4. 子 | 5. その他（ ） | 6. していない |

(7) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか（1つに○）

- | | | |
|-------------|-------------|-------|
| 1. 大変苦しい | 2. やや苦しい | 3. ふう |
| 4. ややゆとりがある | 5. 大変ゆとりがある | |

(8) お住まいは戸建て、または集合住宅のどちらですか（1つに○）

- | | | |
|----------------|-----------------|-----------|
| 1. 持家（戸建て） | 2. 持家（集合住宅） | 3. 公営賃貸住宅 |
| 4. 民間賃貸住宅（戸建て） | 5. 民間賃貸住宅（集合住宅） | 6. 借家 |
| 7. その他 | | |

問2 からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたらずに昇っていますか（1つに○）

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるだけしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか（1つに○）

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるだけしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

(3) 15分位続けて歩いていますか（1つに○）

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるだけしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか（1つに○）

- | | | |
|----------|---------|-------|
| 1. 何度もある | 2. 1度ある | 3. ない |
|----------|---------|-------|

(5) 転倒に対する不安は大きいですか（1つに○）

- | | | | |
|-------------|------------|-------------|----------|
| 1. とても不安である | 2. やや不安である | 3. あまり不安でない | 4. 不安でない |
|-------------|------------|-------------|----------|

(6) 週に1回以上は外出していますか（1つに○）

- | | | | |
|--------------|--------|----------|----------|
| 1. ほとんど外出しない | 2. 週1回 | 3. 週2～4回 | 4. 週5回以上 |
|--------------|--------|----------|----------|

2

(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか（1つに○）

- | | | | |
|-------------|----------|--------------|-----------|
| 1. とても減っている | 2. 減っている | 3. あまり減っていない | 4. 減っていない |
|-------------|----------|--------------|-----------|

(8) 外出を控えていますか（1つに○）

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

【(8)において「1. はい」を選んだ外出を控えている方のみ】

(8) -①外出を控えている理由は、次のどれですか（いくつでも）

- | | | |
|-----------------|--------------------|------------|
| 1. 病気 | 2. 障がい（脳卒中の後遺症など） | 3. 足腰などの痛み |
| 4. トイレの心配（失禁など） | 5. 耳の障がい（聞こえの問題など） | 6. 目の障がい |
| 7. 外での楽しみがない | 8. 経済的に出られない | 9. 交通手段がない |
| 10. 感染症対策 | 11. その他（ ） | |

(9) 外出する際の移動手段は何ですか（いくつでも）

- | | | |
|----------------|------------------|----------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 | 3. バイク |
| 4. 自動車（自分で運転） | 5. 自動車（人に乗せてもらう） | 6. 電車 |
| 7. バス | 8. 病院や施設のバス | 9. 車いす |
| 10. 電動車いす（カート） | 11. 歩行器・シルバーカー | 12. タクシー |
| 13. その他（ ） | | |

3

問3 食べることにについて

(1) 身長・体重をお教えてください (それぞれ数値を記入)

身長 cm 体重 kg

(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか (1つに○)

1. はい 2. いいえ

(3) お茶や汁物等でむせることがありますか (1つに○)

1. はい 2. いいえ

(4) 口の渇きが気になりますか (1つに○)

1. はい 2. いいえ

(5) 歯磨き (人にやらしてもらった場合も含む) を毎日していますか (1つに○)

1. はい 2. いいえ

(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください (1つに○)

【成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です】

1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用 2. 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし
3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用 4. 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし

(6) -①噛み合わせは良いですか (1つに○)

1. はい 2. いいえ

【(6)で「1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」または「3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」を選んだ入れ歯を利用している方のみ】

(6) -②毎日入れ歯の手入れをしていますか (1つに○)

1. はい 2. いいえ

(7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか (1つに○)

1. はい 2. いいえ

(8) となたと食事とともにする機会がありますか (1つに○)

1. 毎日ある 2. 週に何度かある 3. 月に何度かある
4. 年に何度かある 5. ほとんどない

4

問4 毎日の生活について

(1) 物忘れが多いと感じますか (1つに○)

1. はい 2. いいえ

(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか (1つに○)

1. はい 2. いいえ

(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか (1つに○)

1. はい 2. いいえ

(4) バスや電車を便って1人で外出していますか (自家用車でも可) (1つに○)

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか (1つに○)

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

(6) 自分で食事の用意をしていますか (1つに○)

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

(7) 自分で請求書の支払いをしていますか (1つに○)

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか (1つに○)

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

(9) 年金などの書類 (役場や病院などに出す書類) が書けますか (1つに○)

1. はい 2. いいえ

(10) 新聞を読んでいますか (1つに○)

1. はい 2. いいえ

(11) 本や雑誌を読んでいますか (1つに○)

1. はい 2. いいえ

5

(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか (1つに○)

1. はい 2. いいえ

(13) 友人の家を訪ねていますか (1つに○)

1. はい 2. いいえ

(14) 家族や友人の相談にのっていますか (1つに○)

1. はい 2. いいえ

(15) 病人を見舞うことができますか (1つに○)

1. はい 2. いいえ

(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか (1つに○)

1. はい 2. いいえ

(17) 趣味はありますか (1つに○)

1. 趣味あり ⇒ (具体的に:)
2. 思いつかない

(18) 生きがいはありますか (1つに○)

1. 生きがいあり ⇒ (具体的に:)
2. 思いつかない

6

問5 地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にとのくらの頻度で参加していますか

①～⑧それぞれ1つに○	週						年に 数回	参加して いない
	4回以上	2～3回	週 1回	月 1～3回	月 1～3回	月 1～3回		
①ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6		
②スポーツ関係のグループやクラブ	1	2	3	4	5	6		
③趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6		
④学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6		
⑤介護予防や健康づくりのための 通いの場 (いきいき百歳体操など)	1	2	3	4	5	6		
⑥老人クラブ	1	2	3	4	5	6		
⑦町内会・自治会	1	2	3	4	5	6		
⑧収入のある仕事 (シルバー人材センターを含む)	1	2	3	4	5	6		

(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか (1つに○)

1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している

(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか (1つに○)

1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している

問6 就労について

(1) 現在のあなたの就労状態はどれですか (いくつでも)

1. 職に就いたことがない 2. 引退した 3. 常勤 (フルタイム)
4. 非常勤 (パート・アルバイト等) 5. 自営業 6. 休職中
7. その他

【(1)において「2. 引退した」を選んだ方のみ】

(1) - ①あなたはいつ引退しましたか

1. 昭和 年 2. 平成 年 3. 令和 年

7

問7 あなたとまわりの人の「たすけあい」について

(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人(いくつでも)

1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫
5. 近隣 6. 友人 7. その他() 8. そのような人はいない

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人(いくつでも)

1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫
5. 近隣 6. 友人 7. その他() 8. そのような人はいない

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(いくつでも)

1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫
5. 近隣 6. 友人 7. その他() 8. そのような人はいない

(4) 反対に、看病や世話をしてくれる人(いくつでも)

1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫
5. 近隣 6. 友人 7. その他() 8. そのような人はいない

(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください(いくつでも)

1. 自治会・町内会・老人クラブ 2. 社会福祉協議会 3. 民生委員
4. ケアマネジャー 5. 医師・歯科医師・看護士 6. 地域包括支援センター・役場
7. その他() 8. そのような人はいない

(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか(1つに○)

1. 毎日ある 2. 週に何度かある 3. 月に何度かある
4. 年に何度かある 5. ほとんどない

(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか(1つに○)

【同じ人とは何度会っても1人と数えることとします】

1. 0人(いない) 2. 1~2人 3. 3~5人 4. 6~9人 5. 10人以上

(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか(いくつでも)

1. 近所・同じ地域の人 2. 幼なじみ 3. 学生時代の友人
4. 仕事での同僚・元同僚 5. 趣味や関心が同じ友人 6. ボランティア等の活動での友人
7. その他 8. いない

(9) 友人・知人どのようにコミュニケーションをとっていますか(いくつでも)

1. 直接対話 2. 電話 3. メール
4. LINEなどのSNS 5. その他() 6. とっていない

8

問8 健康について

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか(1つに○)

1. とてもよい 2. まあよい 3. あまりよくない 4. よくない

(2) あなたは、現在の健康で満足していますか(あてはまる点数1つに○)

- とても 満足 10点
0点 1点 2点 3点 4点 5点 6点 7点 8点 9点

(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか(1つに○)

1. はい 2. いいえ

(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しい感じがよくありませんでしたか(1つに○)

1. はい 2. いいえ

(5) お酒は飲みますか(1つに○)

1. ほぼ毎日飲む 2. 時々飲む 3. ほとんど飲まない 4. もともと飲まない

(6) タバコは吸っていますか(1つに○)

1. ほぼ毎日吸っている 2. 時々吸っている 3. 吸っていたがやめた 4. もともと吸っていない

(7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか(いくつでも)

1. ない 2. 高血圧 3. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等)
4. 心臓病 5. 糖尿病 6. 高脂血症(脂質異常)
7. 呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等) 8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気
9. 胃潰瘍・前立腺の病気 10. 筋骨格の病気(骨粗しょう症・関節症等)
11. 外傷(転倒・骨折等) 12. がん(悪性新生物) 13. 血液・免疫の病気
14. うつ病 15. 認知症(アルツハイマー病等) 16. パーキンソン病
17. 目の病気 18. 耳の病気 19. その他()

9

問9 認知症や成年後見制度について

(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか(1つに○)

1. はい 2. いいえ

(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか(1つに○)

1. はい 2. いいえ

(3) あなたが認知症になった場合に、あなたにとって大切な人に認知症であることを打ち明けることができますか(1つに○)

1. とてもそう思う 2. 少しそう思う 3. あまりそう思わない
4. まったくそう思わない 5. そう思わない

(4) 日常生活の様々な場面において、認知症の人の意思が尊重されるなど、これまでの生活が維持できていると思いますか(1つに○)

1. とてもそう思う 2. 少しそう思う 3. あまりそう思わない
4. まったくそう思わない 5. そう思わない

(5) 成年後見制度をご存知ですか(1つに○)

1. 知っている 2. 聞いたことがある 3. 知らない

(6) あなた自身が認知症などで判断が十分にできなくなったとき、「成年後見制度」を利用したいと思えますか(1つに○)

【成年後見制度とは、判断力の不十分になった方に対し、家庭裁判所で選任した成年後見人が、本人の代理人として財産の管理や契約の手続きなどを行う制度です】

1. はい 2. いいえ 3. わからない

【(6)で「2. いいえ」と回答した方のみ】

(6) -①「成年後見制度」を利用したくない理由は何ですか(いくつでも)

1. 後見人でなくても家族がいる
2. 費用がどのくらいかかるか心配
3. 家庭裁判所に申し立てることに抵抗がある
4. 手続きが大変そう
5. 後見人になって欲しい人が見当たらない
6. 他人(家族を含む)に財産などを任せることによる不安がある
7. 家族・親族との信頼関係が崩れるおそれがある
8. どういうときに利用して良いかわからない
9. その他()

10

問10 耳の聞こえについて

(1) 耳が聞こえにくくなったと感じることはありますか(1つに○)

1. よくある 2. ときどきある 3. ない ⇒ 問11へ

【(1)において「1. よくある」または「2. ときどきある」を選んだ方のみ】

(2) 耳に関して専門医を受診したことがありますか(1つに○)

1. はい 2. いいえ

(3) 補聴器を利用していますか(1つに○)

1. はい 2. いいえ

【(3)において「2. いいえ」を選んだ方のみ】

(3) -①補聴器を持っていない理由は何ですか(いくつでも)

1. わずらわしい 2. 補聴器に効果があるか疑問に感じている
3. 日常生活の困りごとが少ない 4. 周囲に補聴器を使用していることを知られたくないため
5. 購入する経済的な余裕がない 6. その他(具体的に:)

問11 福祉サービスや福祉施策について

(1) 町の介護保険サービスは充実していると思いますか(1つに○)

1. とても充実している 2. まあ充実している
3. あまり充実していない 4. まったく充実していない 5. わからない

(2) 介護保険サービスや介護保険制度についての程度ご存じですか(1つに○)

1. よく知っている 2. ある程度知っている
3. あまり知らない 4. まったく知らない

(3) 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(現在利用していて、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む)について、ご回答ください(いくつでも)

【介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに含みます】

1. 配食 2. 調理
3. 掃除・洗濯 4. 買物(宅配は含まない)
5. ゴミ出し 6. 外出同行(通院・買い物など)
7. 移送サービス(介護・福祉タクシー等) 8. 見守り、声かけ
9. サロンなどの定期的な通いの場 10. 緊急時通報システム
11. 介護用品支給(紙おむつ等) 12. その他()
13. 特になし

11

(4) 町独自の高齢福祉サービスについて、高齢者にとってどのくらい重要だと思いますか
(1つに○)

	重要度				
	重要である	まあ重要である	あまり重要でない	重要でない	わからない
①介護用品の支給 (おむつ・ドライシャンプー等)	1	2	3	4	5
②補聴器購入の助成	1	2	3	4	5
③介護サービス利用者負担助成	1	2	3	4	5

(5) 将来、あなたが医療や介護が必要となった場合、生涯暮らし続けていく場所として、ご希望の場所がありますか (1つに○)

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. 自宅 | 2. 病院などの医療施設 |
| 3. 老人ホームなどの福祉施設 | 4. よくわからない |

(6) 高齢者福祉に関する情報を入手するにあたって、利用しやすいものはどれですか (いくつでも)

- | | |
|------------|------------------|
| 1. テレビ | 2. 新聞 |
| 3. ラジオ | 4. 雑誌・書籍 |
| 5. パソコン | 6. スマートフォン・タブレット |
| 7. その他 () | 8. 特になし |

(7) あなたが知っている宮代町の集いの場や取組みなどを教えてください (いくつでも)

- | | |
|-------------------|---------------------------|
| 1. 隔だまりサロン | 2. 地域交流サロン |
| 3. 地域敬老会 | 4. すてっぴ宮代 (社会福祉協議会) |
| 5. みやしろ大学 | 6. 移動スーパー |
| 7. まちなかどこでもミュージアム | 8. 進修館オープンカレッジ |
| 9. 緑じょうい交流会 | 10. 宮代町さわやかクラブ連合会 (老人クラブ) |
| 11. シルバー人材センター | 12. その他 () |
| 13. 特になし | |

(8) 次の①～⑤の項目は、町の現行計画で基本施策として挙げられており、それぞれの基本施策について、この3年間の評価と今後の重要度をお聞かせください (それぞれ1つに○)

(①～⑤のA・Bそれぞれ1つに○)	【A 現在の評価】					【B 今後の重要度】				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
①地域福祉の推進 意識啓発、情報提供、福祉教育、 居場所の整備、担い手の育成 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
②日常生活への支援 在宅サービスの整備、移動支援、 相談体制の整備、住まいの確保 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③生きがいづくりへの支援 活動機会の充実、就労機会の拡大 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④安心と安全の確保 公共施設の整備、公共交通の整備、 交通安全、防災・防犯対策 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑤健康づくりの推進 生活習慣病等の予防、フレイル予防、 生涯スポーツ、レクリエーション など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

●介護保険制度・高齢者福祉施策へのご意見などがありましたら、ご自由にお書きください

■ 以上で調査は終了です ご協力ありがとうございました ■

ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、令和7年12月24日(水)までに投函してください。

2 要支援認定者・事業対象者調査 調査票

〔要支援認定者・事業対象者調査〕

みやしろ健康福祉プラン高齢者編策定に伴うアンケート調査

ご協力をお願い

町民の皆様には日ごろから町政発展のため、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。
この調査は、要支援認定を受けられている方及び事業対象者の方に、日頃の生活状況や社会参加・支え合いに対する意識等をお聴きし、今後の介護サービスの整備や高齢者福祉施策のあり方などをまとめた「宮代町高齢者保健福祉計画及び第10期介護保険事業計画」を策定するうえでの基礎資料として活用するために実施するものです。

ご回答いただきました内容はすべて統計的に処理し、調査目的以外に使用することはありません。お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますようお願いいたします。

令和7年12月

宮代町

記入に際してのお願い

- ご本人おひとりの回答が難しい場合は、ご家族やまわりの方にお手伝いいただき、ご本人の意見を聞いた上でご家族やまわりの方が代わりにご記入ください。
- 調査票を記入する際は、各項目で該当する数字に○をつけてください。
- 数字を記入する欄は右詰め（例 0 6 2 kg）でご記入ください。
- 「その他（ ）」を選んだ場合は、かつこ内に具体的な内容をご記入ください。
- 調査票、返信用封筒には住所、氏名を記入する必要はありません。
- 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、

〔令和7年12月24日（水）〕までに投函してください。

個人情報の取扱いについて

この調査は、効果的な介護予防施策の立案と効果評価のために行うものです。本調査で得られた情報につきましては、計画策定の目的以外には利用いたしません。

調査結果の分析にあたり、町が保有するあなたの要支援認定データを活用させていただきますので、あらかじめご承知置きください。右下にある番号は、データを連結させるためのものです。また、当該情報については、宮代町で適切に管理いたします。

▼ご不明な点などがございましたら、お手数ですが、下記までお問い合わせ下さい▼

宮代町 健康介護課 高齢者支援担当 〒345-8504 埼玉県南埼玉郡宮代町立原 1-4-1
電 話 0480-34-1111（内線 384） ※土・日・祝日を除く 8時30分～17時15分

記入日	令和	年	月	日
調査票を記入されたのはどなたですか（1つに○）				
1. 調査対象者本人	2. 主な介護者となっている家族・親族			
3. 主な介護者以外の家族・親族	4. 調査対象者のケアマネジャー			
5. その他				

問1 あなたのご家族や生活状況について

(1) 家族構成をお教えください（1つに○）

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 1人暮らし | 2. 夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上） |
| 3. 夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下） | 4. 息子・娘との2世帯 |
| 5. その他 | |

(2) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか（1つに○）

- | | | | |
|-----------------|-------------|-----------|-----------------|
| 1. 持家（一戸建て） | 2. 持家（集合住宅） | 3. 公営賃貸住宅 | 4. 民間賃貸住宅（一戸建て） |
| 5. 民間賃貸住宅（集合住宅） | 6. 借家 | 7. その他 | |

(3) あなたは、どなたかの介護・介助をしていますか（いくつでも）

- | | | | | | |
|--------|------|---------|------|-----------|----------|
| 1. 配偶者 | 2. 親 | 3. 兄弟姉妹 | 4. 子 | 5. その他（ ） | 6. していない |
|--------|------|---------|------|-----------|----------|

(4) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか（1つに○）

- | | |
|-----------------------------|-----------------|
| 1. 介護・介助は必要ない | ⇒〔5〕へ |
| 2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない | 〔4〕-①～⑤をご回答ください |
| 3. 家族・親族の介護はあるが、週に1日より少ない | |
| 4. 週に1～2日ある | |
| 5. 週に3～4日ある | |
| 6. ほぼ毎日ある | |

〔(4)において「2」～「6」を選んだ介護・介助を必要とする方のみ〕

(4)-①介護・介助が必要になった主な原因はなんですか（いくつでも）

- | | | |
|------------------|--------------------|------------|
| 1. 脳卒中（脳出血・脳梗塞等） | 2. 心臓病 | |
| 3. がん（悪性新生物） | 4. 呼吸器の病気（肺炎・肺がん等） | |
| 5. 関節の病気（リウマチ等） | 6. 認知症（アルツハイマー病等） | |
| 7. パーキンソン病 | 8. 糖尿病 | 9. 腎疾患（透析） |
| 10. 視覚・聴覚障害 | 11. 骨折・転倒 | 12. 脊椎損傷 |
| 13. 高齢による衰弱 | 14. その他（ ） | 15. 不明 |

1

〔(4)において「2」～「6」を選んだ介護・介助を必要とする方のみ〕

(4)-②主にどなたから介護・介助を受けていますか（いくつでも）

- | | | |
|----------------|-----------|----------|
| 1. 配偶者（夫・妻） | 2. 息子 | 3. 娘 |
| 4. 子の配偶者 | 5. 孫 | 6. 兄弟・姉妹 |
| 7. 介護サービスのヘルパー | 8. その他（ ） | |

(4)-③主な介護者の方の性別について、ご回答ください（1つに○）

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

(4)-④主な介護者の方の年齢について、ご回答ください（1つに○）

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. 20歳未満 | 2. 20代 | 3. 30代 |
| 4. 40代 | 5. 50代 | 6. 60代 |
| 7. 70代 | 8. 80歳以上 | 9. わからない |

(4)-⑤現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください（いくつでも）

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 1. 日中の排泄 | 2. 夜間の排泄 |
| 3. 食事の介助（食べる時） | 4. 入浴・洗身 |
| 5. 身だしなみ（洗顔・歯磨き等） | 6. 衣服の着脱 |
| 7. 屋内の移動・移動 | 8. 外出の付き添い、送迎等 |
| 9. 服薬 | 10. 認知症への対応 |
| 11. 医療面での対応（経管栄養、スーモ等） | 12. 食事の準備（調理等） |
| 13. その他の家事（掃除、洗濯、買い物等） | 14. 金銭管理や生活に必要な諸手続き |
| 15. その他（ ） | 16. わからない |

(5) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか（1つに○）

- | | | |
|-------------|-------------|---------|
| 1. 大変苦しい | 2. やや苦しい | 3. ふうふう |
| 4. ややゆとりがある | 5. 大変ゆとりがある | |

(6) ご家族やご親戚の中で、ご本人の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（いくつでも）※現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません。自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

- | |
|-------------------------------|
| 1. 主な介護者が仕事を辞めた（転職除く） |
| 2. 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた（転職除く） |
| 3. 主な介護者が転職した |
| 4. 主な介護者以外の家族・親族が転職した |
| 5. 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない |
| 6. わからない |

2

問2 からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか（1つに○）

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

(2) 椅子に座った状態から何もつかわずに立ち上がっていますか（1つに○）

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

(3) 15分位続けて歩いていますか（1つに○）

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか（1つに○）

- | | | |
|----------|---------|-------|
| 1. 何度もある | 2. 1度ある | 3. ない |
|----------|---------|-------|

(5) 転倒に対する不安は大きいですか（1つに○）

- | | | | |
|-------------|------------|-------------|----------|
| 1. とても不安である | 2. やや不安である | 3. あまり不安でない | 4. 不安でない |
|-------------|------------|-------------|----------|

(6) 週に1回以上は外出していますか（1つに○）

- | | | | |
|--------------|--------|----------|----------|
| 1. ほとんど外出しない | 2. 週1回 | 3. 週2～4回 | 4. 週5回以上 |
|--------------|--------|----------|----------|

(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか（1つに○）

- | | | | |
|-------------|----------|--------------|-----------|
| 1. とても減っている | 2. 減っている | 3. あまり減っていない | 4. 減っていない |
|-------------|----------|--------------|-----------|

(8) 外出を控えていますか（1つに○）

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

〔(8)において「1. はい」を選んだ外出を控えている方のみ〕

(8)-①外出を控えている理由は、次のどれですか（いくつでも）

- | | | |
|-----------------|--------------------|------------|
| 1. 病気 | 2. 障がい（脳卒中の後遺症など） | 3. 足腰などの痛み |
| 4. トイレの心配（失禁など） | 5. 耳の障がい（聞こえの問題など） | 6. 目の障がい |
| 7. 外での楽しみがない | 8. 経済的に出られない | 9. 交通手段がない |
| 10. 感染症対策 | 11. その他（ ） | |

(9) 外出する際の移動手段は何ですか（いくつでも）

- | | | |
|----------------|------------------|----------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 | 3. バイク |
| 4. 自動車（自分で運転） | 5. 自動車（人に乗せてもらう） | 6. 電車 |
| 7. バス | 8. 病院や施設のバス | 9. 車いす |
| 10. 電動車いす（カート） | 11. 歩行器・シルバーカー | 12. タクシー |
| 13. その他（ ） | | |

3

問3 食べることにについて

(1) 身長・体重をお教えてください(それぞれ数値を記入)

身長 cm 体重 kg

(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか(1つに○)

1. はい 2. いいえ

(3) お茶や汁物等でむせることがありますか(1つに○)

1. はい 2. いいえ

(4) 口の渇きが気になりますか(1つに○)

1. はい 2. いいえ

(5) 歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日していますか(1つに○)

1. はい 2. いいえ

(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください(1つに○)

【成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です】

1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用 2. 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし
3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用 4. 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし

(6) ①噛み合わせは良いですか(1つに○)

1. はい 2. いいえ

【(6)で「1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」または
「3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」を選んだ入れ歯を利用している方のみ】

(6) ②毎日入れ歯の手入れをしていますか(1つに○)

1. はい 2. いいえ

(7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか(1つに○)

1. はい 2. いいえ

(8) どのような食事をする機会がありますか(1つに○)

1. 毎日ある 2. 週に何度かある 3. 月に何度かある
4. 年に何度かある 5. ほとんどない

4

問4 毎日の生活について

(1) 物忘れが多いと感じますか(1つに○)

1. はい 2. いいえ

(2) 自分で電話番号を調べ、電話をかけることをしていますか(1つに○)

1. はい 2. いいえ

(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか(1つに○)

1. はい 2. いいえ

(4) バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)(1つに○)

1. できるし、している 2. できるけどしてない 3. できない

(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか(1つに○)

1. できるし、している 2. できるけどしてない 3. できない

(6) 自分で食事の用意をしていますか(1つに○)

1. できるし、している 2. できるけどしてない 3. できない

(7) 自分で請求書の支払いをしていますか(1つに○)

1. できるし、している 2. できるけどしてない 3. できない

(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか(1つに○)

1. できるし、している 2. できるけどしてない 3. できない

(9) 年金などの書類(役場や病院などに出す書類)が書けますか(1つに○)

1. はい 2. いいえ

(10) 新聞を読んでいますか(1つに○)

1. はい 2. いいえ

(11) 本や雑誌を読んでいますか(1つに○)

1. はい 2. いいえ

(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか(1つに○)

1. はい 2. いいえ

(13) 友人の家を訪ねていますか(1つに○)

1. はい 2. いいえ

5

(14) 家族や友人の相談にのっていますか(1つに○)

1. はい 2. いいえ

(15) 病人を見舞うことができますか(1つに○)

1. はい 2. いいえ

(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか(1つに○)

1. はい 2. いいえ

(17) 趣味はありますか(1つに○)

1. 趣味あり ⇒ (具体的に:)
2. 思いつかない

(18) 生きがいがありますか(1つに○)

1. 生きがいあり ⇒ (具体的に:)
2. 思いつかない

問5 地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか

(①～⑧それぞれ1つに○)	週 4回以上	週 2～3回	週 1回	月 1～3回	年に 数回	参加して いない
①ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
②スポーツ関係のグループやクラブ	1	2	3	4	5	6
③趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
④学習・教育サークル	1	2	3	4	5	6
⑤介護予防や健康づくりのための 通いの場(いきいき百歳体操など)	1	2	3	4	5	6
⑥地域交流サロン	1	2	3	4	5	6
⑦老人クラブ	1	2	3	4	5	6
⑧町内会・自治会	1	2	3	4	5	6
⑨収入のある仕事 (シルバー人材センターを含む)	1	2	3	4	5	6

6

(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか(1つに○)

1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している

(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか(1つに○)

1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している

問6 就労について

(1) 現在のあなたの就労状態はどれですか(いくつでも)

1. 職に就いたことがない 2. 引退した 3. 常勤(フルタイム)
4. 非常勤(パート・アルバイト等) 5. 自営業 6. 休職中
7. その他

【(1)において「2. 引退した」を選んだ方のみ】

(1) ①あなたはいつ引退しましたか

1. 昭和 年 2. 平成 年 3. 令和 年

問7 あなたとまわりの人の「たすけあい」について

(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人(いくつでも)

1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫
5. 近隣 6. 友人 7. その他() 8. そのような人はいない

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人(いくつでも)

1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫
5. 近隣 6. 友人 7. その他() 8. そのような人はいない

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(いくつでも)

1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫
5. 近隣 6. 友人 7. その他() 8. そのような人はいない

7

(4) 反対に、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）			
1. 配偶者	2. 同居の子ども	3. 別居の子ども	4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫
5. 近隣	6. 友人	7. その他（ ）	8. そのような人はいない
(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください（いくつでも）			
1. 自治会・町内会・老人クラブ	2. 社会福祉協議会	3. 民生委員	
4. ケアマネジャー	5. 医師・歯科医師・看護士	6. 地域包括支援センター・役場	
7. その他（ ）	8. そのような人はいない		
(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか（1つに○）			
1. 毎日ある	2. 週に何度かある	3. 月に何度かある	
4. 年に何度かある	5. ほとんどない		
(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか（1つに○） 【同じ人とは何度会っても1人と数えることとします】			
1. 0人（いない）	2. 1～2人	3. 3～5人	
4. 6～9人	5. 10人以上		
(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか（いくつでも）			
1. 近所・同じ地域の人	2. 幼なじみ	3. 学生時代の友人	
4. 仕事での同僚・元同僚	5. 趣味や関心が同じ友人	6. ボランティア等の活動での友人	
7. その他	8. いらない		
(9) 友人・知人とどのようにコミュニケーションをとっていますか（いくつでも）			
1. 直接対話	2. 電話	3. メール	
4. LINEなどのSNS	5. その他（ ）	6. とっていない	

問8 健康について

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか（1つに○）												
1. とてもよい	2. まあよい	3. あまりよくない	4. よくない									
(2) あなたは、現在の程度幸せですか（あてはまる点数1つに○）												
とても不幸	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	とても幸せ
(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか（1つに○）												
1. はい	2. いいえ											

8

(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しい感じがよくありませんでしたか（1つに○）		
1. はい	2. いいえ	
(5) お酒は飲みますか（1つに○）		
1. ほぼ毎日飲む	2. 時々飲む	3. ほとんど飲まない
4. もともと飲まない		
(6) タバコは吸っていますか（1つに○）		
1. ほぼ毎日吸っている	2. 時々吸っている	3. 吸っていたがやめた
4. もともと吸っていない		
(7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか（いくつでも）		
1. ない	2. 高血圧	3. 脳卒中（脳出血・脳梗塞等）
4. 心臓病	5. 糖尿病	6. 高脂血症（脂質異常）
7. 呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）	8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気	
9. 腎臓・前立腺の病気	10. 筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）	
11. 外傷（転倒・骨折等）	12. がん（悪性新生物）	13. 血液・免疫の病気
14. うつ病	15. 認知症（アルツハイマー病等）	16. パーキンソン病
17. 目の病気	18. 耳の病気	19. その他（ ）

問9 認知症や成年後見制度について

(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか（1つに○）		
1. はい	2. いいえ	
(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか（1つに○）		
1. はい	2. いいえ	
(3) あなたが認知症になった場合に、あなたにとって大切な人に認知症であることを打ち明けることができますか（1つに○）		
1. とてもそう思う	2. 少しそう思う	3. あまりそう思わない
4. まったくそう思わない	5. そう思わない	
(4) 日常生活の様々な場面において、認知症の人の意思が尊重されるなど、これまでの生活が維持できていると思いますか（1つに○）		
1. とてもそう思う	2. 少しそう思う	3. あまりそう思わない
4. まったくそう思わない	5. そう思わない	

9

(5) 成年後見制度をご存知ですか（1つに○）		
1. 知っている	2. 聞いたことがある	3. 知らない
(6) あなた自身が認知症などで判断が十分にできなくなったとき、「成年後見制度」を利用したいと思いますか（1つに○）※成年後見制度とは、判断力の不十分になった方に対し、家庭裁判所で選任した成年後見人が、本人の代理人として財産の管理や契約の手続きなどを行う制度です		
1. はい	2. いいえ	3. わからない
【(6)で「2. いいえ」と回答した方のみ】		
(6) - ①「成年後見制度」を利用したくない理由はありますか（いくつでも）		
1. 後見人でなくても家族がいる	2. 費用がどのくらいかかるか心配	
3. 家庭裁判所に申し立てることに抵抗がある	4. 手続きが大変そう	
5. 後見人になって欲しい人が見当たらない	6. 他人（家族を含む）に財産などを任せるとに不安がある	
7. 家族・親族との信頼関係が壊れるおそれがある	8. どういうときに利用して良いかわからない	
9. その他（ ）		

問10 耳の聞こえについて

(1) 耳が聞こえにくくなったと感じることはありますか（1つに○）			
1. よくある	2. ときどきある	3. ない	⇒ 問11へ
【(1)において「1. よくある」または「2. ときどきある」を選んだ方のみ】			
(2) 耳に関して専門医を受診したことがありますか（1つに○）			
1. はい	2. いいえ		
(3) 補聴器を利用していますか（1つに○）			
1. はい	2. いいえ		
【(3)において「2. いいえ」を選んだ方のみ】			
(3) - ①補聴器を持っていない理由はありますか（いくつでも）			
1. わずらわしい	2. 補聴器に効果があるか疑問に感じている		
3. 日常生活の困りごとが少ない	4. 周囲に補聴器を使用していることを知られたくないため		
5. 購入する経済的な余裕がない	6. その他（具体的に： ）		

10

問11 福祉サービスや福祉施策について					
(1) 町の介護保険サービスは充実していると思いますか（1つに○）					
1. とても充実している	2. まあ充実している	3. あまり充実していない			
4. まったく充実していない	5. わからない				
(2) 介護保険サービスや介護保険制度についてどの程度ご存じですか（1つに○）					
1. よく知っている	2. ある程度知っている	3. あまり知らない	4. まったく知らない		
(3) 現在利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください（いくつでも）					
1. 配食	2. 調理				
3. 掃除・洗濯	4. 買い物（宅配は含まない）				
5. ゴミ出し	6. 外出同行（通院・買い物など）				
7. 移送サービス（介護・福祉タクシー等）	8. 見守り、声かけ				
9. サロンなどの定期的な通いの場	10. 緊急時通報システム				
11. 介護用品支給（紙おむつ等）	12. その他（ ）				
13. 利用していない					
(4) 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用していて、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください（いくつでも） ※介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに含みます。					
1. 配食	2. 調理				
3. 掃除・洗濯	4. 買い物（宅配は含まない）				
5. ゴミ出し	6. 外出同行（通院・買い物など）				
7. 移送サービス（介護・福祉タクシー等）	8. 見守り、声かけ				
9. サロンなどの定期的な通いの場	10. 緊急時通報システム				
11. 介護用品支給（紙おむつ等）	12. その他（ ）				
13. 特になし					
(5) 町独自の高齢福祉サービスについて、高齢者にとってどのくらい重要だと思いますか（1つに○）					
		重要度			
	重要である	まあ重要である	あまり重要でない	重要でない	わからない
①介護用品の支給（おむつ・ドラインシャンプー等）	1	2	3	4	5
②補聴器購入の助成	1	2	3	4	5
③介護サービス利用者負担助成	1	2	3	4	5

11

(6) 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください(1つに○)
※「施設等」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、特定施設(有料老人ホーム等)、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホームを指します。

1. 入所・入居を検討していない 2. 入所・入居を検討している
3. すでに入所・入居申し込みをしている

(7) ご本人は、現在、訪問診療を利用していますか(1つに○)
※訪問歯科診療や在宅療養管理指導等は含みません。

1. 利用している 2. 利用していない

(8) 現在、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用していますか(1つに○)

1. 利用している 2. 利用していない

【(8)で「2. 利用していない」と回答した方のみ】

(8) ①介護保険サービスを利用していない理由は何ですか(いくつでも)

1. 現状では、サービスを利用するほどの状態ではない
2. 本人にサービス利用の希望がない
3. 家族が介護をするため必要ない
4. 以前、利用していたサービスに不満があった
5. 利用料を支払うのが難しい
6. 利用したいサービスが利用できない、身近にない
7. 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため
8. サービスを受けたが手続きや利用方法が分からない
9. その他()

(9) 将来、あなたが医療や介護が必要となった場合、生涯暮らし続けていく場所として、ご希望の場所がありますか(1つに○)

1. 自宅 2. 病院などの医療施設 3. 老人ホームなどの福祉施設 4. よくわからない

(10) アドバンス・ケア・プランニング(ACP)をご存じですか(1つに○) ※アドバンス・ケア・プランニングとは、人生の最終段階の医療や療養について、自分の意思に沿った医療・療養を受けるために、自分や家族等と、医療関係者があらかじめ話し合うことです。

1. 話し合っている 2. 知っている 3. 聞いたことはある 4. 知らない

(11) 高齢者福祉に関する情報入手するにあたって、利用しやすいものはどれですか(いくつでも)

1. テレビ 2. 新聞 3. ラジオ 4. 雑誌・書籍 5. パソコン
6. スマートフォン・タブレット 7. その他() 8. 特にな

12

(12) あなたが知っている宮代町の集いの場や取組みなどを教えてください(いくつでも)

1. 陽だまりサロン 2. 地域交流サロン
3. 地域敬老会 4. すてっぴ宮代(社会福祉協議会)
5. みやしろ大学 6. 移動スーパー
7. まちなかどこでもミュージアム 8. 進修館オープンカレッジ
9. 緑じょう交流会 10. 宮代町さわかクラブ連合会(老人クラブ)
11. シルバー人材センター 12. その他()
13. 特にな

(13) 次の①～⑤の項目は、町の現行計画で基本施策として挙げられており、それぞれの基本施策について、この3年間の評価と今後の重要度をお聞かせください(それぞれ1つに○)

(1)～(5)のA・Bそれぞれ1つに○	【A 現在の評価】					【B 今後の重要度】				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
①地域福祉の推進 意識啓発、情報提供、福祉教育、 居場所の整備、担い手の育成など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
②日常生活への支援 在宅サービスの整備、移動支援、 相談体制の整備、住まいの確保など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③生きがいづくりへの支援 活動機会の充実、就労機会の拡大など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④安心と安全の確保 公共施設の整備、公共交通の整備、 交通安全、防災・防犯対策など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑤健康づくりの推進 生活習慣病等の予防、フレイル予防、 生涯スポーツ、レクリエーションなど	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

13

問12 主な介護者の方について

(1) 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください(1つに○) ※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」「パートタイム」のいずれかを選択してください。

1. フルタイムで働いている 2. パートタイムで働いている
3. 働いていない 4. 主な介護者に確認しないと、わからない

【(1)で「1. フルタイムで働いている」または「2. パートタイムで働いている」と回答した、現在働いている方のみ】

(1) ①主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等を行っていますか(いくつでも)

1. 特に行っていない
2. 介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、退社・早帰・中抜け等)」しながら、働いている
3. 介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている
4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
5. 介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている
6. 主な介護者に確認しないと、わからない

(1) ②主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか(3つまでに○)

1. 自営業・フリーランス等のため、勤め先はない 2. 介護休業・介護休暇等の制度の充実
3. 制度を利用しやすい職場づくり 4. 労働時間の柔軟な選択(ルカガリ制など)
5. 働く場所の多様化(在宅勤務・リワークなど) 6. 仕事と介護の両立に関する情報の提供
7. 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置 8. 介護をしている従業員への経済的な支援
9. その他() 10. 特にな

11. 主な介護者に確認しないと、わからない

(1) ③主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか(1つに○)

1. 問題なく、続けていける 2. 問題はあるが、何とか続けていける
3. 続けていくのは、やや難しい 4. 続けていくのは、かなり難しい
5. 主な介護者に確認しないと、わからない

14

(2) 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください(現状で行っているか否かは問いません)(3つまでに○)

1. 日中の排泄 2. 夜間の排泄
3. 食事の介助(食べる時) 4. 入浴・洗身
5. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等) 6. 衣服の着脱
7. 屋内の移乗・移動 8. 外出の付き添い、送迎等
9. 服薬 10. 認知症状態への対応
11. 医療面での対応(経管栄養、ストーマ等) 12. 食事の準備(調理等)
13. その他の家事(掃除、洗濯、買い物等) 14. 金銭管理や生活に必要な手続き
15. その他() 16. 不安に感じていることは、特にな

17. 主な介護者に確認しないと、わからない

●介護保険制度・高齢者福祉施策へのご意見などがありましたら、ご自由にお書きください

■ 以上で調査は終了です ご協力ありがとうございました ■
ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、
令和7年12月24日(水)までに投函してください。

15

3 在宅介護実態調査 調査票

〔在宅介護実態調査〕

みやしろ健康福祉プラン高齢者編策定に伴うアンケート調査

ご協力をお願い

町民の皆様には日ごろから町政発展のため、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

この調査は、要介護更新認定（区分変更）申請をされ、介護認定調査を受けられる方に、日頃の生活状況や介護サービス等の利用状況及び介護をされている方の状況等をお聴きし、今後の介護サービスの整備や高齢者福祉施策のあり方などをまとめた「宮代町高齢者保健福祉計画及び第10期介護保険事業計画」を策定するうえでの基礎資料として活用するために実施するものです。

ご回答いただきました内容はすべて統計的に処理し、調査目的以外に使用することはありません。お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますようお願いいたします。

令和7年12月

宮代町

記入に際してのお願い

- ご本人おひとりの回答が難しい場合は、ご家族やまわりの方にお手伝いいただき、ご本人の意見を聞いた上でご家族やまわりの方が代わりにご記入ください。
- 調査票を記入する際は、各項目で該当する数字に○をつけてください。
- 「その他（ ）」を選んだ場合は、かつこに具体的な内容をご記入ください。
- 調査票、返信用封筒には住所、氏名を記入する必要はありません。
- 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、

令和7年12月24日（水） までに投函してください。

個人情報の取扱いについて

この調査は、効果的な介護予防施策の立案と効果評価のために行うものです。本調査で得られた情報につきましては、計画策定の目的以外には利用いたしません。

調査結果の分析にあたり、町が保有するあなたの要介護認定データを活用させていただきますので、あらかじめご承知ください。右下にある番号は、データを連結させるためのものです。

また、当該情報については、宮代町で適切に管理いたします。

▼ご不明な点などがございましたら、お手数ですが、下記までお問い合わせ下さい▼

宮代町 健康介護課 高齢者支援担当 〒435-8504 埼玉県南埼玉郡宮代町笠原1-4-1
電 話 0480-34-1111（内線384）※土・日・祝日を除く8時30分～17時15分

A票 調査対象者様ご本人について、お伺いします

※A票は、調査対象者様ご本人の介護の内容や主な介護者の方の介護の状況等について、調査対象者様ご本人、または代理の方によるご記入をお願いします。

◎現在、この調査票にご回答を頂いているのは、どなたですか（複数回答可）

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1. 調査対象者本人 | 2. 主な介護者となっている家族・親族 |
| 3. 主な介護者以外の家族・親族 | 4. 調査対象者のケアマネジャー |
| 5. その他 | |

問1 世帯類型について、ご回答ください（1つを選択）

- | | | |
|---------|-----------|--------|
| 1. 単身世帯 | 2. 夫婦のみ世帯 | 3. その他 |
|---------|-----------|--------|

問2 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（1つを選択）

※同居していない子どもや親族等からの介護を含みます。

- | | |
|---------------------------|------------|
| 1. ない | 問3へ
問4へ |
| 2. 家族・親族の介護はあるが、週に1日より少ない | |
| 3. 週に1～2日ある | |
| 4. 週に3～4日ある | |
| 5. ほぼ毎日ある | |

問3 主な介護者の方は、どなたですか（1つを選択）

- | | | | | | |
|--------|------|----------|------|----------|--------|
| 1. 配偶者 | 2. 子 | 3. 子の配偶者 | 4. 孫 | 5. 兄弟・姉妹 | 6. その他 |
|--------|------|----------|------|----------|--------|

問4 主な介護者の方の性別について、ご回答ください（1つを選択）

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

1

問5 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください（1つを選択）

- | | | | |
|----------|--------|--------|----------|
| 1. 20歳未満 | 2. 20代 | 3. 30代 | 4. 40代 |
| 5. 50代 | 6. 60代 | 7. 70代 | 8. 80歳以上 |
| 9. わからない | | | |

問6 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください（複数選択可）

- | | |
|-------------------------|----------------------|
| 1. 日中の排泄 | 2. 夜間の排泄 |
| 3. 食事の介助（食べる時） | 4. 入浴・洗身 |
| 5. 身だしなみ（洗顔・歯磨き等） | 6. 衣服の着脱 |
| 7. 屋内の移乗・移動 | 8. 外出の付き添い、送迎等 |
| 9. 服薬 | 10. 認知症状への対応 |
| 11. 医療面での対応（経管栄養、ストーマ等） | 12. 食事の準備（調理等） |
| 13. その他の家事（掃除、洗濯、買い物等） | 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き |
| 15. その他（ ） | |
| 16. わからない | |

問7 ご家族やご親族の中で、ご本人の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（複数選択可）

※現在働いているかどうか、現在の勤務形態は問いません。
※自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

- | |
|-------------------------------|
| 1. 主な介護者が仕事を辞めた（転職除く） |
| 2. 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた（転職除く） |
| 3. 主な介護者が転職した |
| 4. 主な介護者以外の家族・親族が転職した |
| 5. 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない |
| 6. わからない |

2

問8 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください（複数選択可）

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 配食 | 2. 調理 |
| 3. 掃除・洗濯 | 4. 買い物（宅配は含まない） |
| 5. ゴミ出し | 6. 外出同行（通院、買い物など） |
| 7. 移送サービス（介護・福祉タクシー等） | 8. 見守り、声かけ |
| 9. サロンなどの定期的な通いの場 | 10. 緊急時通報システム |
| 11. 介護用品支給（紙おむつ等） | 12. その他（ ） |
| 13. 利用していない | |

問9 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用していて、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください（複数選択可）

※介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに含みます。

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 配食 | 2. 調理 |
| 3. 掃除・洗濯 | 4. 買い物（宅配は含まない） |
| 5. ゴミ出し | 6. 外出同行（通院、買い物など） |
| 7. 移送サービス（介護・福祉タクシー等） | 8. 見守り、声かけ |
| 9. サロンなどの定期的な通いの場 | 10. 緊急時通報システム |
| 11. 介護用品支給（紙おむつ等） | 12. その他（ ） |
| 13. 特になし | |

問10 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください（1つを選択）

※「施設等」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、特定施設（有料老人ホーム等）、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホームを指します。

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 入所・入居は検討していない | 2. 入所・入居を検討している |
| 3. すでに入所・入居申し込みをしている | |

3

問11 ご本人が、現在抱えている傷病について、ご回答ください（複数選択可）

- | | |
|----------------------------|---------------------------|
| 1. 脳血管疾患（脳卒中） | 2. 心疾患（心臓病） |
| 3. 悪性新生物（がん） | 4. 呼吸器疾患 |
| 5. 腎疾患（透析） | 6. 筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等） |
| 7. 膠原病（関節リウマチ含む） | 8. 変形性関節疾患 |
| 9. 認知症 | 10. パーキンソン病 |
| 11. 難病（パーキンソン病を除く） | 12. 糖尿病 |
| 13. 眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの） | |
| 14. その他（ ） | |
| 15. なし | |
| 16. わからない | |

問12 ご本人は、現在、訪問診療を利用していますか（1つを選択）
※訪問歯科診療や居宅療養管理指導等は含みません。

1. 利用している 2. 利用していない

問13 現在、〈住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の〉介護保険サービスを利用していますか（1つを選択）

1. 利用している → 問14へ 2. 利用していない → 問14へ

問14 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか（複数選択可）

1. 現状では、サービスを利用するほどの状態ではない
2. 本人にサービス利用の希望がない
3. 家族が介護をするため必要ない
4. 以前、利用していたサービスに不満があった
5. 利用料を支払うのが難しい
6. 利用したいサービスが利用できない、身近にない
7. 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため
8. サービスを受けたが手続きや利用方法が分からない
9. その他（ ）

4

B票 主な介護者の方について、お伺いします

※B票は主な介護者様の就労や介護の状況等について、主な介護者様、または代理の方によるご記入をお願いします。

- A票 問2で「2.」「5.」と回答した場合（介護を受けている場合）は、「主な介護者」の方にB票へのご回答・ご記入をお願いいたします。
- 「主な介護者」の方による、B票へのご回答・ご記入が困難である場合は、ご本人様（調査対象者の方）がご回答・ご記入してください。ご本人様によるご回答・ご記入が困難な場合は、無回答で結構です。

問1 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください（1つを選択）

※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」「パートタイム」のいずれかを選択してください。

- | | |
|-----------------------|-------|
| 1. フルタイムで働いている | } 問2へ |
| 2. パートタイムで働いている | |
| 3. 働いていない | } 問5へ |
| 4. 主な介護者に確認しないと、わからない | |

問2 「問1で「1.フルタイムで働いている」と回答した方にお伺いします」
または「「2.パートタイムで働いている」と回答した方にお伺いします」
主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか（複数選択可）

1. 特に行っていない
2. 介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている
3. 介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている
4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
5. 介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている
6. 主な介護者に確認しないと、わからない

5

問3 「問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします」

主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか（3つまで選択可）

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| 1. 自営業・フリーランス等のため、勤め先はない | 2. 介護休業・介護休暇等の制度の充実 |
| 3. 制度を利用しやすい職場づくり | 4. 労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など） |
| 5. 働く場所の多様化（在宅勤務・テレワークなど） | 6. 仕事と介護の両立に関する情報の提供 |
| 7. 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置 | 8. 介護をしている従業員への経済的な支援 |
| 9. その他（ ） | 10. 特になし |
| 11. 主な介護者に確認しないと、わからない | |

問4 「問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします」

主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか（1つを選択）

1. 問題なく、続けていける 2. 問題はあるが、何とか続けていける
3. 続けていくのは、やや難しい 4. 続けていくのは、かなり難しい
5. 主な介護者に確認しないと、わからない

問5 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）（3つまで選択可）

- | | |
|-------------------------|----------------------|
| 1. 日中の排泄 | 2. 夜間の排泄 |
| 3. 食事の介助（食べる時） | 4. 入浴・洗身 |
| 5. 身だしなみ（洗顔・歯磨き等） | 6. 衣服の着脱 |
| 7. 屋内の移乗・移動 | 8. 外出の付き添い、送迎等 |
| 9. 服薬 | 10. 認知症状への対応 |
| 11. 医療面での対応（経管栄養、ストーマ等） | 12. 食事の準備（調理等） |
| 13. その他の家事（掃除、洗濯、買い物等） | 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き |
| 15. その他（ ） | 16. 不安に感じていることは、特になし |
| 17. 主な介護者に確認しないと、わからない | |

6

●介護保険制度・高齢者福祉施策へのご意見などがありましたら、ご自由にお書きください

■ 以上で調査は終了です ご協力ありがとうございました ■

ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、令和7年12月24日（水）までに投函してください。

7

みやしろ健康福祉プラン高齢者編策定
に伴うアンケート調査 調査報告書

発 行 : 令和8年3月
編 集 : 宮代町健康介護課
